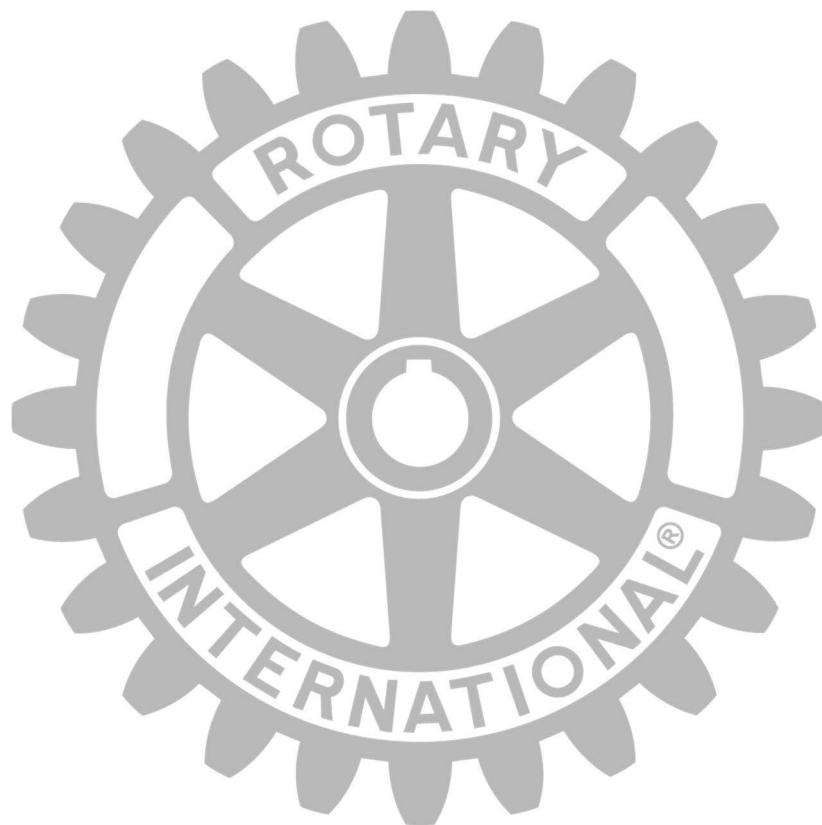




地区研修・協議会

日時：2025 年 4 月 19 日（土）10：00～

会場：寒河江市文化センター（寒河江市）

国際ロータリー第 2800 地区
2024-2025 年度

ガバナー 芳賀 康雄

ガバナーエレクト 小松 栄一

Rotary
District 2800



事務局 〒994-0027 天童市桜町 2-20
tel 023-687-0208 / fax 023-687-0209
e-mail office@rid2800.org

ロータリーの基本理念

100年以上にわたり、私たちはロータリーの価値観と伝統をあらわす基本理念にしたがって行動してきました。「ロータリーの目的」「四つのテスト」「5大奉仕部門」は、奉仕（Service）、親睦（Fellowship）、多様性（Diversity）、高潔性（Integrity）、リーダーシップ（Leadership）という私たちの中核的価値観をあらわしています。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリーの公式標語

「超我の奉仕（Service Above Self）」

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる（One Profits Most Who Serves Best）」

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って 行動する世界を目指しています。

中核的価値観

親睦 高潔性 多様性 奉仕 リーダーシップ

ロータリーのエッセンス声明

ロータリーは、さまざまな国や文化、職業のリーダーのネットワークであり、交流を通じてアイデアを広げ、世界中の地域社会に変化をもたらすために行動しています。

行動計画

- 1. より大きなインパクトをもたらす
- 2. 参加者の基盤を広げる
- 3. 参加者の積極的なかわりを促す
- 4. 適応力を高める

目次

ロータリーの基本理念	
目次	1
次第	2
<次年度の方針>	
ガバナーエレクトプロフィール	3
RI会長エレクトプロフィール	4
国際協議会講演要旨・RI会長エレクトメッセージ	5
地区ラーニングファシリテーター資料	9
地区基本方針	10
ロータリーデー記念事業『それぞれの最上川物語 第3章』	14
地区重点事項	16
クラブ優秀賞・数値目標・ガバナー賞	23
会長エレクト・次期幹事の皆様へ	45
クラブ幹事並びに事務局の重要な仕事（定期報告関連）	51
公式訪問に関する基本方針・日程表	52
決議事項（案）・申し合わせ事項（案）・地区資金予算（案）・地区大会予算（案）	55
送金カレンダー・送金連絡先一覧表	59
ガバナー月信について	61
ロータリーの友投稿規定	62
<各委員会活動計画>	
クラブ奉仕委員会・ロータリー情報委員会	67
会員増強委員会・公共イメージ委員会	70
職業奉仕委員会	74
青少年奉仕委員会・インターアクト委員会・RYLA委員会・青少年交換委員会	77
ローターアクト委員会	83
米山奨学・米山学友委員会	86
社会奉仕委員会 / 地域奉仕委員会 / 国際奉仕・ロータリー学友委員会	90
ロータリー財団委員会	93
<各種提出用紙>	
会員増強報告書・年間例会出席報告書	99
地区資金関係 送金明細書	101
ロータリー財団 送金明細書	102
米山奨学会 普通寄付金・特別寄付金 送金明細書	104
会員情報書式	106
<資料編>	
クラブの健康チェック	111
My ROTARY	123
（アカウント作成・会員を追加・会員を管理・役員を管理・クラブの詳細を変更・事務局員の任命・事務局員の継続登録・事務局員の変更）	
年間スケジュール（案）	172
地区組織図（案）	177
国際ロータリー関連 連絡先一覧	



地区研修・協議会

日時：2025年4月19日（土）10：00 開会

場所：寒河江市文化センター

		司会：次期地区事務局長	沖 津 博
9:30	登録		
10:00	開会点鐘	ガバナーエレクト	小 松 栄 一
	開会の挨拶	地区研修・協議会実行委員長	古 澤 康 太 郎
	国歌斉唱	ソングリーダー	水 戸 部 秀 雄
	ロータリーソング「奉仕の理想」		
	ガバナー挨拶	ガバナー	芳 賀 康 雄
	ガバナーエレクト挨拶 及び 地区チーム紹介	ガバナーエレクト	小 松 栄 一
	バッジ交換	ガバナー 芳 賀 康 雄 / ガバナーエレクト	小 松 栄 一
10:25	次期地区ラーニングファシリテーター挨拶	次期地区ラーニングファシリテーター	伊 藤 三 之
	地区研修・協議会の目的について		
10:55	国際協議会報告	ガバナーエレクト	小 松 栄 一
	2025-2026 年度 R I 目標及び 地区基本方針		
	諸事連絡		
12:10	～ 昼食・分科会会場への移動・休憩 ～		
13:00	分科会（各分科会 会場にて）		
	◎ガバナー補佐 / 会長エレクト	ガバナーエレクト	小 松 栄 一
	決議事項（案）・申し合わせ事項（案）・各予算（案）採択		
	◎戦略計画委員会 ※14 時から開催（G・GE・GN・GND・地区幹事・次期地区幹事・次次年度地区幹事）		
	◎次期幹事 / クラブ事務局	次期地区幹事	國 井 晴 彦
	◎クラブ奉仕委員会（ロータリー情報委員会）	次期アドバイザー G	芳 賀 康 雄
	◎会員増強委員会（公共イメージ委員会）	次期アドバイザー PG	上 林 直 樹
	◎職業奉仕委員会	次期アドバイザー 直前 G	伊 藤 三 之
	◎青少年奉仕委員会（インターアクト委員会・RYLA 委員会・青少年交換委員会） / ローターアクト委員会	次期アドバイザー PG	佐 藤 孝 子
	◎米山奨学・米山学友委員会	次期アドバイザー PG	矢 口 信 哉
	◎社会奉仕委員会（国際奉仕委員会 / 社会奉仕委員会・ロータリー学友委員会）	次期社会奉仕委員長 PG	齋 藤 榮 助
	◎ロータリー財団委員会（補助金・奉仕プロジェクト委員会）	次期 R 財団委員長 PG	大 久 保 章 宏
14:45	～ 分科会終了・本会議場への移動・休憩 ～		
15:00	分科会報告		
16:45	次期地区大会について	次期地区大会実行委員長	安 藤 博 章
16:50	総括	次期地区ラーニングファシリテーター	伊 藤 三 之
17:10	閉会点鐘	ガバナーエレクト	小 松 栄 一
	諸事連絡		

ガバナーエレクト プロフィール



小松 栄一（こまつ えいいち）

所属クラブ 寒河江ロータリークラブ
生年月日 1956 年（昭和 31 年）9 月 10 日
勤務先 医療法人 小松医院 理事長
住所 〒991-0031 寒河江市本町 2 丁目 11-40
携帯番号 080-3330-3184
E-mail m5a0m5e4@ic-net.or.jp

学歴・職歴

1981 年	北里大学医学部 卒業
1982 年 5 月	山形大学医学部医員
1986 年 7 月	山形大学医学部文部教官助手
1988 年 9 月	医療法人小松医院勤務
1991 年 4 月	医療法人小松医院理事長
1991 年 4 月	社会福祉法人松寿会理事長

主なロータリー歴

1996 年 2 月 寒河江ロータリークラブ 入会

（クラブ内 / 会長・幹事）

2010 年-2011 年	寒河江ロータリークラブ 幹事
2014 年-2015 年	寒河江ロータリークラブ 会長

（地区 / AG・委員長・委員）

2004 年-2007 年	地区青少年交換委員会小委員長
2008 年-2010 年	地区青少年交換委員会小委員長
2016 年-2018 年	地区ロータリー財団 補助金・奉仕プロジェクト委員会委員長
2018 年-2019 年	第 4 ブロックガバナー補佐
2019 年-2020 年	地区国際奉仕委員会委員長
2021 年-2024 年	地区ロータリー財団 補助金・奉仕プロジェクト委員会委員長
2011 年-2017 年	NPO 法人 RIJEC 研修委員
2018 年-2024 年	一般財団法人 RIJYEM 研修委員

ポール・ハリス・フェロー 大口寄付者 ベネファクター 米山功労者



RI 会長エレクトプロフィール



マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

2024-2025 年度会長エレクト

Santo André ロータリークラブ

ブラジル、サンパウロ

印刷業界のビジネス・コンサルタントであり、父親が設立した印刷会社 Gráfica Bandeirantes の元取締役。

軍学校に通い、ロータリー青少年交換プログラムで米国ミネソタ州セントポールの高校を卒業。ドイツのオフエンバッハにある印刷機メーカー、MAN Roland で 1 年間のインターンシップを経験、Fundación Getulio Vargas' São Paulo School of Business Administration より学士号を取得。また、サン・ベルナルド・ド・カンポ法科大学より法学士号を取得。

ブラジルのグラフィック技術協会やブラジル印刷産業協会（ABIGRAF）の会長など、数多くの専門家団体を率いた経験を有する。また、全国産業連盟のサンパウロ州産業連盟（FIESP）代表理事、FIESP 副会長、ラテンアメリカ印刷産業連盟副会長も歴任。フロリダ印刷協会から「Printing Leader of the Americas」賞、NPES（印刷・出版・加工技術サプライヤー協会）から「Global Presidential Print Award」を受賞。

1980 年、23 歳でロータリーに入会。理事と管理委員を歴任し、ブラジルで 4 番目の RI 会長として就任。RI ラーニングファシリテーター、Avoidable Blindness（回避可能な失明）タスクフォースのゾーンコーディネーター、健康問題のタスクフォース中南米コーディネーター、RI 会長代理、規定審議会代表議員など数多くの役割を歴任。また、RI 会員増強委員会、ロータリー財団プログラム財務委員会、国際ポリオプラス委員会にも貢献。

ロータリー財団特別功労賞を受賞。デニース夫人と共に、メジャードナー、ロータリー財団ベネファクター。



RI会長エレクト メッセージ

- UNITE FOR GOOD -

よいことのために手を取りあおう

昨年、2024-2025 年度ガバナーに、国際ロータリーの会長ノミネーとして、会員増強を私たちの組織の最優先事項であり、最も価値ある資産であり、最大の課題であると強調しました。会長エレクトとして、ロータリーの未来を確かなものにするには、組織全体で会員増強に力を注ぐことが必要不可欠であることを、これまで以上に確信しています。

ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です。会員は、地球上で最も有能なボランティアの集まりです。私は、アトランタ国際大会で、ポリオ根絶のパートナー団体を代表する人物が、ロータリー会員の並外れた献身を称賛したのを聞いて、このことを学びました。

今回は、会員増強と活性化に向けたロードマップについてお話ししたいと思います。このロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。

世界は、劇的なペースで変化しています。テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。トマーシ・ディ・ランペドゥーサが『山猫』で書いたように、「すべてを同じままに保つには、すべてを変えなければならない」のです。革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく必要があります。68 歳の私は、仲間たちのコミュニティを見つけることがどれほど充実したものであるかを、身をもって知っています。

私の所属クラブであるサント・アンドレ・ロータリークラブは、150 人の会員を擁する活気と伝統のあるクラブです。妻のデニースは、衛星クラブの結成に助力し、50 人近い素晴らしい女性たちが自分らしくリーダーシップを発揮できる場を創り出しました。衛星クラブ、分野特化型クラブ、法人クラブ、パスポートクラブなどは、多様な人びとを惹きつけるために必要な柔軟性の例です。従来の枠組みにとらわれずに未来のロータリアンに働きかける機会をもたらします。将来のロータリー会員は必ずどこかにいます。私たちは、そこに赴いて彼らを見つける必要があります。

私は、健全な地区には、団結したリーダーシップという重要な特徴があることに気づきました。ガバナーが前任者の努力を基盤とし、プログラムや戦略が毎年途切れることなく継続されるようにすることで、地区は発展します。一方、トップにおける不和は、時限爆弾のようなものであり、これが会員数の減少という結果を引き起こすことがよくあります。継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区リーダー同士が連携し、自分の“ガバナー年度”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれます。ロータリーはすでに、毎年リーダーが交代するという独特な課題に直面しています。これ以上、私たちの努力を分散させて、状況をさらに難しくしてはなりません。むしろ、未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の遺産を築いていきましょう。

ロータリーがポリオ根絶活動で培ってきた歴史は、私たちに貴重な教訓を与えてくれます。単独でも大きな成果を上げることができますが、他の人々と力を合わせれば、さらに大きく世界を変えることができます。ゲイツ財団、WHO、UNICEF といった団体とのパートナーシップは、230 億ドルを投じて 40 年以上取り組んできたポリオ根絶活動において極めて重要な役割を果たしました。ロータリー単独でこれほどまでに大きな進展を遂げることはできなかったでしょう。

それならば、会員増強にもこの教訓を活かすべきではないでしょうか。ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付けることができます。このようなパートナーシップは、「量か質か」という誤った二者択一を排除します。奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます。

つまり第一に、私たちのすべての成果、プロジェクト、パートナーシップは会員にかかっています。会員増強とは単に数字を増やすことではなく、集合体としての私たちの力をさらに高め、ロータリーの使命を継承していくことです。まず、誰も永遠には生きられないと認識しなければなりません。クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎え入れることです。

第二に、会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くのリソースを投入できることを意味します。

第三に、後継者育成計画が重要です。クラブは成長するか、衰退するかのいずれかであり、安定した会員基盤というものはありません。私たちは、会員の勧誘と維持を、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。そうすることで、ロータリーが今後数十年にわたって活気とインパクトを維持できるのです。

ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。行動人とは、何をするのでしょうか。私たちは、よいことのために手を取りあいます。これが、2025-2026 年度の会長メッセージです：

「UNITE FOR GOOD: よいことのために手を取りあおう」

分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末長いインパクトをもたらすよう、私たちを鼓舞します。

地区でロータリーを成長させるための最善の戦略を学ぶことに焦点を当ててください。ロータリーは、この協議会に多大な時間と資金を投じてきましたが、それはスピーチや派手な演出のためではなく、皆さんが効果的にリーダーシップを発揮するための手段を身につけていただくためです。この投資から得られる見返りは、金銭で測られるものではなく、新会員の入会数、革新的なクラブの創設、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすことによって測られるでしょう。

そして、この使命を遂行するにあたり、ロータリーの最大の喜びの一つ、すなわち、世界中に友人をつくり、楽しむことを忘れないでください。

成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩いていきましょう。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう。

2024-2025 年度

国際ロータリーとロータリー財団の年次目標（行動計画）

優先事項 1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調し、ポリオのない世界の為の計画を立てる。
2. ロータリー財団への寄付全般を増やし、2025 年までに 20 億 2,500 万ドルの恒久基金を築く。
3. クラブ、地区、国際レベルで、地域社会の調査およびプロジェクトとプログラムの測定を奨励する。

優先事項 2「参加者の基盤を広げる」の目標

4. クラブとロータリーファミリーの多様性、公平さ、インクルージョンを育むための活動を推進する。
5. 既存の関係を強化し、ロータリーの行動計画に沿った新たなパートナーシップを築く。
6. 革新的なクラブと新しい参加経路を確立し、発展させる。
7. 地元と海外の地域社会におけるロータリーと会員のインパクトに対する認識と理解を高める。

優先事項 3「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

8. 会員のニーズに応え、会員維持率を高めるためにクラブを支える会員参加のためのツールを充実させる。
9. 参加者、特にロータリークラブとローターアクトクラブ間の協力と繋がりを強化する。
10. 職業上のつながりを育み、リーダーシップスキルを養うためにロータリーを通じて提供される機会を紹介する。

優先項目 4「適応力を高める」の目標

11. より大きな協力と運営効率を促進するための革新的なアプローチを試行することにより、地域の適応力を支える。
12. ロータリーのリーダーシップとガバナンスにおいて、多様性、公平さ、インクルージョンを支援する。

2025-2026年度 地区研修・協議会 資料

国際ロータリー第 2800 地区
2025-2026 年度
地区ラーニングファシリテーター
地区行動計画推進リーダー
直前ガバナー 伊藤 三之

I 地区研修・協議会とは

地区研修・協議会とは、ガバナーエレクト、次期ガバナー補佐、次期地区委員会等の地区関係者が、クラブ会長エレクトを始めとする次期クラブ指導者に対して、

- ① クラブ活性化のための大切なロータリー情報を提供しながら、次期クラブ指導者の役割と責務を周知し、意欲を喚起して、次期クラブ指導者チームとして大いに奮起して貰うための研修と協議の場であるとともに、
- ② クラブ活性化のためにクラブと地区の協力関係を築く機会を提供する場であって、各クラブはクラブ活性化のためにガバナーエレクト、ガバナー補佐、地区各委員会とどのように連携できるかを探る必要があるとともに、ガバナーエレクト、ガバナー補佐そして地区各委員会はどのような形で各クラブの活性化に資するかという観点から、企画、立案、実施しなければならない。プログラム全般の責任者はガバナーエレクトである。

II 年度開始までに特に意識して欲しい3つのこと

1 ストレスのないロータリーを目指そう！

- ・地区やクラブのロータリアンが聞いていて理解できる話を
「むずかしいことをやさしく やさしいことを深く
深いことをゆかいに ゆかいなことを真面目に」（作家 井上ひさし）
ロータリーレート、IM、PELS、ラーニングファシリテーター、RYLA、ロータリーソング等
- ・地区研修・協議会参加者は、地区メンバーやクラブメンバーに説明責任がある立場であることの自覚を（率先してロータリーを学ぼう！）

2 「それぞれの最上川物語」事業のねらいを理解しよう！

- ・最上川そのものだけがフィールドではない
- ・効率がねらいではない

3 クラブ行動計画を検討、立案して、クラブを活性化しよう！

- ・各クラブで、「行動計画推進リーダー」を中心に、中長期的（3年間）視点でのクラブ目標設定と推進（進捗状況の確認と計画の見直し等も含む）を行うことで、クラブの足元を見つめ、クラブを活性化させる起爆剤としましょう
- ・クラブ行動計画の検討、立案に、地区委員会（クラブ奉仕委員会、ロータリー情報委員会、会員増強委員会等）を積極的に活用しましょう（地区委員会はこの要請に充分に応えられるよう準備してください）

2025-2026 RI District 2800

地区基本方針

良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために

2019 年 12 月に新型コロナウイルス感染症のパンデミックが発生してから 6 年目に突入しようとしています。世界中を恐怖に陥れた新型コロナウイルス感染症も、現在では普通の感染症の一つになっていますが、新たな感染症の発生や、再興感染症と言われる古くて新しい感染症の発生も危惧されており、21 世紀は新たな感染症との戦いの世紀と言っても過言ではないでしょう。

また、2022 年 2 月 24 日にロシアがウクライナに電撃的侵攻を開始しました。2023 年 10 月 7 日にハマスの電撃ロケット攻撃に始まったパレスチナ・イスラエル戦争は泥沼の状態が続いています。それ以前から、世界中で分断の時代に突入したと言われていましたが、分断はあらゆる面に広がり、温暖化、人口問題（人口増、人口減いずれも）、食料、経済問題、感染症、ジェンダー、ハラスメント、世代間格差、アンコンシャスバイアス等々数えきれない分断の場面が浮かび上がります。これらの問題は、いずれも解決しなければ人類の存亡に直接影響を及ぼす問題であったり、人類の未来を左右する問題ばかりです。

そんな中であって、私たちロータリアンは何を求められ、何を為すべきなのでしょう。マリオ RI 会長エレクトは、彼のメッセージを「UNITE FOR GOOD：良いことのために手を取りあおう」としました。このメッセージに込められた意味は何でしょうか。RI 理事会は、行動計画の策定から 3 年が過ぎ、その見直しをする予定で、情報収集をしていましたが、そこで明らかになったのは、行動計画の浸透度が低いということです。地区レベルはもちろんですが、クラブレベルで言うと、ほとんど浸透していないというのが現状だろうという結果だったようです。そこで、RI 理事会と戦略計画委員会は、行動計画の見直しを止め、今後その浸透を図る方針としたようです。そこで、今回の国際協議会では、すべての分科会のテーマが行動計画に関連するものとなりました。私が感じたことは、今後 3 年を目処に、行動計画、3YEAR ROLLING GOALS、クラブ戦略計画委員会設置をクラブに徹底する方針で、そのために My ROTARY を積極活用していくことになるということです。

RI は、会長テーマとロゴの廃止に際して、今後は行動計画がテーマであり単年度のテーマやロゴは廃止すると述べました。つまり、マリオ会長のメッセージ、UNITE FOR GOOD は、インパクトのある奉仕活動をするために、基盤を強化し、参加意識を高めることを意識しようというメッセージだと感じるのです。

マリオ RI 会長エレクトもお話になられましたが、ロータリーはボランティア団体であり、ボランティア団体としての質の向上とその存在の誇示が大事と言っています。チャリティーナビゲ

ーターの評価が高いことを誇りにするのもその表れではないでしょうか。若い世代にはその方が評価されるということのようですが、それだけでいいのでしょうか。

また、未来の夢計画が動き始めてから、RI の最重要関心事は会員増強一点に絞られました。そこから導き出されたのが戦略計画委員会によるビジョン声明と中核的価値観、戦略的優先事項（行動計画）などです。

私は、ロータリーの基本は「ロータリーの目的：object of Rotary」にあると教えられてきました。皆さんもロータリーの目的を十分理解されていると思いますが、今一度見直してみましよう。

ロータリーの目的とは？

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

これを読んで、皆さんは何を考えますか。

本文の「奉仕の理念を奨励し育む」とは。奉仕の理念とは何か？

奉仕の理念とは、フランクリン・コリンズの言った「超我の奉仕：service above self」であり、アーサー・フレデリック・シェルドンによる「最もよく奉仕するもの、最も多く報われる：Who profits most who serves best」に現されています。この二つのモットーを理解し、自分の行動に如何に取り入れるかを考えることが、私たちに求められていると考えます。ロータリーの目的では、その為に具体的に行うべきことを 4 つ例示しています。

- 第 1：知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

この意味するところは、単に仲間を増やすだけではありません。奉仕する機会には、奉仕する場、奉仕のアイデア、奉仕の中身、奉仕に取り組む姿勢、奉仕の心の形成、自己研鑽の機会等、そして奉仕する仲間、色々なことが含まれていると考えます。クラブの中で、奉仕する機会を得ること、その機会を活用して奉仕の本質を学ぶことが求められています。

第2：職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；

職業倫理の確立と維持、職業の平等と高潔性の維持。

第3：ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；

奉仕の実践を説く。職業奉仕及び社会奉仕を実践する個人を育成することの重要性を説いたもの。

第4：奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリアン同士が、政治や宗教、歴史、言葉、肌の色、あらゆる垣根を超えて国際理解、親善、平和を推進するために協力し合うこと。

以前は、社会奉仕にインターアクトとローターアクト、RYLA が含まれていました。そして、国際奉仕に青少年交換プログラムが分類されていました。現在は、これらをまとめて青少年奉仕という第五の奉仕部門が作られたわけですので、ロータリーの目的にも第5項が追加されてもいいのかもしれませんが、現在の所そういった動きはないようです。もしそうなれば、青少年育成のため、より良い未来を築くためにロータリアンが役割を果たすべきといった文言が考えられるのではないのでしょうか。

このロータリーの目的を毎月唱和している会員やクラブがあると思いますが、この目的を十分理解され、その達成のためにクラブ活動して頂きたい。このロータリーの目的を実践することによって、ロータリー活動は輝かしい成果を、私たちに、地域に、世界に、そして未来にもたらしてくれると考えます。

さて、話を戻しますが、世界中で格差拡大と多くの分断が発生していると述べましたが、その格差や分断を埋める方法はあるのでしょうか。私は、最終的には、チャレンジできる公平な環境を作ることが問題の解決につながるのではないかと考えます。そのためには、私たちが地域や世界中で格差の改善、分断解消のための活動を行うこと。特に若者に対する支援を積極的に行うことが必要なのではないかと考えます。

このような考えに基づいて、私の年度は、『良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために。』という地区方針を立てることにいたしました。

クラブ活動で学んだことを応用し、地域での活動を活発化させて、地域の抱える問題を発掘しそしてその解決に挑んでいただきたい。また、皆さんの目を海外に向けて、世界中で困っている人がいる現状を（備）つぶさに見、手を差し伸べてほしい。それには、ロータリー財団や米山奨学会の存在が私たちの活動の手助けになるでしょう。また、若い人々の意見も取り入れ、新発想で地域の諸問題解決に挑んでいただきたいと考えます。

そして最後に、未来のために私たちができることを惜しみなく行いましょう。今が良ければそれでいいといった身勝手は人類の破滅、地球の破滅をもたらします。そうならないために何をすべきか考えてください。それは、職業奉仕でも、社会奉仕でも、国際奉仕でも、青少年奉仕でもなんでもいいのです。クラブ活動を通じて奉仕の精神を学び、そして実際に活動しましょう。実践なきところに成果はない。ロータリアンは実践の徒なのです。その結果として、ロータリーの活動がさらに活発になり、それを見ている職業人や若者が私たちの考えに賛同してくれ、そして仲間が増える。さらに、ロータリーの活動が活発になる。そんな好循環を私たちは目指したいと思います。

ロータリーデー記念事業

それぞれの最上川物語 第3章

最上川物語を提唱した伊藤三之バスターガバナーの言葉を引用します。

国際ロータリー第 2800 地区の対象エリアは、山形県全域です。幸いにも、私たちの地区は行政単位と一致した非常にまとまりのある地区構成です。

さて、山形県の母なる川、最上川。一つの都府県内で完結する河川としては日本一の長さ（229 キロ）を誇ります。米沢の西吾妻山を水源とし、県内の数多くの市町村内を流れ、酒田の日本海にそそぎ込みます。私たちの地区の第 1 グループから第 6 グループの全てを網羅しているのです。

＜広き野をながれゆけども最上川 うみに入るまでにごらざりけり＞

山形県民の歌「最上川」。この歌は、昭和天皇が皇太子でおられた大正 14 年に山形県に行啓されご覧になった最上川の様子を、その翌大正 15 年の歌会始においておよみになられたものです。

松尾芭蕉は「奥の細道」紀行（1689 年）で、次のような句を残しています。

＜閑かさや 岩にしみ入る蟬の声＞

＜五月雨を あつめて早し最上川＞

＜暑き日を 海に入れたり最上川＞

私たちのふるさと山形の山、川、海の、厳肅さ、清涼さ、雄大さを見事に表現しています。ふるさとの母なる川、最上川。いにしえより恵みを運ぶ大動脈。未来に豊かで美しい最上川を引き継いでいくために、最上川をステージにして、地区内全てのグループが一丸となって、環境をテーマにした何らかの事業を行っていきましょう。ロータリーデーの事業として地域社会に広報し、ロータリアンだけでなく、青少年を含む多くの地域の方々とともに汗をかい、最上川をとおして環境問題、そしてふるさとを考えてみましょう。

それぞれのロータリアンが、それぞれの最上川物語をつくりましょう。

今年で 3 年目になる最上川物語、伊藤バスターガバナーが述べられた事に、皆さんは高い志を感じられたことでしょう。その意義を考えるとときに私たちが意識することは、水は命の源であり、それを守ることが生命を守ることにつながるということだと考えます。

最近よく取り上げられるプラスチックゴミは、自然界では分解されるまで 100 年～200 年、もしくはそれ以上かかると言われています。プラスチックゴミが直接動物や海洋生物に取り込まれ命を奪う他、マイクロプラスチックと言われる微小なプラスチックのゴミとなり、もともと含まれる添加物が環境ホルモンとして悪さをしたり、有害物質を吸着してしまう性質があります。これらが食物連鎖を通じて人体に取り込まれ、特に胎児や成長期の子供に悪影

響を与えると考えられています。これ以外にも、未解明の有害物質の含まれた物が河川を通じて海にまで達し、いずれ私たちに逆襲するときに来るのをただ見ているだけでは手遅れになってしまいます。

先に述べたように、私たちは行動する職業人です。ロータリアンだけでなく、ロータリーファミリーや地域の方々と協力して郷土の誇りである、最上川の水をきれいに保つため、さまざまな活動を計画・実行して頂きたいと思います。

自然環境の保護再生プログラム（樹氷再生プログラムへの協力）

山形県のもう一つのシンボル蔵王の樹氷、その元となるアオモリトドマツの枯死が近年問題視されています。その原因は害虫による食害で、2万本ほどが枯れてしまいました。この再生に山形市が取り組んでいますが、芳賀ガバナーはこのプロジェクトに、ロータリーも協力していくことを考えられました。

この樹氷再生には、害虫の食害問題以外にも、地球温暖化との戦いも関係してきます。最近の樹氷をご覧になり、なにか感じませんか。最近の樹氷は痩せています。完全な樹氷が形成されていないように見えます。また、樹氷の期間に雨が降り、樹氷が壊れてしまうこともよく聞きます。これは地球温暖化による影響と考えられていますが、アオモリトドマツを植樹しても、温暖化が進めば、結局樹氷は消滅してしまうのです。

それぞれの最上川物語 第3章では、山形の、日本の、そして世界の自然を守るために、最上川の流域全体で活動することを目指しましょう。自然環境の保護や再生、ゴミ問題など様々な問題に地域ごとに取り組んで頂くようにしたいと考えます。

これらのことを総合して考え、最上川物語 第3章では、良いことをしよう、地域や世界の自然と未来を守るためにと題し、最上川流域全てにおいて、つまり最上川に関わる山河全てを舞台として、地区内全てのクラブが社会奉仕事業を展開することを考えて頂きたいと思います。

地区重点事項

1. 2024-25年度国際ロータリーとロータリー財団の年次目標(行動計画)の理解

ロータリーのACTION PLAN（行動計画）は、これまでの成功を礎とし、ロータリーが今後も成長を続け、人びとをつなぎ、末永く続くインパクトをもたらすための将来の方向性を決めるものです。

ACTION PLANの優先事項の目標についてクラブや地区で話し合い、独自の戦略を立て奉仕プロジェクトに結びましょう。

行動計画の四つの優先事項は以下の通りです。

(ア) より大きなインパクトをもたらす

どうすれば、人びとの人生を変えるようなより良いことを世界で行っていただけるか？

(イ) 参加者の基盤を広げる

より多くの人にロータリーに入会してもらうにはどうすればよいのか？ ロータリーと関わりのない人の参加をどう促すことができるのか？

(ウ) 参加者の積極的なかかわりを促す

多様な人を歓迎し、活動の価値を見出してもらうためにはどうすればよいのか？

(エ) 適応力を高める

急速に変化する世界でどのように重要性を保っていくことができるか？

ロータリー行動計画

行動を通じて 変化を生みだす

インパクトをもたらす

私たちは、重点分野に沿って最大のインパクトをもたらすプロジェクトにリソースを注ぎます。

私たちは、ロータリーの活動を記録し、共有するためのツールとガイドラインを作成するとともに、前がうまくなり、何を望み、開始、終了すべきかを客観的に考えて意思決定を行うための評価方法を組み出しています。

基盤を広げる

私たちは、あらゆる活動において「多様性・公平性・インクルージョン」(DEI)を受け入れ、実践することにコミットしています。

私たちは、各自が自分にあった方法でつながりを広げ、行動を起こせるようになるための新しい方法を試行しています。

かかわりを促す

私たちは、ロータリー会員であるかどうかを問わず、参加者重視の考え方を促しています。

私たちは、どのように参加したいのかを人びとに問いかけ、それぞれのアプローチを尊重することで、あらゆる人びとの価値を認めるロータリーの姿勢を知ってもらうことに努めています。

適応する

私たちは、組織の柔軟性と対応力を高めるために運営の合理化をめざしています。

私たちは、クラブ、地区、ゾーンがより効果的にコミュニケーションを回り、協力できるよう、物事のやり方を簡素化し、会員が変化に適応できるよう支援しています。

クラブでできることをrotary.org/actionplanからご覧ください。



2. 3 year rolling Gals (targets)

国際ロータリー理事会は、活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ、2024-2025年度を初年度とし、3年間のグローバルトライアルを行うことを決定し、地区やクラブに対し理解と協力を要請しています。実際に行う事項は次のようになります。

<地区>

1. ガバナーやガバナー補佐及び関連する地区委員長は、クラブセントラルでクラブの目標の達成度の進捗を管理し、必要に応じてサポートをおこないます。
2. クラブの3年間の目標作成をサポートできる体制を構築します。(マイロータリー登録、クラブセントラルの使い方、新クラブ設立のノウハウ、行動計画の知識習得等のセミナー開催など)
3. 3年間の目標達成の責任者(プランリーダー)を選任し、PG、AG、GN、GNDや担当の地区委員長を巻き込んだ幅広い議論の場を設けます。
4. また、「行動計画推進者(アクションプランチャンピオン)」を1名以上専任し、クラブへの理解浸透を図ります。

地区への研修実施などアドバイスが必要な場合は、各地域リーダー(ロータリーコーディネーター、アクションプラン推進者など)に依頼をお願いします。

<クラブ>

- A) 3年間の目標入力と管理は、**クラブセントラル**でおこないます。まずは、**次年度の目標を入力**してください。

次に、リンクボタンからファイル(3年間の目標フォーマットexcelファイル)をダウンロードして、3年間の目標を項目に従って入力して下さい。その後理事会等の承認を経てクラブ内で共有して下さい。

3年間の目標を設定するためには、クラブ戦略計画委員会、理事会、向こう3年間の会長候補者や委員長などを巻き込んだ議論が必要になります。場合によっては委員長の任期を複数年にするなど、より継続性を担保する方法をクラブの新しい文化として取り入れる必要があります。

(継続性)

- B) 3年間の目標を立てたら、毎年目標の達成度を検証し、必要に応じて次年度以降の目標を再設定して下さい。**(Rolling goals)** また、4半期ごとに進捗や達成度の管理を行なって下さい。

目標設定の項目は「ロータリーの行動計画(アクションプラン)」が基準になりますので、行動計画の知識習得、理解が必要です。習得また再習得が必要な場合はこのサイトの「行動計画(方

針)のページ」をご覧ください。またラーニングセンターの活用や地区リーダーへの相談やアドバイスを求めて下さい。(RIの目標との整合性を図る)

C) Japan portal siteへの入力をお願い。

国際ロータリーの公式サイトMy ROTARYでは、地区やクラブの戦略計画に基づいた3年間の目標を入力するように設計変更されましたが、まだまだ使い勝手が良くないとの話もあります。そこで、日本では、ガバナー会で立ち上げた、JAPAN Portal Site (www.japanrotary.club)に3年計画を入力し、管理するサイトを設けました。是非、クラブ活性化のためにも利用をお願いします。

25-26年度新たなクラブ支援策が始まります [こちらをクリック](#)

Rotary Zone 1A, 2, 3 PortalSite HOME RI25-26 RI24-25 3年間の目標 クラブセントラル(マルチイヤー...) その他

受付 17時30分 | 開始 18:30~

ご登録の方はお忘れなきようご参加願います。 Rotary ZONE 1A, 2, 3

JAPAN Portal Site

www.japanrotary.club

Japan Portal site へようこそ！

地区やクラブへのスムーズな情報提供、情報共有をよりスムーズに、密にしていけるよう Japan(RI zone 1a,2,3)のポータルサイトを作成しました。重要事項をわかりやすく掲載してあります。

MyRotaryに加え、是非こちらもご活用いただきますようお願いいたします。

スマホからはこちら

RI 24-25活動方針 3年間の目標 (3-Year Goals)

アクションプラン (行動計画) クラブセントラル (マルチイヤー)

クラブサポート 会員増強 (GrowRotary)

日台親善会議2025 関連リンク

D) クラブ年度目標サポートミーティング

クラブが、行動計画を理解し、戦略計画委員会、会員増強委員会、公共イメージ委員会が活発に活動する事を実現できるように、地区がサポートする体制として、クラブサポートミーティングを行うよう求められています。これに対する対応は今後協議します。

3. クラブ活性化

ロータリー活動の基本はクラブ例会にあります。友情を培い、仲間を広め、自分にはない何かを得ようとする。「奉仕の理念」を探究し、職業倫理の何たるかを学び、世界に視野を広げる。若者との交流を通じ、未来を展望する。その全ての始まりがロータリークラブの活動に含まれています。例会が私たちの活動の場で、そこで多くのことを学びます。例会が充実していれば、会員の満足度は上がり、さらに活動の場も増えていくでしょう。充実した例会、充実した奉仕活動を通して、それぞれのクラブの活性化を図りましょう。その中で、もっとも大切な役割を担うのがクラブ会長です。クラブ会長がクラブの方向性を考えますが、最近国際ロータリーは継続性や計画性を重要視しています。直前会長、会長、会長エレクト、そして可能ならば会長ノミニーまで含めたクラブの将来を考える体制を構築してください。

4. 会員増強・公共イメージ向上

人口減少時代に会員増強を目指すことは大変なことであると言えます。しかし、会員候補者はロータリーを通じて何をしたいのか、会員はロータリーで何を得たのか、会員と会員候補者や入会間もない会員が語り合うことで、ロータリーに対する関心が高まり、更にはロータリー活動を理解できるようになります。そしてロータリーを共に楽しむ仲間を増やしたいと考えるようになってきます。老いも若きもロータリー談義を交わし、ロータリーを楽しむ仲間を増やしましょう。そして、私たちの活動を積極的に地域に発信していきましょう。ここで注意すべき点は、誰を対象に情報発信をするかという事です。中高年向けには既存のメディアの活用が有効ですが、若者向けにはSNSの活用をもっと考えましょう。有効な広報活動が行われる事によって、ロータリークラブのイメージが上向き、仲間になりたい人も増えてきます。各クラブ2名以上、地区としては100名以上の純増を目指しましょう。

5. ロータリーを学ぼう

私には、国際ロータリーはその方向性を徐々に変えようとしていると感じられます。これまでの人材育成、自己啓発、人格形成の学びの場としてのロータリークラブから、世界でトップクラスのボランティア団体としての地位を確立し、維持する。その為に種々の改革を行っているように見えます。私たちは今後どうなるのか、どうあるべきか。何を残し、何を变えるのかを学ぶ機会を持ちましょう。具体的には、クラブ奉仕や社会奉仕のあり方、職業奉仕の考え方など基本中の基本と思われる事柄と、国際ロータリーが最近提唱する、ロータリーの戦略計画、行動計画、公共イメージ向上、DEI、危機管理、個人情報管理などの事柄をどう取り入れていくのかという問題であります。古くからのロータリー感と最近示された方向性の間に共通点はあるのか、相違があるとすればどのように考えていくのか。これまでのロータリーとこれからのロータリーとのバランスをどうとるのかを考えましょう。そのためには、ロータリー情報の伝達が重要な役割を果たします。皆様は地区のリーダーとして、正しいロータリー情報の発信源となり、地区で、地域で、クラブで、そして会員同士がロー

タリー情報の中身を考え、ロータリーについて議論をする素地を作っていただきたいと思います。

6. 職業奉仕を学ぼう

職業奉仕の考え方は、これまで難しいものと言われてきました。一方で、最近の国際ロータリーは、職業を通じた社会貢献を職業奉仕の柱と位置付けて定着を図っています。これまで、多くの先人が積み上げてきた職業奉仕の精神を学び、私たちの今後のロータリー活動や社会活動に活用する道を考えましょう。いわゆる職業奉仕論は色々ありますが、難しく考えることはやめましょう。職業奉仕には、自分の内に奉仕の心を育て、その奉仕する心を持ちながら自分の仕事にあたること。そして、自分の職業を通じて社会の発展や未来の創造のために奉仕することの二つがあると考えます。先に述べた通り、後者の役割が強調されることが多いようですが、前者をしっかりと理解しておかないと、倫理観の醸成や高潔性維持がなぜ必要なのかを理解する事が困難になりがちです。ポールハリスがロータリーを立ち上げた1900年代初頭のシカゴがどんな所だったのかを知れば、なぜロータリー活動の中に職業奉仕の考え方が出てきたのかがわかると思います。

7. ロータリーデー記念事業

伊藤三之パストガバナーが提唱して始まった「それぞれの最上川物語」。最上川を通じて環境問題、そしてふるさとについて考える機会としましょうという訴えは私たちの胸を打ちました。さらに、芳賀ガバナーが提唱した、樹氷再生プログラムへの協力。母なる川最上川と山形のシンボルである蔵王樹氷、山形全体をステージにして、地区内全てのクラブが環境や自然保護、温暖化対策やゴミ問題、あらゆるテーマに関連した何らかの事業を行っていきましょう。ロータリーデーの事業として地域社会に情報を発信し、ロータリアンと一緒に、青少年を含む多くの地域の方々に参加いただく機会とし、ともに汗をかいて、地域について語りあいましょう。

8. ロータリー財団への貢献

世界で良いことをしようとアーチクラフが提唱して始まったロータリー財団。私の理解は、財団活動を通じて若者たちを支援することが主たる目的で、ロータリー財団への支援は、将来への投資であると考えています。私たち大人がより良い未来を築くために、未来をより良い方向に変える為にできる事は何か。多くの選択肢の中の一つとして、皆さんの浄財を寄付に回していただけませんか。将来の子供達の笑顔のために。ロータリー財団への寄付金は会員1人当たり年間150ドル以上を地区目標とします。そして、財団の資金を活用した活動を活発化させましょう。地区補助金の活用、グローバル補助金を使った活動への積極的な参加をお願いします。

9. 米山奨学会への貢献

外国から日本に留学している学生たちに、安心して勉学に励んでもらい、日本への理解を深めてもらうために米山梅吉翁の賛同者が始めた米山奨学事業。米山奨学会は日本と海外との架け橋になる学生を支援することが目的です。ロータリー財団と同じ点は、将来への投資であるということです。海外から来て勉学に励み、日本の父、母と呼ばれる私たちロータリアンとその家族。そして、私たちの子供と呼べる留学生との出会い。これは、将来にわたって続く宝物です。彼ら、彼女らが日本のみならず世界の将来に大きな益をもたらすことが、私たちの子供や孫の時代を豊かなものにしてくれると信じ、皆様の絶大な支援をお願いします。米山奨学会への寄付金は会員1人当たり年間15,000円以上を目指します。さらに、米山奨学生への支援として、世話クラブを務めていただきたい。世話クラブが充実していないと、米山奨学生に対する支援が半減してしまいます。

10. 青少年奉仕を充実させよう

青少年奉仕は、2010年ロータリーの第5の奉仕部門として独立しました。最初は新世代奉仕と銘打たれていましたが、現在は青少年奉仕となっています。その中には、インターアクト、ロータリー指導者養成、青少年交換、新世代交換の各プログラムが含まれています。以前は、ローターアクトもこの中に含まれていましたが、2020年にローターアクトクラブが国際ロータリーのメンバーとなったため、今は除かれています。しかし、ローターアクトクラブを含めた青少年奉仕部門の充実、世界の未来を左右する重要な奉仕活動であると理解し、ロータリアンの総力を上げて取り組むべき事項と理解してください。それぞれのクラブで既に取り組んでいるプログラムもあると思いますが、まだ取り組みを実行されていないクラブでは、何らかの参加の可能性を探っていただきたいと思います。更に、国際ロータリーのプログラム以外にも私たちの活躍の場は多数存在すると考えます。新たな青少年奉仕の場を見つけ開拓していく。先進的な取り組みも奨励したいと考えます。

11. ガバナー賞

本年度ガバナー賞は、以下の10項目のうち3項目以上を達成したクラブを表彰します。

- ① 会員増強 純増2名以上
- ② 会員増強 女性会員純増1名以上
- ③ 出席率90%以上
- ④ マイロータリーの登録率80パーセント以上
- ⑤ 地区公式LINE登録率80パーセント以上
- ⑥ ロータリー財団寄付 クラブ平均 1人150ドル以上
- ⑦ 米山奨学会寄付 クラブ平均 1人15,000円以上
- ⑧ ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー 1名以上輩出

- ⑨ ポリオプラス・ソサエティ・メンバー 2名以上輩出
- ⑩ ロータリー奉仕デーの事業「それぞれの最上川物語 パート3」に参加

また、ガバナー補佐の推薦により、審査のうえ決定するガバナー賞は次の2つです。

- ① 特に地域に貢献されたクラブを表彰
- ② 特にロータリー活動に貢献されたロータリアンを表彰



クラブ優秀賞(ロータリークラブ)

目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞(ロータリークラブ)は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である(RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している)ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は、1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ロータリークラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標の中から目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、ページ左側にある「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかわりを促す	
目標	説明
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数

改訂:2025年2月

ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数
リーダーシップ育成への参加	このロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)をクラブが使用したかどうか

より大きなインパクトをもたらす	
目標	説明
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	このロータリー年度にバーチャル形式または対面形式でクラブが派遣する青少年交換学生の数 ¹
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括 10,000 ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に 10,000 ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数

¹ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブが RI の方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならない。地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければならない。

改訂:2025 年 2 月

ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知、または恒久基金に 1,000 米ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
---------	--

参加者の基盤を広げる	
目標	説明
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
RYLA 参加者	このロータリー年度に対面式またはバーチャル形式でクラブが支援する RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)参加者の数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める	
目標	説明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画があるか
クラブ細則の見直し	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

お問い合わせ: そのほかの情報は「よくある質問」をご覧ください。

改訂: 2025 年 2 月

クラブ優秀賞(ローターアクトクラブ)

目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞(ローターアクトクラブ)は、より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げ、より積極的ななかかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映していると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である(RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している)ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は、1月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ローターアクトクラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標のうち少なくとも半分の目標を選ぶことができます。クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。クラブは1年度にわたって目標の達成に取り組むこととなります。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的ななかかわりを促す	
目標	説明
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数

改訂：2025年2月

目標	説明
ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数
リーダーシップ育成への参加	このロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)をクラブが使用したかどうか

より大きなインパクトをもたらす	
目標	説明
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生*	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生*	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
年次基金への寄付	このロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額(米ドル)
ポリオプラス基金への寄付	このロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額(米ドル)

改訂:2025年2月

参加者の基盤を広げる	
目標	説明
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブが共同スポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める	
目標	説明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画があるか
クラブ細則の見直し (会員と参加促進)	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

* ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブがRIの方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならない、地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければなりません。

お問い合わせ: そのほかの情報は「よくある質問」をご覧ください。

改訂: 2025年2月

クラブ優秀賞(インターアクトクラブ) 目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞(インターアクトクラブ)は、より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。

クラブ優秀賞の受賞資格を得るには、次の20の目標のうち、11以上を選択する必要があります。クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。クラブは本賞を受賞するために8月15日までにこれらの目標を達成する必要があります。

目標を設定し、達成への進展を記録する際にこのPDFをご利用ください。スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザー(顧問)が[オンラインの推薦フォーム](#)を記入する際にも、このPDFを参照できます。

クラブ優秀賞を受賞するために以下を行ってください：

1. 20の目標の詳細に目を通す
2. クラブのアドバイザーからの指導を受け、11の目標を選ぶ
3. 達成したい目標を選び、「目標の設定の欄」に印をつける
4. クラブが目標を達成したら、「達成」の欄に印をつける
5. スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザー(顧問)が年度を通じてこのワークシートを参照し、クラブによる目標達成の進展を記録する
6. スポンサークラブの役員またはインターアクトクラブのアドバイザーと協力し、8月15日までに[オンラインの推薦フォーム](#)を提出する。フォームの記入にあたっては、このワークシートを参照する。

インターアクトクラブがクラブ優秀賞を受賞するには、国際ロータリーから認定され、6月30日までに地区ガバナーから承認される必要があります。また、成人のアドバイザー(顧問)が、6月30日までに自身の氏名と連絡先情報をロータリーに提出している必要があります。

カテゴリー	目標の詳細	設定した目標	達成
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数		
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数		

改訂：2025年2月

カテゴリー	目標の詳細	設定した目標	達成
ロータリー行動グループとの関わり	本ロータリー年度中、クラブ会員はロータリー行動グループについてより詳しく学び、奉仕プロジェクトのためのインスピレーションを得る機会を持つ。		
リーダーシップ育成への参加	会員のスキルを伸ばすため、__回のリーダーシップ育成プログラムを実施する。		
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する。		
ロータリー親睦活動との関わり	本ロータリー年度、クラブ会員はロータリー親睦活動を通じた機会についてより多くを学ぶ。		
地区研修への参加	クラブ会員が地区の研修行事に出席する。		
ラーニングセンターの利用	クラブのアドバイザーまたは会員が、ロータリーのラーニングセンターにある奉仕学習のコースを修了する予定がある。		
年次基金への寄付	このロータリー年度中、ロータリーの年次基金への募金方法や認識向上のための方法を考え、実行する。		
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度中、ロータリーのポリオ根絶活動のための募金または認識向上のために、__件の活動を行う。		
奉仕プロジェクト	ロータリーの七つの重点分野のいずれかに関する重要な奉仕プロジェクトに、スポンサークラブまたはアドバイザーと協力して取り組む。		
RYLAへの参加	__名のクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)に参加する。		
若いリーダーのためのプログラム	若いリーダーのためのロータリープログラム(RYLA、ロータリー青少年交換など)を会員に紹介するための会合を開く。		
学友の参加	スポンサークラブと協力して、卒業するインターアクト会員にロータリーアクトクラブ(大学基盤または地域社会基盤のどちらか)を紹介する。		
戦略計画	クラブには独自の戦略計画(長期計画)がある。		

改訂:2025年2月

カテゴリー	目標の詳細	設定した目標	達成
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを更新する頻度(月に何回更新するか)。		
クラブのプロジェクトのメディア掲載	世界インターアクト週間に行った活動についてソーシャルメディアで紹介する。		
ブランドリソースセンターの利用	ロータリーのブランドを正しく反映したロゴや資料の作成において、ブランドリソースセンターを利用する。		
ロータリーの公式推進資料の利用	このロータリー年度、地域社会でインターアクトを推進するため、ブランドリソースセンターにある国際ロータリー作成のメッセージや公共奉仕関連の資料(動画、印刷広告、その他の資料)を利用する。		
クラブの推進	毎年インターアクト賞に参加する。		

改訂:2025年2月

クラブ優秀賞 よくある質問

以下のカテゴリーに関する質問への答えをご覧ください：

[ロータリークラブとローターアクトクラブの優秀賞](#)

[ロータリークラブ・セントラルのアクセス](#)

[受賞資格](#)

[クラブ優秀賞の目標](#)

[達成の報告](#)

[受賞クラブ](#)

[インターアクトクラブ向けのクラブ優秀賞](#)

ロータリークラブとローターアクトクラブの優秀賞

なぜクラブ優秀賞を目指すべきなのでしょう。

クラブ優秀賞は、クラブの表彰であるだけでなく、クラブの健全さや成長を確かなものとするための重要な手段でもあります。[クラブ優秀賞の目標](#)に取り組むことで、クラブ会員の参加が促され、地域社会でクラブの重要性が高まり、運営や活動が効率化されます。人びとを温かく迎え、参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映していると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、次世代のためにロータリーの健全さと文化を育むことができます。

ロータリークラブとローターアクトクラブは、どうすればクラブ優秀賞を受賞できますか。

1. [ロータリークラブ・セントラル](#)を開く
2. 目標を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する（留意点：会員数の増加やロータリー財団への寄付など、一部の達成は自動的に記録されます）
6. クラブ請求書を受理後、速やかに支払う（遅くとも60日以内）

クラブリーダーは、年度中、いつでもロータリークラブ・セントラルから目標を編集したり、達成を報告したりできます。

2025年1月改訂

ロータリー賞はどうなったのですか。

「ロータリー賞」は、2024 年 7 月 1 日より「クラブ優秀賞」に改称されました。1992 年に設立されたこの賞は、その重要性和ロータリー戦略的目標との関連性を保つために、時とともに変更が加えられてきました。優秀なクラブを表彰するという目的をよりよく示すために、RI 理事会により名称変更が承認されました。この賞は今後も、ロータリーの行動計画に沿った目標を達成したロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブを表彰するものとなります。

ロータリークラブ・セントラルのアクセス

ロータリークラブ・セントラルはどこから開けますか。

My ROTARY のホームページから直接ロータリークラブ・セントラルを開くか、ナビゲーションにある「My ROTARY」メニューから開くことができます。ロータリークラブ・セントラルの使用方法については、ラーニングセンターの「[ロータリークラブ・セントラルのリソース](#)」のコースを参照できます。

誰がロータリークラブ・セントラルで目標を閲覧できますか。

当該年度のクラブリーダーが設定した目標を、そのクラブの全会員がロータリークラブ・セントラルで閲覧できます。次年度の目標が閲覧できない場合、まだ目標が設定されていないか、その人がまだクラブ会員として報告されていない可能性があります。

誰がロータリークラブ・セントラルで目標の設定と管理を行うことができますか。

次年度の目標を設定できるクラブリーダーは、現・次期の会長、副会長、幹事、会計、会員増強委員長、公共イメージ委員長、奉仕プロジェクト委員長、ロータリー財団委員長、ラーニングファシリテーター、常任幹事／事務職員、ローターアクトクラブのアドバイザーです(ただし、これらの役職がロータリーに報告されている場合)。

正会員とクラブ事務職員は、[奉仕プロジェクトセンター](#)に奉仕プロジェクトを掲載できます。これにより、ロータリークラブ・セントラルで達成されたことが表示されます。

2025 年 1 月改訂

クラブリーダーではない会員がクラブの達成を入力できますか。

ロータリークラブ・セントラルで目標を設定し、達成を報告できるのは、クラブリーダーのみです。ただし、クラブリーダーは一時的にオンラインのアクセスを委任することで、ほかの会員がロータリークラブ・セントラルからクラブの達成を入力できるようにすることができます。留意事項：ローターアクターはまだオンラインアクセスを委任できませんが、いずれできるようになる予定です。

受賞資格

クラブ優秀賞を受賞するには、クラブの会費納入状態が良好でなければなりませんか。

はい。クラブ優秀賞の受賞資格を得るには、年度開始時から終了時までロータリークラブとローターアクトクラブの会費納入状況が良好であることが条件となります。クラブ優秀賞の受賞資格にある「会費納入状況が良好」とは、請求書の発行後 60 日以内にクラブ会費を全額支払っていることを意味します。期日までに支払わないクラブには、国際ロータリーから 60 日間未納の催促通知が送られ、そのクラブは受賞資格を失うこととなります。ロータリークラブへの請求書は半年ごと(7 月と 1 月)、ローターアクトクラブへの請求書は年 1 回(1 月)送付されます。

現年度中に加盟認証された新クラブも、国際ロータリーへの未納金がないことを条件に、ロータリークラブ・セントラルにある目標のうち少なくとも半分を年度末までに達成すれば、受賞資格を得ることができます。

クラブの会費納入状況が良好であるかどうかを確認するには、どうすればよいですか。

請求書が 60 日間以内に全額支払われているかどうかを確認することができます。

クラブの支払状況を確認するには、My ROTARY を開き、「クラブの情報を見る」、「財務」、「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が 0 ドルである必要があります。1 月中旬(ロータリークラブとローターアクトクラブ)または 7 月中旬(ロータリークラブ)に請求書が閲覧可能となり次第、速やかにお支払いください。

クラブ請求書が期日通りに支払われているかどうかを確認するには、My ROTARY でクラブ優秀賞受賞者レポートをご確認ください。My ROTARY にログインし、「会員・財団に関するレポート」をクリックしてください。賞・表彰のセクションからクラブ優秀賞について見るができます。60 日の催促通知を受け取っていない限り、クラブの会費納入状況は良好とみなされます。

請求書や支払方法についてご質問がある場合、また、クラブの未納金や催促通知の有無について確認する場合は、経理担当職員にお問い合わせください。

2025 年 1 月改訂

年度の初めに設定した目標とは異なる目標を達成した場合でも、クラブ優秀賞を受賞できますか。

はい。設定した目標は達成できないけれど、別の目標は達成できるとクラブリーダーが判断した場合、その年度内であればいつでも目標を変更できます。年度末までに半数以上の目標の達成が報告され、各クラブ請求書について 60 日以内に支払われていれば、クラブは受賞資格があります。

今年度に加盟認証されたクラブは、今年度に受賞資格がありますか。

はい。クラブに未納金がなく、年度の終わりまでに少なくとも半数の目標を達成していれば、新クラブにも受賞資格があります。1 月以降に加盟した場合も、クラブは「会費納入状況が良好」とみなされます。1 月より前に加盟した場合、クラブが 1 月請求書を期日までに支払っていれば「会費納入状況が良好」とみなされます。

衛星クラブはクラブ優秀賞の受賞資格がありますか。

いいえ。衛星クラブの目標と達成は、スポンサークラブの目標と組み合わせる必要があります。

クラブ優秀賞の目標

ロータリークラブ・セントラル内のどこからクラブ優秀賞の目標を見ることができますか。

1. ロータリークラブ・セントラルを開き、クラブ目標をクリックする
2. 画面中央でロータリー年度を選択する
3. 「すべての目標」のタブを選択する

目標がすでに選択されている場合、国際ロータリーに報告されている全クラブリーダーは、編集ボタンをクリックして選択を変更できます。

クラブ優秀賞を受賞するために、クラブはなぜ半分以上の目標を選ぶ必要があるのですか。

目標を選択式にすることで、クラブにとってより重要性が高く、達成可能な目標に柔軟に取り組むことができます。優秀賞を受賞するには、クラブは少なくとも半分の目標を達成する必要があります。

2025 年 1 月改訂

ロータリークラブ・セントラルで優先されている目標があるのはなぜですか。また、クラブ優秀賞の受賞資格にどのように影響しますか。

ロータリークラブ・セントラルへの最近の変更により、ロータリー行動計画に最も沿った目標が優先と示されています。ただし、今後もクラブは達成したい目標を選択でき、どの目標を選択しても受賞資格には影響しません。

クラブは、ロータリークラブ・セントラルでより長期的な目標を設定できるようになりました。このことは、クラブ優秀賞にどのように影響しますか。

ロータリークラブ・セントラルへの変更により、クラブはより長期的な目標を設定し、今年度を超えて計画を立てることができるようになりました。クラブ優秀賞は1年度の目標と実績に基づきますが、国際ロータリーはクラブが長期的な目標を設定することも奨励しています。長期的な目標は現年度の達成には適用されませんが、次年度以降の表彰対象となります。

印刷可能なクラブ優秀賞の目標リストは、どこで見つけることができますか。

ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ向けのクラブ優秀賞の目標は、こちらのウェブページをご参照ください。

新会員と既存会員の定義は何ですか。

クラブ優秀賞において、新会員とは当該年度の7月1日またはそれ以降に追加された会員と定義されます。既存会員とは、当該年度の7月1日よりも前に入会した会員を意味します。

クラブ細則の更新に関する追加のリソースがありますか。

クラブが細則を更新してから数年が経っている場合、またはクラブ細則が見つからない場合には、推奨ロータリークラブ細則または推奨ローターアクトクラブ細則を土台として更新を行うことができます。クラブは、必要に応じて細則に独自の変更を加えることができます(ただし、ロータリー組織規定文書 および ロータリー章典と矛盾しないこと)。ラーニングセンターの「インクルーシブなクラブの文化を培う」のコースで、会員のニーズを反映してクラブ細則を更新する方法をご覧ください。

2025 年 1 月改訂

「新会員を推薦する」とはどういう意味ですか。

新会員を推薦するとは、誰かを例会、奉仕プロジェクト、またはその他の行事に招き、自分のクラブに入会してもらうことを意味します。My ROTARY から新会員を追加する際に、その新会員の推薦者をロータリーに報告できます。

ロータリー行動グループとロータリー親睦活動グループとは何ですか。

ロータリー行動グループは、特定の分野における専門知識を備えた国際的なメンバーから成る、独立したロータリー関連グループです。グループのメンバーは、ロータリーのインパクトを高めるというロータリーの優先事項に沿って、各自の知識と経験を生かし、大規模な人道的奉仕プロジェクトを計画・実施するためにクラブと地区を援助します。メンバーは、クラブに専門家、協力団体、資金源を紹介し、ベストプラクティスとプロジェクト管理について助言することにより、ロータリー会員がより大きなインパクトをもたらすプロジェクトを計画し、実施できるよう支援します。

ロータリー行動グループについて知っておくべきその他のこと：

- どなたでもグループに参加できます。ただし、グループのリーダーとしての役割を担えるのは、ロータリアン、ローターアクター、平和フェローとなります。
- グループへの参加を通じて、クラブ、地区、国を超えてスキルと経験を生かし、奉仕プロジェクトを成功に導くためにほかの会員にアドバイスを行うことができます。
- ロータリー行動グループは、同じ志をもつ世界中の人たちとネットワークを築く機会です。

ロータリー親睦活動グループは、同じ趣味や情熱をもつ人びとから成る国際的なグループです。グループに参加することで、世界中に有意義なつながりを築き、趣味や職業について知識を広げ、ロータリーでの体験を充実させることができます。

- どなたでもグループに参加できます。グループの委員長となれるのはロータリアン、ローターアクター、平和フェローですが、それ以外の人もグループでリーダー的役割を担うことができます。
- ロータリー親睦活動グループは、交流と友情を深め、コミュニティを築くことを主な目的とし、共通の関心事、文化、職業、趣味に基づいてロータリー会員その他の人びとが世界的に結びついたグループです。
- オンラインまたは対面式でテーマ別の活動やイベントに参加する機会を提供しているグループもあります。

2025 年 1 月改訂

クラブのどの会員がロータリー行動グループまたは親睦活動グループのメンバーとなっているかを調べるには、どうすればよいですか。

RI では現在、ロータリー行動グループと親睦活動グループの会員情報を記録していません。各行動グループと親睦活動グループがそれぞれの会員データを独自に保持しています。行動グループ／親睦活動グループへのクラブ会員の参加状況を各クラブで調べることをお勧めします。

リーダーシップ養成プログラムの例にはどのようなものがありますか。

リーダーシップ養成プログラムは、リーダーシップのスキルを向上させる機会を会員に与えることを目的としています。クラブは、委員会メンバーとなったり、クラブの取り組みでリーダーシップを発揮したりする機会を会員に与えることで、この機会を設けることができます。また、メンタープログラムを実施したり、ロータリーのラーニングセンターにある専門能力開発コースの利用を奨励したりして、会員による新しいスキルの習得を支援できます。学んだスキルをクラブで実践できる環境をつくることが重要です。

コミュニケーションやチームビルディングなど、特定のトピックに詳しい会員にこれらの分野のスキル養成セミナーを企画してもらい、会員の参加を積極的に促しているクラブもあります。また、トーストマスターズ・インターナショナルが作成したラーニングセンターのコミュニケーションのスキルのコースでスピーチを練習することを会員に奨励しているクラブもあります。

ラーニング行事への参加の目標では、どのような行事が認められますか。

役職への就任に備えるためにラーニング行事(バーチャル形式または対面式)に参加したクラブリーダーの数を、この目標に算入できるほか、ほかのリーダーシップセミナーも含めることができます。

ロータリークラブ・セントラルにある目標として認められる、親睦のための活動には、どのようなものがありますか。

通常のクラブ例会以外に行われ、クラブの全会員が参加できる親睦の活動(バーチャル形式の親睦を含む)を含めることができます。

会員が青少年交換学生を受け入れたり、派遣したりできますか。

いいえ。従わなければならない RI の方針とロータリー青少年交換認定基準があるため、参加するクラブは、地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下で参加する必要があります。ロータリー青少年交換への参加方法については、青少年交換のページ(会員向け)を参照するか

2025 年 1 月改訂

、地区の青少年交換委員長または youthexchange@rotary.org までお問い合わせください。

RYLA への参加として、どのようなものが認められますか。

RYLA 参加者の後援または参加資金の援助、行事の企画運営、行事への参加や進行、行事でのスピーチなどが含まれます。

達成の報告

クラブの達成をどこで報告すればよいですか。

ほとんどの目標について、ロータリークラブ・セントラル内で「達成」の印をつけることで報告できます。データに基づく目標(会員数やロータリー財団への寄付など)は、国際ロータリーによって自動的に更新されるため、達成を報告する必要はありません。奉仕プロジェクトの達成については、クラブリーダーが[奉仕プロジェクトセンター](#)にプロジェクトの情報を掲載する必要があります。

昨年度のクラブの会員増強データが表示されないのはなぜですか。7 月 1 日より前に会員の削除は行っていません。

7 月 1 日に追加された会員は、次年度の会員増強データに反映されます。7 月 1 日に削除された会員は、ロータリー年度の開始時に退会していることとなるため、前年度の退会者数に含まれます。例として、2025 年 7 月 1 日に追加された会員は、2025-26 年度の会員増としてデータに反映されます。2025 年 7 月 1 日に削除された会員は、前年度(2024-25 年度)のデータに反映されます。

ロータリークラブ・セントラルにある会員数データは 7 月 1 日の会員数に基づいて更新され、年度を通じて随時更新されることはありません。クラブの現在の会員数を確認するまでは、My ROTARY にログインし、My ROTARY のタブから「会員・財団に関するレポート」をクリックしてください。

クラブが奉仕プロジェクトの目標達成を報告するにはどうすればよいですか。

この目標はシステムによって達成が記録されるため、会員がロータリークラブ・セントラルから報告することはできません。その代わりに、完了したプロジェクトの情報を[奉仕プロジェクトセンター](#)に掲載する必要があります。掲載してから約 24 時間以内にロータリークラブ・セントラルに達成が表示されます。

2025 年 1 月改訂

進行中または完了した奉仕プロジェクトを報告するにはどうすればよいですか。

入力された終了日が現年度内である奉仕プロジェクトのみが、ロータリークラブ・セントラルで達成と表示されます。複数年にわたるプロジェクトの場合、現年度に達成するほかの目標を選択できます。

クラブ優秀賞に向けたクラブの進捗をどのように確認できますか。

My ROTARY のアカウントがあるロータリークラブ会員とローアーククラブ会員は、クラブ優秀賞受賞者レポートからクラブの達成状況を確認できます。このレポートを見るには、My ROTARY を開き、「会員・財団に関するレポート」をクリックして「賞・表彰」のセクションをご覧ください。支払期日を過ぎてから処理された請求書の支払いは、期日前に支払われた場合でもレポートに反映されませんのでご注意ください。この場合、クラブ請求書の発行後 60 日以内に支払が受理されたことを経理室と確認してください。この確認が行われた場合、レポートの表示内容にかかわらず、クラブに罰則が科されることはありません。ただし、レポートの表示内容を更新することはできませんのでご了承ください。

クラブは目標を達成しましたが、なぜレポートに達成が表示されないのでしょうか。

ロータリークラブ・セントラルにある目標の大半は、クラブのリーダーがいつでも達成を報告できます。達成がレポートに反映されるまでに 48 時間かかる場合があります。

会員数やロータリー財団への寄付などの一部の目標については、RI によって自動的に達成が記録され、ロータリークラブ・セントラルに表示されるまでに 24 時間かかる場合があります。達成後 1～2 日が経過してから、クラブ優秀賞受賞者レポートをご確認ください。このレポートを見る方法は、前項をご参照ください。

クラブ優秀賞受賞者レポートに私のクラブが受賞クラブとして表示されないのはなぜですか。

クラブが目標を達成しても、会員がロータリークラブ・セントラルで達成を報告していない場合があります。クラブ優秀賞は、目標を達成し、それを報告したクラブに授与されます。これに加え、すべてのクラブ請求書を発行後 60 日以内に支払う必要があります。いずれかの受賞要件についてクラブに例外が認められた場合も、レポートには表示されません。なお、クラブが 60 日以内に請求書を全額支払ってもレポートに表示されない場合があります。これは、支払期日を過ぎて処理されたものである可能性があります。その場合、目標の要件は満たされているため、年度末の本賞の手続きにおいて問題は生じません。

2025 年 1 月改訂

受賞クラブ

クラブ優秀賞の表彰状はいつ受賞クラブに贈られますか。

ロータリークラブとローターアクトクラブは、ロータリー年度の最終日である 6 月 30 日までに、目標の達成を報告する必要があります。7 月 1 日に RI 職員がクラブ優秀賞受賞者レポートを作成し、これに基づいて受賞クラブを決定します。クラブ優秀賞の表彰状が作成され、新年度の第一四半期中に E メールで送られます。例外の要請は 9 月末まで個々に考慮されます(例外の要請は前年度のクラブ会長が行うべきです)。

クラブ優秀賞を受賞した場合、クラブに何が贈られますか。

受賞要件を満たしたクラブには、RI 会長の署名が入ったデジタル形式の表彰状が贈られます。

表彰状は、どのようにクラブに贈られますか。

クラブの受賞について RI 職員が直前ガバナーに E メールで連絡します。このメールには、表彰状が入ったフォルダへのリンクが含まれています。これにより地区リーダーが、適宜、表彰状をクラブに贈呈できます。直前ガバナーにこのメールが送付された数週間後、受賞クラブの直前会長に表彰状へのリンクが E メールで直接送られます。表彰状のフォルダは、地区番号とクラブ名ごとに整理されています。

クラブが優秀賞を受賞しましたが、表彰状を受け取っていません。表彰状はどこにありますか。

前年度に受賞資格を得たにもかかわらず、表彰状を受け取っていないと思われる場合は、riawards@rotary.org までご連絡ください。2024-25 年度の表彰状へのリンクは、2024-25 年度の第 1 四半期に受賞ロータリークラブ／ローターアクトクラブと地区リーダーに送られます。

ロータリー年度中にレポートを確認した際に当クラブは受賞要件を満たしていましたが、なぜ表彰状が届かないのでしょうか。

クラブ優秀賞受賞者レポートは、レポート作成時点でのデータを反映したものであり、会員数や寄付における変化が適宜反映されます。例えば、クラブが 5 月に優秀賞の要件を満たしていたとしても、年度末における会員の退会によって要件が満たされなくなるといった場合があります。会員増強の目標が選択されていた場合、これによってクラブの受賞資格に影響が及ぶ可能性があります。

2025 年 1 月改訂

ります。RI 職員が受賞者を決定するためのレポートは 7 月 1 日に作成されるため、この時点での目標達成状況が反映されます。7 月 1 日に退会した会員は、前年度の会員減とみなされます。7 月 1 日に追加された会員は、現年度の会員増とみなされます。目標達成が 6 月 30 日より後に更新された場合、前年度の受賞資格には影響しません。

インターアクトクラブ向けのクラブ優秀賞

インターアクトクラブの場合、クラブ優秀賞はどのような仕組みとなりますか。

インターアクトクラブは、インターアクトクラブ向けのクラブ優秀賞にオンラインで推薦が行われます。E メール、郵便、電話で推薦を行うことはできません。推薦フォームへのリンクは、[クラブ優秀賞のページ](#)にあります。

インターアクトクラブの推薦フォームはいつ利用可能となりますか。

インターアクトクラブ用の[推薦フォーム](#)は、当該年度の 8 月下旬または 9 月に利用可能となり、その翌年度の 8 月 15 日まで利用できます。

インターアクトクラブがクラブ優秀賞を受賞するには、どうしたらよいですか。

インターアクトクラブが受賞するには、クラブ優秀賞の目標の半数以上を達成する必要があります。スポンサークラブの会長、またはインターアクトクラブのアドバイザー(顧問)が、オンラインの推薦フォームを用いて目標達成を報告する必要があります。[目標のリスト](#)と[推薦フォーム](#)へのリンクは、[クラブ優秀賞のページ](#)からご覧ください。クラブが半数以上の目標を達成した場合、推薦者に表彰状へのリンクが送られ、推薦者はこれをダウンロード、印刷してクラブに贈呈できます。本賞を受賞できるのは、国際ロータリーによって認定されているインターアクトクラブのみです。

誰がインターアクトクラブをクラブ優秀賞に推薦できますか。

スポンサークラブの会長、またはインターアクトクラブのアドバイザー(顧問)のみが推薦でき、オンラインフォームを用いて推薦します。二つ以上のスポンサークラブがある場合、スポンサークラブ同士で相談して推薦を行う必要があります。

クラブ優秀賞を受賞したインターアクトクラブのリストはありますか。

国際ロータリーは、そのようなリストを保持または配布していません。

2025 年 1 月改訂

インターアクトクラブへの表彰状が届かなかった場合、どうすればよいですか。

インターアクトクラブのための推薦フォームが提出され、受賞要件を満たしていれば、表彰状へのリンクが E メールで推薦者に送られます。推薦者は表彰状をダウンロードして受賞クラブに贈呈できます。表彰状へのリンクを含む E メールが推薦者に届かない場合、迷惑メールとして処理されている可能性があります。迷惑メールのフォルダにもない場合、E メール(riawards@rotary.org)でご連絡ください。

2025 年 1 月改訂

数値目標

- **会員増強・会員維持**

全会員が協力し、会員増強を目指します。

純増：各クラブ 2名以上

純増：各クラブ 女性会員 1名以上

- **ロータリー財団への貢献**

ロータリー財団への寄付金は、クラブと地区が財団補助金を活用して最大限かつ持続可能な成果をもたらします。

年間：150ドル／人

(年次基金：50\$／人，ポリオプラス：30\$／人 を含む)

- **米山奨学会への貢献**

ロータリー米山記念奨学会は、外国人留学生を支援する、民間最大の奨学団体です。将来日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー活動のよき理解者となる人材を育成します。

年間：15,000円／人

2025-2026 年度 ガバナー賞

本年度ガバナー賞は、以下の10項目のうち3項目以上を達成したクラブを表彰します。

- ① 会員増強 純増2名以上
- ② 会員増強 女性会員純増1名以上
- ③ 出席率 90%以上
- ④ マイロータリーの登録率 80パーセント以上
- ⑤ 地区公式LINE登録率 80パーセント以上
- ⑥ ロータリー財団寄付 クラブ平均 1人150ドル以上
- ⑦ 米山奨学会寄付 クラブ平均 1人15,000円以上
- ⑧ ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー 1名以上輩出
- ⑨ ポリオプラス・ソサエティ・メンバー 2名以上輩出
- ⑩ ロータリー奉仕デーの事業「それぞれの最上川物語 パート3」に参加

また、ガバナー補佐の推薦により、審査のうえ決定するガバナー賞は次の2つです。

- ① 特に地域に貢献されたクラブを表彰
- ② 特にロータリー活動に貢献されたロータリアンを表彰

クラブ会長エレクトの皆さまへ

クラブ会長となるための準備

クラブ会長のやるべき事は、目標を設定し、クラブを運営し、会員を増やし、地域における認知度を向上させ、会員の満足度を上げる事等があげられます。これ以外にも、後進の育成、将来を見据えた組織作り、行動計画策定、進捗状況の確認、前年度、次年度との協議などがあります。

役割と責務

初めてロータリークラブ／ローターアクトクラブの会長となる方も、会長経験者も、この1年間はクラブでリーダーシップを発揮し、地域社会に貢献できる貴重な機会となります。

この研修では、会長としての役割と責務、成功に必要なスキル、就任の準備、役員の人選と研修について一緒に考えてみましょう。

まず、会長に就任する前に、国際ロータリーのサイトにアクセスした後**My ROTARY**にアカウントを作成しログインしてください。My ROTARYのトップページからラーニングセンターに入って、「クラブ会長の基本」「クラブ会長（中級）」の学習プランを終了して下さい。ラーニングセンターには、その他の役職に関する情報も揃っていますので、会長さんだけでなく、幹事さんや各委員長さんにもラーニングセンターでの学習をお勧め下さい。国際ロータリーの推奨する情報が入っていますので、皆さんの参考になるかと思います。

My ROTARYには、**ロータリークラブセントラル**も含まれていますが、ここには、クラブ運営に関する情報が含まれており、次年度の計画を策定するにあたり、ご利用いただくようお願いいたします。クラブセントラルにクラブの情報を登録頂くことで、地区との情報交換もスムーズに行うことが可能となります。

先ほどご説明申し上げた通り、34YRGに従って、今後3年間のクラブ戦略計画を入力ください。その際、次年度クラブ会長エレクト、ノミニーとご相談いただくことを推奨いたします。

クラブ会長の責務は多岐に渡りますが、ざっと考えて以下の事が挙げられるかと思います。

1. クラブの運営
2. クラブ財務の監督
3. 入会と会員の積極的参加の促進
4. 公共イメージ推進の取り組み
5. ロータリー財団の補助金とプログラムへの参加と推進
6. 米山奨学会への参加と推進
7. 奉仕活動でのリーダーシップ
8. ハラスメント防止と危機管理

1. クラブの運営

- 次年度の役員と理事の選挙を監督する。
- クラブ理事会のメンバーとなる。
- 毎月の理事会会合を計画し、議長となる。
- ロータリークラブ：次年度のクラブ役員を会長就任前の2月1日までにMy ROTARYから報告する。
- ローターアクトクラブ：クラブと会員のデータを更新する。6月30日までにクラブ役員を国際ロータリーに報告する。
- 幹事と会計がクラブの会員データやその他のデータを定期的に更新するよう確認する。
- クラブと地区の事柄についてガバナーおよびガバナー補佐と協力する。
- ロータリーの活動に関する基本情報を会員に伝える。
- ガバナーおよび国際ロータリーからの重要な情報を会員に伝える。
- クラブ役員と協力し、必要に応じてクラブの定款と細則を更新する。
- 会員が必要な研修を受けられるようにする。
- 地区大会に出席する。
- 地区会合の出席、およびロータリー国際大会と大会前会議への参加を会員に奨励する。
- 会長年度が終わる前に、クラブの年次報告書をクラブに提出する。
- 今年度と次年度の理事会の合同会合を手配する。
- ロータリークラブ：ガバナー公式訪問に備える。

2. クラブ財務の監督

- クラブの予算作成を監督し、適切な会計慣行に従うようにする（年次財務監査など）。
- ロータリークラブ：クラブの財務管理を監督し、国際ロータリーからのクラブ請求書が遅延なく支払われるようにする。
- クラブの活動とかかわるリスクを最小限に抑える。

3. 入会と会員の積極的参加の促進

- 会員増強委員会のメンバーを選任し、会合を開く。委員長の氏名を必ず国際ロータリーに報告する。
- 会員増強委員会と協力して、入会候補者情報の管理を担当する会員を決める。
- 地区目標に沿ったクラブの会員増強目標を立て、ロータリークラブ・セントラルに入力する。
- 役職や経験に応じたさまざまな研修について会員に伝える参加を推奨する。
- 同じ地域の新クラブのスポンサーとなる機会を模索する。
- クラブのイベントや活動にプログラム学友の参加を促すための方策を立てる。
- クラブ独自の方法、または奉仕部門功労者賞への推薦を通じて、会員の貢献や功績を称える。

- インクルーシブ（包摂的）なクラブの文化を育み、多様な会員基盤づくりに取り組む。

4. 公共イメージ推進の取り組み

- 公共イメージ委員会（広報委員会）のメンバーを選任し、会合を開く。委員長の氏名を必ず国際ロータリーに報告する。
- 公共イメージ委員会と協力して、コミュニケーション計画を立てる（または計画をさらに練る）。
- ロータリークラブ：ロータリークラブ・セントラルの「目標設定・確認センター」で、クラブの現在の公共イメージ活動の状況を確認し、新しい公共イメージ目標を立てる（新しい目標をロータリークラブ・セントラルに入力する）。
- メディアに対するクラブのスポークスパーソンとなる。または、スポークスパーソンとなる会員を決める。
- ロータリーに関する情報発信と広報のために、地元メディアや他団体との関係を築く。
- 地元のビジネスや市民のリーダー、若い職業人、他団体に、ロータリーの最新のビジョン声明とミッション、クラブの奉仕活動について伝える。
- クラブが地域社会に変化をもたらしていることを示すプロジェクトや活動を人びとに伝える。その為に、SNSの活用を積極的に進める。
- ブランドリソースセンターにあるガイドラインに沿ってロゴ（ロータリーまたはローターアクト）が正しく使われているかどうかを確認する。
- ブランドリソースセンターから入手可能な国際ロータリーの広報・推進用資料や公共奉仕広告（動画、印刷広告など）を活用して、地域社会で情報を発信する。
- 地区とクラブのテーマまたはメッセージ

クラブと地区は、独自のテーマやメッセージを作成するのではなく、ロータリー全体の会長メッセージを使用すべきです。



これは、一つのボイスで一貫したメッセージを発信するためです。

- 上記に加え、ローターアクトクラブ会長は以下を行うことができる：
 - ◎クラブの「世界ローターアクト週間」のイベントや活動を広報する
 - ◎「ローターアクト卓越したプロジェクト賞」に応募する

5. ロータリー財団の補助金とプログラムへの参加と推進

- ロータリークラブ：
 - ◎ロータリー財団委員会のメンバーを選任し、会合を開く。委員長の氏名を必ず国際ロータリーに報告する。
 - ◎ロータリー財団委員会と協力し、クラブがロータリー補助金の参加資格認定を受ける（または認定を維持する）ようにする。
 - ◎会長エレクト／会長として、「クラブの覚書（MOU）」を理解し、これに同意する。

- 各年度に「クラブの覚書（MOU）」を読み、改訂による変更点があるかどうかを確認した上で、同意の署名をする
- ◎完了していない補助金の報告書が期日通りに提出される様にする。
- ◎ロータリークラブ・セントラルで、クラブでのロータリー財団への寄付状況を確認し、会長就任に先立ってクラブの寄付目標と財団プログラムの参加目標を立てる。
- ◎ロータリー財団に寄付した会員を認証／表彰する。
- ローターアクトクラブ：
 - ◎クラブのロータリー財団委員会と協力して、会員への研修を行い、寄付推進の方策を立て、財団への支援方法について会員に情報を提供する。
 - ◎「ローターアクト寄付達成証」の取得を目指してロータリー財団の年次基金に寄付する。
 - ◎グローバル補助金を申請するための参加資格認定を受ける。地区の補助金管理セミナーに出席するため、地区リーダーに連絡して手配を行う。
 - ◎地区補助金またはグローバル補助金のプロジェクトでロータリークラブと協力する。

6. 米山奨学会への参加と推進

- 米山委員会のメンバーを選し、会合を開く。
- 米山奨学会に寄付する
- クラブでの米山奨学会への寄付状況を確認し、会長就任に先立ってクラブの寄付目標と米山プログラムの参加目標を立てる。
- 米山奨学会に寄付した会員を認証／表彰する。
- 米山奨学生を受け入れ、米山奨学会の活動に関する情報を提供する。
- 奨学生のカウンセラーを任命する。

7. 奉仕活動でのリーダーシップ

- 奉仕プロジェクト委員会のメンバーを選し、会合を開く。委員長の氏名を必ず国際ロータリーに報告する。
- ロータリークラブ：ロータリークラブ・セントラルでクラブの現在のプロジェクトを確認した上で、自分の会長年度のクラブの奉仕目標を決める。
- ローターアクトクラブ：自分の会長年度の奉仕活動への会員参加目標を決める。
- 奉仕プロジェクト委員会と協力して：
 - ◎実施中のプロジェクトを次年度にも継続するかどうかを決める。
 - ◎会員が奉仕プロジェクトへの参加やプロジェクトでのリーダーシップの発揮に関心を抱いているかどうか、また、会員が活動に生かせるどのようなスキルと知識をもっているかを調べる。
 - ◎会員がスキルや知識を奉仕プロジェクトで生かせる機会をつくり出す。
- 地域社会のニーズ調査とプロジェクトの成果測定の方法を特定する。
- 奉仕プロジェクトにおいてクラブが以下のステップに沿うようにする：

- ◎計画の早い段階で、関連分野に詳しい人に相談し、アドバイスを得る
- ◎地域社会の調査を実施する
- ◎（クラウドソーシング、補助金、募金活動などを通じて）活動資金を調達する
- ◎プロジェクトを実施する
- ◎プロジェクトの成果を評価する
- クラブがスポンサーしているインターアクトクラブとロータリー地域社会共同隊（RCC）をサポートする。
- ロータリーの青少年保護方針と「青少年と接する際の行動規範に関する声明」に従い、ロータリー青少年交換の要件を満たす。
- 奉仕活動について質問がある場合やサポートが必要な場合には、次の委員会に相談する：
 - ◎国際奉仕委員会
 - ◎社会奉仕委員会
 - ◎ロータリー財団委員会
 - ◎地区ローターアクト委員会

8. ハラスメント防止と危機管理

- ロータリーは、いかなる形であれハラスメントのない環境を維持することに力を注いでいます。ハラスメントには、同意なく身体に触れる、誘いかける、不適切なコメントを述べるといった言動が含まれます。ロータリーの会合、行事、活動に参加するすべての人は、全参加者の安全、礼儀、尊厳、尊重を大切にする環境を築くことに努めなければなりません。
- ハラスメントのない環境に関するロータリーの方針についてクラブ理事会で話し合い、この方針を会員に伝える方法を検討する。
- クラブ協議会でこの方針について話し合う。センシティブな話題となる可能性があるため、事前に話し合いのルールを決めておくといよいでしょう（例：「自分の体験や感情を率直に話す」「不明な点があれば質問する」など）。
- 過去のハラスメントの事例を示し、そのような言動が容認されないことを会員に明確に伝える。
- ハラスメントを一切容認しないというロータリーの姿勢を強調する。
- ハラスメントが起きた場合に会員が声を挙げ、必要であれば警察やクラブ・地区リーダーに安心して報告できる環境を築く。
- ハラスメントの報告があった場合にクラブと地区のリーダーがどう対処するかを、会員に知らせておく。
- ハラスメントのない環境づくりは全会員の責務であることを強調する。
- ハラスメントが起きてしまったら
 - 身の安全が脅かされていると感じたら、警察に相談する
 - クラブ理事会、地区リーダー、ゾーンリーダーなど適切な人に伝える

- 国際ロータリーに報告する
- ハラスメントの報告にどう対処するか
 - すべての報告に真摯に対応する
 - 申し立てについて適切な人または委員会に報告する
 - 疑いのある人を青少年活動から除外する
 - 調査結果を報告書にまとめ、推奨事項を含める

- 個人データの保護

個人データは保護する価値のある貴重な財産であり、国際ロータリーとロータリー財団は収集したデータを保護するための方針と手続きを定めています。さらに、クラブと地区のリーダーが責任をもってデータを保護し、地元のプライバシー法や規制を遵守するようお願いしています。

クラブ次期幹事の皆さまへ

どのクラブでも、幹事の責務はクラブの効率的な運営をサポートする事です。

責務

1. 地区研修・協議会と地区大会に出席する。
2. 前任の幹事からクラブの記録を受け取る。
3. クラブの次期役員や理事会メンバーと密に連絡を取り、次年度の計画を立てる。クラブの戦略計画を見直し、現状に合った内容になっていることを確認する。戦略計画の更新について理事会と話し合う。
4. クラブ情報と会員情報への変更を、MY ROTARYで更新する。My ROTARYでクラブの記録と会員リストを更新する。
5. クラブが最新のロータリー組織規定文書を保管し、必要に応じて参照できることを確認する。
6. 会計がクラブ請求書の支払いを遅延なく行うことを確認する。
7. クラブ理事会と管理運営委員会のメンバーとなる。
8. 会員増強委員会と話し合い、入会候補者情報の管理の担当者を決める。
9. 例会、理事会、協議会の議事録を取る
10. オンラインの公式名簿に掲載されるクラブと役員の情報を更新する。
11. メール連絡への対応、通知や招待状の送付等、クラブでの連絡全般を管理する。
12. 行事で使う資料や名札などを管理する。
13. クラブの史料を保管する。
14. 年度末に年次報告書を作成する。
15. 必要に応じて、会長、会計、各委員会を援助する。
16. 後任の幹事にクラブの記録を渡す。

クラブ幹事並びに事務局の重要な仕事 定期報告関連

	報告事項	期日	報告先	備考
R I ・ R 財 団 ・ 米 山 奨 学 会 関 係	ロータリークラブ・セントラルへの目標入力	2025年6月末日	My ROTARY (ロータリークラブ・セントラル) (https://my.rotary.org/ja)	クラブの長期計画に沿った年度目標を立て、My ROTARY のロータリークラブ・セントラルに入力
	クラブ請求書 (RI人頭分担金)	2025年7月 2026年1月 クラブ請求書受領次第	R I 日本事務局/経理室 * FAX : 03-5439-0405	クラブ請求書に記載されている金額を送金 なお、人頭分担金以外(資料代など)も合算で送金する場合は 「国際ロータリー取り扱い分・送金明細書」をR I 日本事務局/経理室へ送付
	新会員・退会員・ 会員情報の変更	随時(30日以内) * 7月請求書に反映させるべき報告 ⇒7月1日まで * 1月請求書に反映させるべき報告 ⇒1月1日まで	国際ロータリー My ROTARY でオンライン登録、または R I 日本事務局/クラブ・地区支援室へ報告 * FAX : 03-5439-0405 R I 第2800地区ガバナー 小松栄一	国際ロータリーHP (My ROTARY) より オンライン登録 または、「会員情報書式」を記入のうえ R I 日本事務局/クラブ・地区支援室へ報告 新会員のみ報告 * 書式自由(月信掲載) (新会員氏名・入会年月日・職業分類・顔写真)
	会長・幹事・例会日・ 例会場・事務局の変更	随時	国際ロータリー My ROTARY でオンライン登録、または R I 日本事務局/クラブ・地区支援室へ報告 * FAX : 03-5439-0405 ロータリーの友事務所 * FAX : 03-3436-5956 R I 第2800地区ガバナー 小松栄一	国際ロータリーHP (My ROTARY) より オンライン登録または、 R I 日本事務局/クラブ・地区支援室へ報告 書式自由 書式自由
	クラブ細則の変更	随時	R I 第2800地区ガバナー 小松栄一	書式自由
	ロータリー財団寄付金明細書	送金後、同日中に送金明細を送付	RI日本事務局/経理室 E-mail : kifu@rotary.org * FAX : 03-5439-0405	所定の書式に記入してRI日本事務局/経理室へ送付
	米山記念奨学会寄付金明細書	送金後、同日中に送金明細を送付	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 * FAX : 03-3578-8281	所定の書式に記入してR-列-米山記念奨学会送付
	次年度クラブ役員報告 (会長・幹事・事務局・ 例会日・例会場) * 公式名簿記載資料	最終締切 2026年2月1日	国際ロータリー My ROTARY でオンライン登録、または 国際ロータリーデータサービス部 FAX : +1-847-733-9340 E-mail : data@rotary.org	国際ロータリーHP (My ROTARY) より オンライン登録または、 国際ロータリーデータサービス部へ 会長・幹事(氏名・ID・メールアドレス) クラブ事務局(クラブ名・ID・メールアドレス・ 例会日・例会場・事務局員氏名)を報告
	クラブ優秀賞の表彰	最終締切 2026年6月末日	国際ロータリー My ROTARY から 必要な関連項目を随時オンライン報告	受賞資格となる全項目の報告を完了する
	国際大会 投票代議員信任状	選挙が必要な場合	R I 国際大会2026年 台北・台湾	R I 本部からの通知内容に従う
地 区 関 係	新RC・IAC・RACの誕生	随時 ※年度内の申請は5月末まで	R I 日本事務局/クラブ・地区支援室 * 地区事務局を通じて R I 第2800地区ガバナー 小松栄一	所定の書式に記入して送付
	文献・資料についてのお問い合わせ	随時	R I 日本事務局/業務推進室 * TEL : 03-5439-5802 FAX : 03-5439-0405 E-mail : RIJPN.PI@rotary.org	国際ロータリーHP (My ROTARY) より ダウンロードまたは、ラーニングセンターで閲覧
	会長エレクト・次期幹事・ 住所・氏名・略歴・ クラブ事務局名簿	2026年1月末日	R I 第2800地区ガバナーエレクト 伊藤修二 * 報告は地区事務局へ FAX : 023-687-0209 E-mail : office@rid2800.org	地区事務局より連絡
	クラブ会員数報告	毎月分 翌月15日必着	R I 第2800地区ガバナー 小松栄一 * 報告は地区事務局へ FAX : 023-687-0209 E-mail : office@rid2800.org	「会員増強報告書」に記入のうえ FAX又はメールにて地区事務局へ報告すること
	クラブ例会出席報告 (年間の平均出席率)	2026年 7月15日必着	R I 第2800地区ガバナー 小松栄一 * 報告は地区事務局へ FAX : 023-687-0209 E-mail : office@rid2800.org	「例会出席報告書」に記入のうえ FAX又はメールにて地区事務局へ報告すること
	地区大会選挙人 信任状送付	地区大会 登録申込締切と同日	資格審査委員会に提出	1. 会長・幹事署名 2. 7月1日会員数による 3. R I 細則 15.050.1. によること 4. 地区大会実行委員会より送付の用紙を使用
	ガバナー賞の表彰	2026年7月末日	R I 第2800地区ガバナー 小松栄一 * 報告は地区事務局へ	書式自由

※国際ロータリーホームページ (My ROTARY) <https://my.rotary.org/ja>



公式訪問に関する基本方針

ガバナー公式訪問

2025年7月中旬から12月中旬にかけて、ガバナー公式訪問を行います。

ガバナー公式訪問の形式は、

- A) 通常例会に訪問
- B) 時間変更（移動）例会に訪問
- C) グループ内の複数クラブを同時に訪問

のいずれかを選択していただき実施する予定です。

- A) 通常例会に訪問：午前11時から会長・幹事・委員長懇談会、午後0時30分から公式訪問例会とします。
- B) 時間変更（移動）例会に訪問：午後5時から会長・幹事・委員長懇談会、午後6時から公式訪問例会とし、午後7時から懇親会の開催とします。懇親会は、各グループ内で1回のみとさせて頂き、合同での開催をお願いします。
- C) グループ内の複数クラブの合同例会への訪問：合同例会の場合は、会長・幹事・委員長懇談会を各クラブ1時間ほど行い、その後午後6時から公式訪問例会とし、午後7時から懇親会の開催をお願いします。

ガバナー公式訪問時の例会は、可能な限り100パーセント出席例会となるようご配慮ください。市町村等への表敬訪問には、グループ内クラブ会長の同行をお願いします。

2025-2026年度 ガバナー公式訪問日程表

2025.5.29現在

	クラブ名	訪問日		会長 幹事会	例会
第1グループ	酒田	7月30日	水	10:00	12:30
	酒田東	7月30日	水	11:15	12:30
	酒田中央	8月1日	金	11:00	12:15
	酒田スワン	7月28日	月	10:00	12:30
	酒田湊	7月28日	月	11:15	12:30
第2グループ	鶴岡	8月6日	水	13:30	17:30
	鶴岡西	8月6日	水	14:30	17:30
	余目	8月5日	火	16:00	17:30
	鶴岡東	8月6日	水	15:30	17:30
	鶴岡南	8月6日	水	16:30	17:30
第3グループ(A)	天童	9月19日	金	11:00	12:30
	東根	8月7日	木	11:00	12:30
	天童東	9月10日	水	11:00	12:30
	天童西	9月1日	月	11:00	12:30
	東根中央	9月8日	月	11:30	12:30
第3グループ(B)	村山	9月16日	火		12:30
	新庄	9月25日	木		12:00
	尾花沢	10月2日	木		12:30
	最上	10月7日	火		12:15
	尾花沢中央	8月20日	水		12:30
	村山ローズ	10月15日	水		12:30
	新庄あじさい	10月9日	木		12:00
第4グループ	寒河江	11月13日	木		12:30
	大江	11月11日	火		12:30
	河北	12月1日	月		12:30
	寒河江さくらんぼ	11月25日	火		12:30
	西川月山	10月27日	月		12:30

	クラブ名	訪問日		会長 幹事会	時間
第5グループ(A)	山形	9月24日	水		12:30
	山形北	10月30日	木		12:30
	山辺	10月14日	火		12:30
	山形南	10月21日	火		12:30
	中山	9月29日	月		12:15
第5グループ(B)	山形西	10月6日	月		12:30
	上山	10月22日	水		12:30
	山形東	10月17日	金		12:30
	山形中央	9月30日	火		12:30
	山形イブニング	10月20日	月		18:30
第6グループ(A)	米沢	8月29日	金	13:00	18:00
	米沢上杉	8月29日	金	14:00	18:00
	高畠	9月4日	木	13:45	12:30
	米沢中央	8月29日	金	15:00	18:00
	米沢おしょうしな	8月29日	金	16:00	18:00
第6グループ(B)	長井	10月1日	水	9:30	12:15
	南陽	8月27日	水		12:30
	白鷹	7月24日	木		12:30
	小国	9月3日	水		12:30
	南陽東	9月9日	火		12:30
	長井中央	10月1日	水	11:00	12:15
	南陽臨雲	8月27日	水		12:15

2025-2026年度 ガバナー公式訪問 カレンダー

2025.5.29現在

	日	月	火	水	木	金	土	
7月			(7月) 1 ガバナー会	2	3	4	5	「ガバナー会」
	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	「庄内お盆」
	20	㉑ 海の日	22	23	24 白鷹	25	26	
	27	酒田スワン・酒田湊	29	30 酒田・酒田東	31	(8月) 1 酒田中央	2	
8月	3	4	5 余目	6 鶴岡・鶴岡西・ 鶴岡東・鶴岡南	7 東根	8	9	
	10	㉒ 山の日	12	13	14	15	16	「内陸お盆」
	17	18	19	20 尾花沢中央	21	22	23	
	24	25	26	27 南陽・南陽臨雲	28	29 米沢・米沢上杉・ 米沢中央・米沢お しょうしな	30	
	31	(9月) 1 天童西	2	3 小国	4 高畠	5	6	
9月	7	8 東根中央	9 南陽東	10 天童東	11	12	13	
	14	㉓ 敬老の日	16 村山	17	18	19 天童	20	
	21	22	㉔ 秋分の日	24 山形	25 新庄	26	27	
	28	29 中山	30 山形中央	(10月) 1 長井・長井中央	2 尾花沢	3	4	
10月	5	6 山形西	7 最上	8	9 新庄あじさい	10	11	
	12	㉕ スポーツの日	14 山辺	15 村山ローズ	16	17 山形東	18	
	19	20 山形イブニング	21 山形南	22 上山	23	24	25	
	26	27 西川月山	28	29	30 山形北	31	(11月) 1	
11月	2	㉖ 文化の日	4	5	6	7	8 地区大会	「地区大会」
	9 地区大会	10	11 大江	12	13 寒河江	14	15	
	16	17 ロータリー研究会	18 ロータリー研究会	19 ロータリー研究会	20 ロータリー研究会	21	22	「ロータリー 研究会」
	㉗ 勤労感謝の日	㉘ 振替休日	25 寒河江さくらんぼ	26	27	28	29	
	30	(12月) 1 河北	2	3	4	5	6	
12月	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	

【今後の予定】 7/1 ガバナー会 11/8-9 地区大会 11/17-20 ロータリー研究会

決議事項（案）

（１）地区賦課金の件

①賦課金	17,500円 / 人
②その他の賦課金	
・ガバナー会運営協力金	200円 / 人
・ロータリー文庫運営協力金	200円 / 人
・RIJYEM 運営協力金	200円 / 人
①②の合計	18,100円 / 人

（２）地区大会登録料	11,000円 / 人
RI 会長代理歓迎晩餐会登録料	12,000円 / 人

（３）特別会計（地区災害等救援特別基金）	1,000円 / 人
----------------------	------------

申し合わせ事項（案）

（１）会員増強の件

各クラブ会員純増２名以上

（２）ロータリー財団の件

①年次基金 : 50 \$ / 人（11/30 までに納入）

②ポリオプラス : 30 \$ / 人（11/30 までに納入）

1人年間 150 \$ 目標

（３）米山記念奨学会の件

①普通寄付 : 上期 2,500円 / 人

下期 2,500円 / 人

②特別寄付 : クラブ会員全員（1,000円から特別寄付は可能）

1人年間 15,000円 目標

2025-2026年度 国際ロータリー第2800地区 資金予算書(案)

収入の部		項目	24～25年度予算	25～26年度予算	増減	備考欄
	人数		1,460	1,450	▲ 10	
	地区賦課金		¥24,820,000	¥25,375,000	555,000	1,450名 * ¥17,500
	新会員地区賦課金		¥110,000	¥110,000	0	上期 15名 下期 10名
	ガバナー会運営協力金		¥292,000	¥290,000	▲ 2,000	1,450名 * ¥200
	ロータリー文庫運営協力金		¥292,000	¥290,000	▲ 2,000	1,450名 * ¥200
	RIJYEM運営協力金		¥292,000	¥290,000	▲ 2,000	1,450名 * ¥200
	ガバナー活動費・配分予算		¥1,424,946	¥1,478,862	53,916	RIより
合計			¥27,230,946	¥27,833,862	602,916	
支出の部		項目	24～25年度予算	25～26年度予算	増減	備考欄
(ア) 地区活動資金	① インターアクト(A～B計)	A. インターアクト	¥800,000	¥800,000	0	
		B. スポンサークラブ補助	¥280,000	¥280,000	0	30,000 X 8クラブ + 事務局費 40,000
	① インターアクト(A～B計)		¥1,080,000	¥1,080,000	0	
	② ローターアクト(A～B計)	A. ローターアクト	¥900,000	¥900,000	0	
		B. 提唱クラブ補助	¥210,000	¥210,000	0	30,000 X 7クラブ
	② ローターアクト(A～B計)		¥1,110,000	¥1,110,000	0	
	③ 青少年交換(A～E計)	A. 受入補助金	¥700,000	¥1,050,000	350,000	¥350,000 * 3名
		B. 派遣補助金	¥0	¥300,000	300,000	
		C. 委員会費	¥500,000	¥500,000	0	
		D. ROTEX	¥100,000	¥100,000	0	
		E. スプリングキャンプ	¥300,000	¥300,000	0	
	③ 青少年交換(A～E計)		¥1,600,000	¥2,250,000	650,000	
	④ 青少年育成費(ライラ等)		¥300,000	¥300,000	0	
	⑤ 賠償責任保険費		¥150,000	¥150,000	0	
	⑥ 広報活動費		¥100,000	¥100,000	0	
	⑦ ガバナー活動費		¥1,424,946	¥1,478,862	53,916	
	(ア) ①～⑦計		¥5,764,946	¥6,468,862	703,916	
	(イ) ロータリー連絡 運営費	①. ガバナー連絡運営費	¥292,000	¥290,000	▲ 2,000	1450名 * ¥200
		②. ローター文庫運営協力金	¥292,000	¥290,000	▲ 2,000	1450名 * ¥200
		③. RIJYEM運営協力金	¥292,000	¥290,000	▲ 2,000	1450名 * ¥200
		④. 平和奨学生支援金	¥21,900	¥21,750	▲ 150	1450名 * ¥15
	(イ) ①～④計		¥897,900	¥891,750	▲ 6,150	
(ウ) 地区運営資金	① 会議費(A～F計)	A. ローター研究費	¥800,000	¥800,000	0	¥80,000 * 10名
		B. 諮問委員会費	¥300,000	¥300,000	0	
		C. 全国ガバナー連絡会費	¥250,000	¥250,000	0	
		D. 2530地区交流会議費	¥50,000	¥50,000	0	
		E. AGクラブ訪問指導費	¥588,000	¥588,000	0	¥3,000 * 4回 * 49クラブ
		F. 地区委員会費	¥150,000	¥150,000	0	
	① 会議費(A～F計)		¥2,138,000	¥2,138,000	0	
	② 地区委員会活動費(A～L計)	A. クラブ奉仕委員会	¥100,000	¥100,000	0	
		B. 会員増強委員会	¥150,000	¥150,000	0	
		C. 職業奉仕委員会	¥150,000	¥150,000	0	
		D. 青少年奉仕委員会	¥350,000	¥300,000	▲ 50,000	
		E. ローターアクト委員会	¥0	¥50,000	50,000	
		F. 社会奉仕委員会	¥50,000	¥50,000	0	
		G. 国際奉仕委員会	¥50,000	¥50,000	0	
		H. 米山・学友委員会	¥350,000	¥350,000	0	
		I. ローター財団委員会	¥200,000	¥200,000	0	
		J. 危機管理委員会	¥20,000	¥20,000	0	
		K. ローターの友	¥0	¥0	0	
		L. 地区資金委員会	¥30,000	¥30,000	0	
	② 地区委員会活動費(A～L計)		¥1,450,000	¥1,450,000	0	
	③ 地区セミナー研修費		¥400,000	¥400,000	0	
	④. 補助費(A～C計)	A. 規定審議会旅費積立	¥150,000	¥150,000	0	
		B. クラブ拡大費	¥0	¥0	0	
		C. 山形米山学友会	¥150,000	¥150,000	0	
	④. 補助費(A～C計) 小計		¥300,000	¥300,000	0	
	⑤ 記念品(A～C計)	A. 直前ガバナー記念品	¥100,000	¥100,000	0	地区大会にて
		B. 直前ガバナーバッジ	¥50,000	¥50,000	0	地区研修・協議会にて
		C. 地区表彰費	¥500,000	¥500,000	0	
	⑤ 記念品(A～C計)		¥650,000	¥650,000	0	
	⑥. 月信マンスリーター		¥2,843,100	¥2,912,000	68,900	1,600部*¥140*13ヶ
	⑦. 国際大会代表議員参加補助費		¥150,000	¥100,000	▲ 50,000	
	(ウ) ①～⑦計		¥7,931,100	¥7,950,000	18,900	
1) 活動運営資金(ア～ウ計)			¥14,593,946	¥15,310,612	716,666	
2) 地区事務所費			¥6,750,000	¥6,700,000	▲ 50,000	
3) ガバナー・イレ地区資金			¥5,840,000	¥5,800,000	▲ 40,000	¥4,000 X 1,450
4) 予備費			¥47,000	¥23,250	▲ 23,750	
合計			¥27,230,946	¥27,833,862	602,916	

2025-2026年度 国際ロータリー第2800地区 地区大会予算書(案)

収入の部	項目	24～25年度予算	25～26年度予算	増減	備考欄
	人数	1460	1450	▲ 10	
	年次大会登録料(期首)	¥14,600,000	¥15,950,000	1,350,000	全員基本登録料 11,000
	年次大会登録料(新会員)	¥120,000	¥120,000	0	15名 X ¥8,000
	年次大会登録料(地区外)	¥100,000	¥300,000	200,000	他地区,兄弟・姉妹クラブ等 30名
	晩餐会登録料	¥1,296,000	¥1,320,000	24,000	[90名(会長幹事) + 20名(PG・地区外)] * @¥12,000
	表彰負担金	¥710,000	¥705,000	▲ 5,000	10年 15名 * ¥12,000 20年～ 35名 * ¥15,000
	地区表彰繰入金	¥500,000	¥500,000	0	地区資金より
	雑収入その他収益	¥50,000	¥50,000	0	
	合計	¥17,376,000	¥18,945,000	1,569,000	

支出の部	項目	24～25年度予算	25～26年度予算	増減	備考欄
	記念事業費	¥600,000	¥600,000	0	
	表彰費	¥1,100,000	¥1,100,000	0	
	記念品費	¥300,000	¥300,000	0	
	宿泊費	¥700,000	¥700,000	0	
	印刷製本費	¥500,000	¥500,000	0	
	大会記録費	¥400,000	¥400,000	0	
	広告費	¥200,000	¥200,000	0	
	会議費	¥200,000	¥300,000	100,000	
	事務経費、諸経費(人件費含む)	¥1,000,000	¥1,500,000	500,000	
	送迎費	¥500,000	¥400,000	▲ 100,000	
	小 計	¥5,500,000	¥6,000,000	500,000	
	RI会長代理昼食費	¥200,000	¥200,000	0	
	RI会長代理晩餐会費	¥1,400,000	¥1,600,000	200,000	
	会場費	¥1,500,000	¥1,700,000	200,000	
	講演料	¥700,000	¥700,000	0	
	大会昼食費	¥1,100,000	¥1,000,000	▲ 100,000	
	ドリンク代	¥150,000	¥150,000	0	
	懇親会費	¥5,380,000	¥5,800,000	420,000	
	アトラクション	¥300,000	¥600,000	300,000	
	エクスカーション	¥100,000	¥100,000	0	
	G他地区大会出席費	¥500,000	¥500,000	0	
	次年度ガバナー賞表彰費	¥500,000	¥500,000	0	
	予備費	¥46,000	¥95,000	49,000	
	小 計	¥11,876,000	¥12,945,000	1,069,000	
	合計	¥17,376,000	¥18,945,000	1,569,000	



**2025-2026年度国際ロータリー第2800地区
ガバナーエレクト地区資金予算書(案)**

<収入の部>

(単位：円)

	項目	24-25予算	25-26予算	増減	備考
	地区賦課金（ガバナー地区資金より）	5,840,000	5,800,000	△ 40,000	4,000円*1,450人
	総 計	5,840,000	5,800,000	△ 40,000	

<支出の部>

	項目	24-25予算	25-26予算	増減	備考
(ア) 地区運営費	1. 会議費				
	A. 地区チーム研修費	2,100,000	2,100,000	0	
	ガバナー補佐研修会	400,000	400,000	0	研修会3回開催
	地区チーム研修セミナー	530,000	530,000	0	
	会長エレクト研修会 (PETS)	720,000	720,000	0	
	地区研修・協議会	450,000	450,000	0	
	B. 国際協議会出発歓送会	400,000	360,000	△ 40,000	
	A～B 小 計	2,500,000	2,460,000	△ 40,000	
	2. GE国際協議会参加補助費	1,000,000	1,000,000	0	
	(ア) 合 計	3,500,000	3,460,000	△ 40,000	
	ガバナーエレクト事務局運営費	2,310,000	2,310,000	0	
	予 備 費	30,000	30,000	0	
	総 計	5,840,000	5,800,000	△ 40,000	

2025-2026年度 送金カレンダー

	送金項目	金額	締切日	送金先	報告先	
① R I 関 係	クラブ請求書 (RI人頭分担当)	上期 人頭分担当 (\$ 42×レート) × 7/1現在の会員数 ※うち1ドルは規定審議会負担金	2025年7月 クラブ請求書 受領次第	三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 No.6733244 国際ロータリー日本事務局	RI日本事務局	
		比例人頭分担当 2025年 1月2日～6月1日迄の新会員 (\$ 39.25÷6) × 在籍月数×レート				
		下期 人頭分担当 (\$ 41×レート) × 1/1現在の会員数	2026年1月 クラブ請求書 受領次第			
		比例人頭分担当 2025年7月2日～12月1日迄の新会員 (\$ 41÷6) × 在籍月数×レート				
	RI公式機関雑誌 ザ・ロータリアン	上期 (\$ 18×レート) × 購買者数	クラブ請求書 にて請求され た時			
		下期 (\$ 18×レート) × 購買者数				
	RI文献の申込	各クラブで常備する所定の 注文用紙により金額算定	随時			三井住友銀行 新宿通支店 国際ロータリー日本事務局 普通預金 No.6733244
	ロータリー財団	年次基金 (\$ 50×レート) × 7/1会員数	2025年 11月末日			三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 No.3978101 公益財団法人ロータリー-日本財団
年次基金 (新会員) (\$ 10×レート) × 新会員数		随時				
ポリオプラス (\$ 30×レート) × 会員数		2025年 11月末日				
② そ の 他	米山記念奨学会 への寄付	普通寄付金 (上期) 2,500円 × 7/1会員数	2025年 7月末日	三井住友銀行 京橋支店 公益財団法人ロータリー 米山記念奨学会 普通預金 No.0920373	ロータリー 米山記念奨学会	
		普通寄付金 (下期) 2,500円 × 1/1会員数	2026年 1月末日			
		特別寄付金 一口 1,000円以上	随時			
	ロータリーの友	半期 (1,650円 / 送料込) × 購買部数 新会員 (月額) (275円 / 送料込)	請求書を受領次第	三井住友銀行 浜松町支店 普通預金 No.7450015 一般社団法人ロータリー の友事務所	ロータリーの友 事務所	
③ 地 区 資 金 関 係	地区資金	地区賦課金 (上期) 10,300円 (地区賦課金10,000円+ガバナー会運営協力金100円+ ロータリー-文庫協力金100円+RIJYEM協力金100円) × 7/1現在の会員数	2025年 7月末日	きらやか銀行 寒河江支店 普通預金 No.2060905 国際ロータリー第2800地区 2025-26 地区資金委員長 高橋恒之	RI第2800地区 地区事務局	
		地区賦課金 (上期) 新会員 5,000円 × (7/2～9/30) 新会員数	2025年 10月末日			
		地区賦課金 (下期) 7,800円 (地区賦課金7,500円+ガバナー会運営協力金100円+ ロータリー-文庫協力金100円+RIJYEM協力金100円) × 1/1現在の会員数	2026年 1月末日			
		地区賦課金 (下期) 新会員 3,500円 × (1/2～3/31) 新会員数	2026年 4月末日			
	特別会計	地区災害等救援特別基金 1,000円 × 7/1現在の会員数	2025年 7月末日			
	地区大会 登録料	11,000円 × 7/1現在の会員数	2025年 7月末日			
8,000円 × (7/2～9/30) 新会員数		2025年 10月5日				

各送金連絡先一覧表

送金内容	問い合わせ先	住所	TEL	FAX
RI人頭分担金 RI公式機関雑誌 ザ・ロータリアン RI文献の申込	国際ロータリー日本事務局 経理室	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階	03-5439-5803	03-5439-0405
ロータリー財団 寄付	国際ロータリー日本事務局 財団室または経理室	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階	03-5439-5805	03-5439-0405
米山記念奨学会 への寄付	公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階	03-3434-8681	03-3578-8281
ロータリーの友 購読料	一般社団法人 ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階	03-3436-6651	03-3436-5956
地区資金関係	国際ロータリー第2800地区 地区事務局	〒994-0027 山形県天童市桜町2-20 E-mail : office@rid2800.org	023-687-0208	023-687-0209

ガバナー月信について

報告事項	締切	備 考
クラブ会員数報告	翌月 15 日必着	地区事務局へ提出
クラブ例会出席報告	2026 年 7 月 15 日必着	地区事務局へ、年間の平均出席率を提出
ガバナー公式訪問報告	公式訪問終了後 2 週間以内	書式自由（600 字程度）写真データ 1～3 枚 ※指定がない場合、同行スタッフが撮影した写真使用
特色のある例会・行事・事業	その都度	書式自由・写真データ 1 枚以上を添付
ロータリー財団寄付 メジャードナー	"	1,000 ドル毎に、下記内容にて掲載 『メジャードナー レベル〇 △△△ドル達成』 寄付累計額と顔写真データを地区事務局へ提出
ロータリー財団寄付 ポール・ハリス・フェロー	"	漢字氏名と顔写真データを地区事務局へ提出
米山奨学会寄付 米山功労者・米山功労法人	"	顔写真データを地区事務局へ提出
会員の訃報	"	逝去年月日・享年年齢・職業分類・顔写真データ
新会員	"	氏名（ふりがな）・勤務先名・勤務先役職名 職業分類・生年月日・入会日・顔写真データ
I M 報告・フォーラム等	"	写真データ 3 枚以上を添付
会員の叙勲・表彰等	"	受賞内容・職業分類・顔写真データ
その他・意見	"	書式自由

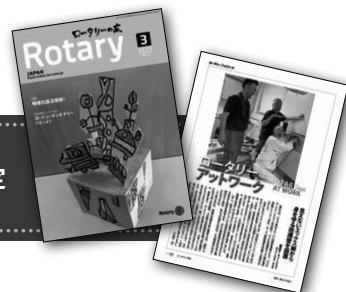
【お願い】

- * 原稿（Word または PDF）・写真（JPEG）はメールにてお送りください。
- * 執筆者のお名前・ご連絡先（携帯等）・ロータリー役職名（PG・GE・AG・各委員会委員長
各クラブ会長幹事・・・委員会等）をご記入下さい。
- * ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい

〈お問合せ・送付先〉

国際ロータリー第 2800 地区 地区事務局
〒994-0027 天童市桜町 2-20
TEL 023-687-0208 / FAX 023-687-0209 / E-mail office@rid2800.org

ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定



友愛の広場 ★

- ・ エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。

原稿：1,000 字以内 写真：あれば添付

ロータリー・アット・ワーク ★

- ・ ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真とともに紹介。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。

原稿：150 ～ 600 字程度（必ず活動日を入れてください）

写真：集合写真、カメラ目線の撮影以外で、活動の様子が分かるもの

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・ 1 人 1 カ月にはがき 1 枚 3 句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。歌壇・柳壇は、友ウェブサイトの投稿フォームからも受け付け可。

私の一冊 ★

- ・ 会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。

原稿：320 字以内。原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記してください。

うちの子 ★

- ・ 自慢のペットを写真で紹介。

原稿：100 字以内（ペットの名前を明記してください）

写真：ペットそのもののアップの写真

パズル de ロータリー ★

- ・ 2 種類の問題（数独、パズル）を毎号順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは原則、発行月翌月の 10 日。

内外よろず案内

- ・ 会員間の趣味の交換、催し物の案内など。

原稿：200 字以内。資料があればお送りください。

声 ★

- ・ 『友』誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の 10 日締め切り。

原稿：150 字以内。対象記事を明記してください。

★は友ウェブサイトの投稿フォームでも受け付けています

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION

- ・ ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

特集記事

- ・ ウェブサイトで特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

『クラブ週報』『クラブ会報』

- ・ 「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。紙のみで発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後 6 カ月をめどにご判断ください。

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友
Home Page

www.rotary-no-tomo.jp



送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958

E メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム

www.rotary-no-tomo.jp/form.php

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

- メークカードは、セミナー毎の資料の最終ページに組み入れております。こちらをご使用いただき各クラブにご提出の程宜しくお願い申し上げます。
- 各ご案内のご出欠返信に際し、期限内返信のご協力をお願い申し上げます。
- 地区スタッフネームホルダーは、セミナー毎での配布回収は致しません。ご在任期間中、各自でご管理とご持参を宜しくお願い致します。

[illegible]



2025-2026 年度

各委員会活動計画

クラブ奉仕について

ー 時代の変化に対応できるクラブ作りを ー

2025-2026 年度 クラブ奉仕アドバイザー
ガバナー 芳賀 康雄（白鷹 RC）

五大奉仕委員会の筆頭に掲げられているクラブ奉仕委員会は最も重要な委員会です。クラブの発展・地区の発展はこの委員会にかかっております。なぜならロータリーの基本（哲学）を学び実践する場がクラブであるためです。そのため、**会員増強委員会、職業奉仕委員会と密接な連携を持ち「クラブ活性化」に取り組む必要があります。**

小松栄一ガバナーエレクトがロータリー活動の基本はクラブ例会にある。友情を培い、仲間を広め、自分にはない何かを得ようとする。また「奉仕の理念」を探求し、職業倫理の何たるかを学び、世界に視野を広げる。若者との交流を通じ、未来を展望する。そのすべての始まりがロータリークラブの活動の中にある。例会が私達の活動の場であり、そこで多くの事を学ぶ。と言っておられます。当にその通りでこの委員会はクラブの根幹でありクラブの縁の下の力持ち的存在の委員会であると思います。

- 1、クラブ奉仕委員会はロータリークラブ（クラブ活性化の基盤）の土台づくり
- 2、クラブは「ロータリーの目的・奉仕の理念」を学び・実践する場所
- 3、クラブ活性化はオール・メンバーの参加協力が不可欠、会長の高いリーダーシップが必要
- 4、ガバナー補佐との連携を深め、クラブの活性化を図る

以上の事を踏まえて、各クラブは、地域で良い事を実践するためには「行動計画を学び」実践しなければなりません。**クラブは持続可能なプログラムを持つとより一層楽しくなると言われております。**その持続可能な行動計画は **My Rotary** より検索し「**3Year Rolling Goals**」の方針に則って作成してみよう。問題あればいつでも見直しを入れ修正しながら活動を進める事ができます。この一年間共に学び交流を深め、楽しい満足度の高いロータリークラブができるよう頑張りましょう。宜しくお願いいたします。

クラブ奉仕委員会

2025-2026 年度 クラブ奉仕委員会

委員長 高嶋 俊幸（山形西 R C）

クラブ奉仕とは、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。クラブ奉仕委員会は、各クラブの目標作成、奉仕プロジェクトの立案と実行、活気あるクラブづくりの支援等を行います。

1. クラブ活性化への取り組みについて

クラブ活性化は、2800 地区重点事項のひとつであり、単年度では到底達成できないテーマです。クラブ活性化への具体的なプランは、クラブセントラルのロータリー戦略計画を参考にしながら「向こう 3 年間のクラブ行動計画」の策定が求められます。

① ロータリーを学ぶ

ロータリーの基本理念である、ロータリーの目的、ロータリーの公式標語、四つのテスト、ロータリーのビジョン声明、行動計画等。

クラブ会員同士がロータリーについて議論する素地づくり。

② ロータリー活動の基本「例会」とクラブの活性化

活動の基本はクラブ例会になります。「入りて学び、出でて奉仕せよ」、例会は多くの学びを得る場所であり、充実した例会が会員の満足度を高め、充実した奉仕活動がクラブの活性化につながります。クラブ活性化にはクラブ会長のリーダーシップが重要であり、充実した例会運営とロータリーを常に意識した例会での会長挨拶、DEI の精神に基づくインクルーシブなクラブづくり等を実践してください。

③ クラブの健康チェックの実施

クラブ内で健康チェックを実施することで、クラブが抱えている強さと弱さが見えてきます。クラブ活性化に向けたチェックポイントとなり、クラブの長期計画を策定する上での参考となります。

④ ガバナー補佐との連携、クラブ活性化を図る

各グループのガバナー補佐と協力して、ガバナーが策定した基本方針に基づいて地区重点事項を実施することで、クラブの活性化を支援します。

⑤ クラブ活性化事例の調査・発信

会員増強、クラブ活性化に成功しているクラブは存在します。こうしたクラブの取り組み事例を調査し、情報提供していきます。

2. クラブ活性化を主題としたセミナー等の開催

クラブ活性化をテーマとしたセミナー等の開催を計画します。詳細については、小松ガバナー、芳賀アドバイザーと相談の上、決定します。

ロータリー情報委員会

2025-2026 年度 ロータリー情報委員会

委員長 平山 順一（米沢中央 R C）

① 「My ROTARY」及び「地区公式 L i n e」の登録推進

「My ROTARY」はロータリーの活動・地区やクラブの運営必要なデータを管理、入手できる便利なシステムです。登録を促すためにも、「My ROTARY」の有用性やメリットを会員の皆様に広報すると共に、登録方法の発信を充実させて登録を推進します。

また「地区公式 L i n e」もロータリーの情報を知ることができる重要なツールです。登録 8 0 % を目標に登録を推進します。

② クラブ活性化や学びに繋がる情報発信

ロータリー情報委員会は、地区内の会員向けに正しいロータリーの情報を発信し、ロータリーに対する理解を深めると共に、クラブの活性化に繋げることが大切です。そのためにも、地区公式 L i n e や地区ホームページなどの S N S などを活用して情報発信をおこないます。またロータリー活動の基本である例会を活性化するためには、クラブ会長のリーダーシップや感動的な会長挨拶は不可欠です。会長挨拶を考える際に、ロータリーの情報を活用するためのツールとして、「ロータリー文庫」の活用を推進します。

ユーザー名 / パスワード ※2024-2025 パスワード（毎年更新）

※個人情報保護のため、ユーザー名とパスワードの情報開示はロータリアンのみとなります。

ユーザー名とパスワードを知りたい方は、地区事務局までお問い合わせください。

② ロータリーを学ぼう

現在、クラブの行動計画（A c t i o n P l a n）が重視され、3年戦略計画を作成することになります。作成する際に、「Japan Portal site」などを活用して、3年戦略計画を作成するために必要な情報提供をおこないます。また、ロータリーは学びの場であり、ロータリーの目的や五大奉仕などロータリーの基本を学ぶことは大切です。ロータリークラブで活動したり学んだりする際に、ロータリーの専門用語や略語などわかりづらい言葉が多く存在します。新会員を含めた入会3年未満の会員や、今更そんなことを聞けないというベテランの会員の方にも、ロータリークラブのことを理解していただけるような情報を発信します。



会員増強について

2025-2026 年度 会員増強アドバイザー
パストガバナー 上林 直樹（酒田中央 RC）

次年度会員増強アドバイザーを務めますパストガバナー上林直樹です。

会員増強の目的

- ① 多様性をもたらす様々な友人との出会い（親睦と友情）
- ② 一人でも多くの方に「奉仕の理念」を学んでもらう（奉仕の理念の普及）
- ③ きめ細かい価値ある奉仕活動の実践（奉仕活動の共働実践）
- ④ 良好な財政基盤と価値あるクラブ運営（健全な効果的クラブ運営）
- ⑤ クラブの維持存続

会員増強の考え方と方法

- ① 会員増強意味と重要性を理解する。
- ② ビジョンを前提にクラブに合った目標を設定する。
- ③ 会長が率先してクラブ会員全員にその必要性和やる気を喚起する。（全員参加方式）
- ④ 各会員がロータリーの定義や説明が出来るようにパンフレットを用意する。
- ⑤ 会員候補者を頻繁に例会に誘う。
- ⑥ 月 1 回、会員増強の進捗状況を例会で報告する。
- ⑦ 会員維持のためには良好な人間関係が大切です。

会員増強委員会赤塚委員長、公共イメージ委員会伊勢委員長のリーダーの下、地区内各クラブが活性化して頂きたいと思います。

会員増強委員会

～ ロータリーの未来を創る会員増強戦略 ～

2025-2026 年度 会員増強委員会

委員長 赤塚 弘実（天童東 R C）

<はじめに>

2025-2026 年度 RI マリオ会長は「会員増強は最も重要な課題であり、ロータリーの最大の資産である」と強調しております。また、小松ガバナーも「会員はロータリーで何を得たいのかを理解し、楽しむ仲間を増やしましょう。そして、その活動を積極的に地域へ発信していきましょう」と述べています。

会員維持と増強は、すべてのロータリアンにとって責任としての自覚と活力を生み出すものであり、その拡大はクラブの活性化や組織全体の活力向上につながります。今後は入会候補者にロータリーの魅力をどのように伝えるか、退会をどのように防ぐかについて、各クラブで具体的な対策を考えていく必要があります。

<役割と目標>

「ロータリーの活性化は増強にあり」という基本テーマのもと、公共イメージ委員会と連携し、積極的に活動を発信して参ります。そして、委員会活動を充実させ、各クラブとの協力体制を強化することで「各クラブ 2 名以上の純増」「地区全体で 100 名の会員増強」を目標に掲げています。

<達成に向けての行動計画>

「地区行動計画推進リーダー」との連携と協力

- ・ 各クラブの行動計画推進リーダーと協力して各クラブにおける会員増強について 3 ヶ年計画の立案と実践についてバックアップいたします。又、地区クラブ奉仕委員会、情報委員会と連携して各クラブの行動計画推進という観点からクラブの活性化の支援をいたします。

「新会員増強特別月間」設立

- ・ 7 月から 10 月までの 4 ヶ月間を地区内「新会員増強特別月間」と位置づけ、各クラブと密接に連携し、年間を通じた「各クラブ純増 2 名以上、地域内 100 名の増強」が実現を目指します。

セミナーとフォーラムの開催

- ・ 「2800 地区クラブ活性化セミナー・増強フォーラム」を開催し、会員増強の具体的な進め方やアイデア、退会防止策、女性会員の拡大、そして公共イメージ向上に繋がる内容を提供します。

地区大会での新会員歓迎セレモニー実施

- ・ 11 月の地区大会では、各クラブ会長と共に新会員に登壇頂き、歓迎セレモニー計画します。



クラブ訪問を通じた支援

- ・ 各クラブから要望があれば、会員増強に関する卓話を行います。これまで 39 クラブを訪問して得た学びや実践例、アイデアを共有して参ります。

会員増強のストーリー集発行

- ・ 委員会事業として、3 年前より企画を進めてきた「会員増強物語」を冊子としてまとめます。この冊子では、会員の立場から見たロータリーの魅力や入会の喜びなどを発信し、各クラブへの啓発に繋がります。

<むすびに>

私は、会員増強と拡大の本質は、「入会してよかった」「紹介してよかった」と思える満足度の向上にあると考えています。会員増強の目的は、単にクラブの会員数を増やすことではありません。ロータリークラブへの加入がどれほど個人にとって意義深く、自身の成長や奉仕活動に繋がるかを理解していただくことが最も重要です。それこそがクラブへの奉仕、地域社会への奉仕、ひいてはその人自身への奉仕に繋がると信じています。

人生は出会いの集積です。どのような人と出会い、どう繋がるのかは人生を大きく左右します。そして、それこそが RI 会長が掲げるメッセージ「よいことのために手を取り合おう！」に他なりません。

公共イメージ委員会

～ ロータリーの魅力を伝える効果的な情報発信 ～

2025-2026 年度 公共イメージ委員会

委員長 伊勢 博（東根 R C）

<はじめに>

小松ガバナーが掲げる公共イメージに関する方針は、ロータリーを一般の人々に広く紹介し、その理解と支援を促進することである。加えて、効果的な広報活動を通じて公共イメージを向上させることが、ロータリーブランド強化の鍵であるという認識を、ロータリーおよびローターアクトの会員に共有することを目指している。この目標を達成するため、以下の具体的な活動を計画・実施する。

<達成に向けての行動計画>

知名度・公共イメージの向上

- 地域の活動に連携して積極的に PR を行う。（協賛、協力など）
- 事業や活動は、マスコミへのプレスリリースを積極的に行う。
- ロータリーのチラシやポスターを活用（配る）する。
- クラブの活動時にロータリーの T シャツや防止を着用し PR に繋げる。
- ロータリーの徽章（バッジ）を着用する。
- 山形県内で活動するボランティア団体に「End Polio Now」キャンペーンへの協力を呼びかける。
*例：山形県青年の家（天童市）が行っている「山形 Make Lemonade プロジェクト」など

デジタル活用の推進

- ソーシャルメディア（インスタや Facebook など）を活用し、地区やクラブの活動内容を積極的に発信する。
- 第 2800 地区 Web サイトに「ロータリーボイス（ブログサイト）」を新規開設するので、クラブのイベント情報や活動報告を取り上げて発信する。
- ローターアクトと連携し、効果的な情報発信を推進する。

ロータリー活動報告をネットで配信

- 各クラブで実施している様々な事業や活動報告をネットで紹介する。
* My Rotary「私のクラブのプロジェクト（旧ショーケース）」に掲載する。（<https://spc.rotary.org/myClub>）
- 公共イメージ委員長へ提出
* 自分たちで掲載できない場合は、公共イメージ委員長へ簡単な活動報告文章と一緒に写真 2 ～ 3 枚を提供してください。

<セミナーの企画・開催>

公共イメージの向上に資するセミナーを企画し、開催することで、会員の意識向上および具体的な行動につなげる。（開催は、2026年5月ごろの予定）



職業奉仕について

2025-2026 年度 職業奉仕アドバイザー
直前ガバナー 伊藤 三之（山形北 RC）

地区職業奉仕アドバイザーとして、地区職業奉仕委員会にアドバイスしたことは次の通りです。

1 小松ガバナーエレクトは、職業奉仕について、

- ① 自分の内に奉仕の心を育て、その奉仕する心を持ちながら自分の仕事にあたること、別言すれば、内なる自分を見つめ直し、人格形成、自己啓発、倫理観醸成、高潔性維持などの自己改革を成し遂げること
- ② 職業を通じた社会貢献、別言すれば、自分の職業を通じて社会の発展や未来の創造のために奉仕すること

の二つに大別し、特に最近、国際ロータリーが重視している②のみならず、ロータリーの世界において多くの先人が積み上げてきた職業奉仕の精神に関わる①についてもしっかりと理解しなければならない、そうでなければ職業における倫理観の醸成や高潔性維持がなぜ必要なのかを理解することも困難になる、と指摘されます。

職業奉仕の考え方は難しいと言われてきましたが、確かに、小松ガバナーエレクトのおっしゃる2分類としてまずは捉えてみて、これまでロータリークラブが、そして、ロータリアンが行ってきた様々な職業奉仕活動について、整理してみて、次の事業展開のヒントを見つけ出すことが有益なのではないか、職業奉仕の正確な定義づけに関しては、その後に、それぞれが自分の体験を踏まえながら検討してみる方が生き活きとした議論が生まれるのではないかと思うのです。

2 「それぞれの職業奉仕物語」

これまで、それぞれのクラブが、あるいはそれぞれのロータリアンが様々な職業奉仕活動を行ってきたはずですが。あるクラブでは、ロータリークラブメンバーの事業所を訪問し、自分の職業以外の仕事内容やその業界の現状や問題点を知ること、で「役立つ仕事は価値あるものと認識」したかも知れません。地元の高校生を相手に、就職の模擬面接をすることを通して、「職業上の高い倫理基準を保つ」ことの重要性を説いてきたかも知れません。あるいは、ロータリアン各自が、普段の生活の中で、「ロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」の重要性を実感する場面に遭遇したり、自ら「ロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」を意識的に実践するような取り組みをしていることがあるかも知れません。

そこで、地区内49のすべてのクラブで、職業奉仕とは何かについて率直な議論をしていただき、各クラブから最低一つは「それぞれの職業奉仕物語」（主体はロータリークラブでも個々のロータリアンでもかまいませんが、1200字程度のショートストーリー）をご提出いただく活動をクラブ内でしてみたいかがでしょうか。

参考までに、「それぞれの職業奉仕物語」をイメージしやすいように、私の個人的なエピソードのショートストーリーを最後に添付いたします。

- 3 地区の職業奉仕委員会が、その企画とサポートを行い、最低各クラブから1つ、合計49の「それぞれの職業奉仕物語」を取りまとめて、職業奉仕活動に関わる職業奉仕の色々な側面、視点を地区内のクラブ、ロータリアンにお示しできたらいいのではないかと思います。コンペ形式で表彰もし、それをもとに地区内で職業奉仕セミナーを開催することも有益かも知れません。
- 4 その際に、小松ガバナーエレクトのおっしゃる2分類を意識しながら、「それぞれの職業奉仕物語」を作成したり、それを取りまとめ整理したりする中で、各クラブもロータリアン各自も、そして地区委員会委員も、徐々に職業奉仕の理解を深めていくことが可能になるのではないのでしょうか。

ケンタッキーフライドチキンの対応力
－それぞれの職業奉仕物語－

伊藤三之（山形北 R C）

昨年 10 月の夕方の出来事である。

その日、夕方 6 時に仕事が終わった後、私が車で 15 分ほどのケンタッキーフライドチキンショップ（山形北ジャスコ 1 階）に行き、ノーマルなフライドチキン 6 個とコールスローサラダ（M サイズ）2 個、さらに、その日に娘が食べたいと言ったスパイシーチキン 3 個を購入し持ち帰った。

夕方 6 時過ぎなので、夕食の準備のためか、ケンタッキーの店舗は混み合っていたが、10 分ほどの待ち時間の後に購入した商品を受け取り、代金の支払いをして家路についた。

早速、家に帰って家族で食べようと食卓に商品を広げてみたら、スパイシーチキンが無かった。「パパ、スパイシーチキンも食べたいって言ったのに」と娘から言われた。「注文するの忘れたんでしょ」と言われ、私も自信が無くなって、商品の袋に入れてきたレシートを確認した。レシートにはスパイシーチキン 3 個分も記載されていた。つまり、その注文もして代金も支払ってきたのだ。

「車に忘れたんじゃないの」とも言われたので、車の中も探してみたが、もちろん無かった。

ショップの電話番号を調べて電話した。「あの、さっきフライドチキンを買って持ち帰って、見たら、フライドチキンとサラダはあったんですけど、注文して代金も支払ったはずのスパイシーチキン 3 個が袋に入ってなかったんです・・・」と話したら、電話に出た男性の方が、「お客様、大変申し訳ありません。うちの方で商品をお渡し忘れたものと思われまして。すぐにお届けにあがります」との回答。私は、「レシートもあるので、それを持って私が店舗に伺いますけど」と話したら、「とんでもございません。私どもの方でお届けにあがります。お客様の住所をお知らせください。すぐにお届けいたします」とのこと。

待つこと 20 分ほど。さきほど電話で対応して頂いたと思われる男性の方が、玄関先で「お客様。この度は大変失礼いたしました。今後はこのようなことが無いように気をつけてまいります。スパイシーチキン 3 個と、あとはほんのお詫びのお気持ちですので」と言って、揚げたての熱々のスパイシーチキン 3 個の袋のほかに、スパイシーチキンがもう 3 個入っている袋を頂いた。

家族で、その経緯を何度も繰り返し話しながらの食卓となった。「本当は受け取って食べちゃったのに、袋に入ってなかったとか言う人がいるかも、とか考えなかったのかな」、「でも、おかげでスパイシーチキンいっぱい食べれて良かったね」、「住所からナビで調べたとしても、届けて頂いた対応がすごく早いよね。しかも、ものすごく丁寧」、妻や娘はその対応に感心しきり。

私は、妻と娘に、ケンタッキーフライドチキンの創業者カーネル・サンダース氏が熱心なロータリアンであったこと、店舗の前に立っているカーネル・サンダース像の胸にはロータリーバッジが光り輝いていることを自慢げに話した。

その日は、いつもより、フライドチキンがさらに美味しく感じた。

職業奉仕委員会

2025-2026 年度 職業奉仕委員会
委員長 横山 仁（南陽東 RC）

職業奉仕について、最近の R I は、職業を通じた社会貢献を職業奉仕の柱と位置付けて定着を図っております。しかし、これまで多くの先人が積み上げてきた職業奉仕の精神を学び、私たちの今後のロータリー活動や社会活動に活用する道を考えていく事はとても重要な事だと思っております。

いわゆる職業奉仕論は色々ありますが、職業奉仕には、自分の内に奉仕の心を育て、その奉仕する心を持ちながら自分の職業に努めること、そして自分の職業を通じて社会の発展や未来の創造のために奉仕することの二つがあると考えます。先に述べた通り、近年の R I では、後者の役割が強調されることが多いようですが、前者をしっかりと理解しておかないと、倫理観の醸成、高潔性の維持がなぜ必要なのかを理解することが困難になってきます。ですから 2800 地区では、職業を通じた奉仕活動のみならず、内なる自分を見つめ直し、人格形成、自己啓発、倫理観の醸成、高潔性の維持などの自己改革を成し遂げることもその目的に含まれていると考えます。ロータリーの目的の第 2 にもあるように「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」とあります。ですからロータリーの精神をしっかりと理解した上で、自己の職業の実践にあたる職業奉仕の行動者であることを皆様に理解して頂き活動を行っていきたいと考えております。

最後になりますが、伊藤三之職業奉仕アドバイザーからの提案で、これまでそれぞれのクラブが行ってきた職業奉仕に関する事業の一コマ、ロータリアンが行ってきた職業奉仕に関する活動の一コマ、さらには、日常生活の中で体験した「職業奉仕の精神の核心」に触れるようなエピソードを、ショートストーリー形式で「**それぞれの職業奉仕物語**」と題しまして、地区内の各クラブ、各ロータリアンから広く募集し、それを地区職業奉仕委員会が整理分析して、地区内のクラブとロータリアンに広く知って頂くことで、「職業奉仕とは何か」を議論して頂けるのではないかと、そして職業奉仕の精神を感じ取って頂けるのではないかとアドバイスを頂きました。これらを踏まえて

1 「それぞれの職業奉仕物語」の募集、審査、表彰、整理、公表

ショートストーリー「それぞれの職業奉仕物語」の募集時期（本年 7 月から年内一杯を予定しております）、募集対象（各クラブで職業奉仕に関する議論をして頂き、クラブ内にて選考、最低各クラブ一つ、但し制限なしを想定しております）、字数は 1200 字程度などの募集要項、

2 そのための委員会の定期的な開催

基本は W E B 会議にて 2 カ月に一回程度の開催を予定しております。

3 それを踏まえて「職業奉仕」に関するセミナーの開催を考えております。

セミナー開催要項（来年春の開催を予定しております）詳しい詳細は追って分かり次第正式に案内したいと思います。

これらの事を踏まえれば小松 G E が掲げる「分かりやすい職業奉仕」を、誰にでも理解できる職業奉仕にしていけるのではないかと考えております。

青少年奉仕・ローターアクトについて

2025-2026 年度 青少年奉仕・ローターアクトアドバイザー
パストガバナー 佐藤 孝子（鶴岡 RC）

小松ガバナーエレクトより青少年奉仕委員会とローターアクト委員会のアドバイザーを拝命いたしました、鶴岡 RC のパストガバナー佐藤孝子です。ローターアクト委員会は、次年度より青少年奉仕委員会から独立いたします。

小松ガバナーエレクトは青少年奉仕活動について大変経験豊富です。

基本方針『良い事をしよう！地域で、世界で未来のために』に基づいて、各委員長の一々と一緒に活動計画を実行出来るように協力したいと思います。

昨年度は「第 36 回全国ローターアクト研修会 山形会議」及び「第 27 回国際ロータリー日本青少年交換研究会 山形会議」2つの大きな全国大会が開催されました。大きな大会が重なりましたが大成功に終わりました。

今年度は3年計画、3 Year Rolling Goals の初年度として、青少年奉仕部門の充実の重要性を強調してロータリアンの総力を上げて取り組みたいと思います。具体的な活動内容はインターアクト委員会、RYLA 委員会、青少年交換委員会、ローターアクト委員会の各委員長の活動計画に詳しく示されています。

ローターアクト委員会は第 2800 地区ではまだまだ独立した体制にはなっていません。提唱クラブだけでなく、会員全員でローターアクトを育て応援していきましょう。

青少年奉仕委員会

2025-2026 年度 青少年奉仕委員会

委員長 大滝 正博（余目 RC）

○インターアクト委員会

地区内に 8 校のクラブがあり、本年度もガバナーを始めとする関係者の全クラブ訪問を昨度同様予定しております。本年度は、それぞれの属するグループ全会員にアナウンスしてその活動を見て頂きたいとの委員長の方針に協力して参ります。

○RYLA委員会

地域の次世代のリーダーを育てるとして開催してはいるものの、参加者が思うように集まらず、ローターアクト、米山奨学生、青少年交換帰国学生（ROTEX）に頼る所も大きくなっています。近県を見ると、単独で開催している地区、ほとんど開催してない地区等があり、やはり参加者集めに苦慮している様子です。

今年度は、青少年交換委員会同様、多地区合同・輪番制での開催を模索する事とします。

○青少年交換委員会

年 11 回ほどの委員会があり、サマートリップの引率を入れると年 18 日ほどの事業と、大変ながらも達成感の大きい委員会と感じております。次年度も 3 名の派遣交換を目標に進めて行きたいと思います。

例年、3 地区合同・輪番制で開催してきた派遣候補生のためのスプリングキャンプを、東北 6 県全 5 地区で開催していく予定です。

派遣候補生としての希望者はいるものの、ホストファミリーの受け入れ先の確保に苦慮しているのが現状です。ホストファミリーへの謝礼について、根本的に見直す必要もあるのではないのでしょうか。

各委員会の垣根を越えた横の繋がりを大切に、お互い手伝いながら事業、プログラムを達成させていきたいと考えます。

会員の皆様方におかれましてはなお一層のご理解ご協力の程宜しくお願いいたします。

インターアクト委員会

2025-2026 年度 インターアクト委員会
委員長 佐藤 一嘉（鶴岡西 RC）

インターアクトは、12～18 歳までの青少年が、地元や学校で同じ世代の若者と知り合いリーダーシップのスキルを培うことのできるプログラムです。

当地区には、8 つのインターアクトクラブ（県立鶴岡中央高校、鶴岡東高校、羽黒高校、新庄東高校、創学館高校、惺山高校、県立南陽高校、九里学園高校）があり、それぞれ活発な活動を繰り広げています。その活動をスポンサークラブ以外のクラブにも周知するとともに、新たなインターアクトクラブの設立についても検討（試み）したいと思います。

1) インターアクトクラブの表敬訪問の充実

ガバナー始め地区関係者、スポンサークラブ関係者によるインターアクトクラブ表敬訪問（ガバナー公式訪問）を、インターアクターが実際に活動している時間帯に訪問して、実際の活動を視察し、一緒に参加したりします。

2) インターアクト年次大会のサポート

新庄東高校がホストクラブとなり年次大会が開催されます。

委員会でもスポンサークラブと一緒に、サポートして大会を意義あるものにし、アクターにとっても記憶に残る有意義な大会になるよう導きたいと思います。

3) 新たなインターアクトクラブの設立

特に、インターアクトクラブの存在しないグループを中心に、新たなインターアクトクラブの設立を検討および試みたいと思います。

これら、3 つの計画の柱を重点に、地区内外研修など様々な活動を試み、青少年の視野を広め、奉仕のこころを育みたいと思います。

また、インターアクターの活動や声を積極的に取り入れ、ガバナー月信や SNS をとおし発信していきたいと思いますので、皆様ご協力をお願いいたします。

RYLA 委員会

2025-2026 年度 RYLA 委員会

委員長 朴 文秀（鶴岡 RC）

1. RYLA は、若いリーダーを育て、若者同士がネットワークを築き、アイデアを広げ、行動を起こすよう若者の意欲を高めるためのプログラムです。「自分の可能性を広げたい」、「リーダーシップを発揮したい」、「世界を変えたい・・・」、そんな考えや夢を実現するための第一歩となるのが、この RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）です。

『やる気のある青年を育て支援しましょう』を礎に、第 2800 地区内すべてのクラブおよび RYLA 学友からのご理解ご協力を頂き、ロータリー会員企業はもとより県内企業の若手や県内の大学生/大学院生を対象に次世代のリーダーとなる人材の育成と、これらの若者同士およびロータリアンとの間での良好なネットワーキングの構築を目指します。世界/日本/地域の将来の担う若者のみならず、これに関わるロータリアンにとっても、あらたな気づき、発見、出会いをもたらす触媒となるような RYLA 研修会を企画・運営していきたいと考えています。

是非、多数のロータリアンのご協力とご参加をお願い申し上げます。

2. RYLA でできること

地元で活躍する人や豊かな経験をもつ人たちと一緒に：

- ・ コミュニケーションや問題解決のスキルを磨く
- ・ 学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を発見する
- ・ 地元を動かすリーダーによる指導、意欲を高めるような講演、仲間との交流を通じた学び
- ・ 自分の可能性を発見し、行動へとつなげる
- ・ 楽しみながら、生涯続く友情を培う

3. 活動スケジュール

- （1）2025 年 7 月～12 月：地区内外の RYLA 研修内容の調査及び検証を行い、効果的なプログラムの構築について、ガバナー、アドバイザーおよび地区委員を含めて検討
- （2）2026 年 1 月末まで：RYLA プログラムの企画・具体的な実施要項の作成
- （3）2026 年 2 月以降：実施要項を地区内の各クラブに公開・伝達し、参加者を募集
- （4）2026 年 5 月もしくは 6 月（1泊2日を予定）の RYLA 研修会の開催

多地区合同等の選択肢も排除はしないものの、地区内での単独開催を主として検討

青少年交換委員会

2025-2026 年度 青少年交換委員会
委員長 大泉 みどり (大江 RC)

ロータリーの青少年交換プログラムは、若者の育成と同時に、世界の平和を推進しています。交換学生を通じて私たちロータリアンや、このプログラムに関わる多くの人々が他国の人々と友情・信頼を育むことは、無益な戦争などが起こらない平和な社会に繋がります。

派遣学生は、オリエンテーションの中で、2025-26 年度小松ガバナーの基本方針「良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために」を共有し、山形のそして日本の素晴らしさを海外に広める親善大使としてより大きなインパクトをもたらすことを学びます。

また、私たちロータリアンは、地域の人たちにこのプログラムを知ってもらい参加してもらおう事で、共にインバウンド学生との交流を楽しみ他国への興味が増して世界を知る機会が増えるでしょう。その活動は、地域にロータリーを伝える良い機会となるでしょう。そして、子どもさんやお孫さん、ご家族が世界をぐっと身近に感じるようになるでしょう。

青少年交換委員会は、ガバナーはじめ皆さんのご協力を得ながら、このプログラムの素晴らしさをより多くの会員に伝え参加していただけるように努めていきたいと思います。

2025 年

7 月： 次年度（2026-2027）派遣候補学生の募集

県内の高校及び RI2800 地区各ロータリークラブへ募集要項書と募集ポスターを配布し募集を開始します。

対象は、現在、中学 3 年生～高校 2 年生です。ロータリアンの御子息も応募可能です。

8 月： **今年度（2025-2026）派遣学生 出発** 3 名予定（アメリカ、フランス、イタリア）

8 月： インバウンド学生 来日 3 名予定（アメリカ、フランス、イタリア）

8 月末：次年度（2026-2027）派遣候補学生の募集締め切り

9 月： 次年度（2026-2027）派遣候補学生の面接→選考→決定

10 月～7 回程度 オリエンテーション

対象者：派遣候補学生・インバウンド学生・スポンサークラブ・ホストクラブ等

12 月頃：派遣国内定

2026 年

6 月： インバウンド学生 帰国

6 月： **2025-2026 年度派遣学生 帰国**

別紙 2024-2025 年度 青少年交換委員会スケジュール（案）

2025-2026 年度 青少年交換委員会 年間スケジュール（案）

2025.04

会議名	開催日	会場	内容
第 1 回 委員会 & 刈込セッション	7月12 日（土）	寒河江市： チェリーパークホテル	今年度の活動計画・役割分担確認、ホスト RC 刈込セッション、派遣学生決意表明
第 2 回 委員会 & 刈込セッション	9月7 日（日）	寒河江市： チェリーパークホテル	IBS 刈込セッション 派遣候補学生面接試験
第 3 回 委員会 & 刈込セッション	10月4 日（土）	鶴岡市： 羽黒町手向	スポンサー RC・IBS・派遣候補学生刈込セッション、 ROTEX 帰国報告 羽黒山石段歩き
地区大会	11月9 日（日）	寒河江市： 文化センター	ROTEX・IBS・派遣候補学生挨拶 青少年交流会
第 4 回 委員会 & 刈込セッション	12月20 日（土） ～ 21 日（日）	寒河江市： チェリーパークホテル	IBS・派遣候補学生刈込セッション Xmas パーティー
第 5 回 委員会 & 刈込セッション	1月10 日（土）	RID2800 地区事務局（天童）	派遣候補学生刈込セッション（書類確認）
多地区合同ウィンターキャンプ	1月24日（土） ～ 26日（月）	蔵王ライザ	ホスト地区・ 2800 地区 対象:2800/2520/2530/2540/2830/2760
多地区合同スプリングキャンプ	3 月 20 日（金祝） ～22 日（日）	岩手県 奥州市	ホスト地区・ 2520 地区 対象:2800/2520/2530/2540/2830
第 6 回委員会 & 刈込セッション	5月23日（土）	未定	派遣候補学生刈込セッション、 ホスト RC 刈込セッション、IBS 刈込セッション
IBS TRIP	5 月 or 6 月 未定	行先 検討中	IBS、ROTEX、青少年交換委員参加
日本青少年交換研究会 ●●会議	5 月 or 6 月 未定	未定	IBS・派遣候補学生・ROTEX、青少年交換関係 者が参加
第 7 回 委員会 & 刈込セッション	6月20日（土）	未定	ホスト RC 刈込セッション IBS 送別会

※青少年交換学生募集 募集期間：2025 年 6月～8月末日（募集要項&ポスター発送：2025 年 6月）

ローターアクト委員会

2025-2026 年度 ローターアクト委員会
委員長 本間 安信（山形南 RC）

次年度の活動方針について

- ・ローターアクトの現状分析と課題の共有
- ・会員増強戦略
- ・活動内容の充実
- ・会議・例会の柔軟化
- ・山形県全体でのビジョン策定
- ・今後の具体的アクションプラン

次年度の活動計画について

1. 現状分析と課題の共有

- ローターアクト委員会での現状共有セッションの実施 各クラブのリーダーを招集し、現状の課題（会員数の少なさ、例会の開催難、活動不足）を整理します。これにより、全体の意識を共有し、共通の目標設定が可能となります。
- ロータリークラブとの橋渡し役の明確化 各クラブが地元のロータリークラブと連携し、支援を受けやすくする仕組みを整備します。特に、ローターアクトの重要性をロータリークラブに認識してもらうよう啓発活動を行います。

2. 会員増強戦略 若い世代へのリーチ

- 大学や専門学校と連携 ローターアクトの趣旨を伝えるためのセミナーを教育機関で実施し、20 代前半の学生や若手社会人をターゲットにします。
- ソーシャルメディアキャンペーン 山形県内のローターアクト活動を紹介する SNS キャンペーンを展開し、活動の魅力を発信します。

具体案

- (1) シリーズコンテンツの投稿 ローターアクトの魅力を伝える「ストーリーポスト」 例：「私はローターアクトでこう変わった」シリーズ メンバーの個人的な成長や経験をストーリー形式で紹介します。キャリアアップや人間関係の広がりを具体的に伝え、若年層に共感を呼びます。
- フォーマット：短い動画（1-2 分）、写真＋キャプション。ターゲット：若手社会人や学生。
- 「1 分でわかるローターアクト」動画シリーズ ローターアクト活動の魅力を簡潔に伝える動画。
- 例：「地域清掃活動」「若手のリーダーシップ育成」「国際的な交流」など。YouTube ショートや Instagram リール、TikTok で配信。

- (2) ハッシュタグキャンペーン 例: #YamagataRotaract #未来を変える仲間たち #社会を動かす 20代 会員が活動の写真や動画を投稿し、ローターアクトの価値を視覚的にアピール。最も反響のあった投稿にはインセンティブを提供。
- (3) コラボ投稿 インフルエンサーの協力 地域の若手リーダーや影響力のある人物に協力を依頼し、ローターアクトの活動をシェアしてもらいます。
大学や企業との公式アカウントとのコラボ ロータリークラブをサポートする企業や大学と連携し、彼らのSNSでローターアクトの活動を紹介。
- (4) キャンペーン施策 新規フォロワー限定キャンペーン 新規フォロワーにローターアクトのイベントに無料招待する特典を提供。例:「初回参加無料チケット」や「グッズプレゼント」など。
メンバー勧誘チャレンジ メンバーが友人をローターアクトの例会やイベントに招待すると、参加者数に応じてポイントが貯まる制度を導入。トップメンバーには表彰。
- ロータリークラブ所属企業の支援を活用 社員の参加を奨励する企業を増やし、ローターアクト活動への時間的な理解を広げます。特に、ロータリークラブに社長が在籍している企業と密接に連携します。

3. 活動内容の充実

- 全県統一イベントの企画 各クラブが単独で実施しにくい大規模イベントを、2800地区全体で企画します。
- クラブごとの小規模プロジェクト支援 各クラブが地域ニーズに基づいたプロジェクトを提案し、地区委員会がファシリテートやリソース提供を行います。

具体案

- (1) 学生・若手向けイベント キャリアデザインセミナー 内容: 業界のリーダーを招き、キャリア形成やリーダーシップについて学ぶセミナー。ローターアクトメンバーがスピーカーとして経験談を語る時間も設ける。目的: 社会貢献と自己成長の両立を実感させ、ローターアクトの魅力を伝える。
「地域課題解決」ワークショップ 地元の課題(環境保全、教育支援など)について議論し、解決策を提案する体験型ワークショップ。目的: 若手社会人や学生の関心を引き、地域貢献を目指す仲間としてローターアクトに参加してもらう。
- (2) カジュアルな参加型イベント ソーシャルアクティビティ+懇親会 内容: 地域清掃活動、植樹活動などの後、軽食付きの懇親会を実施。ローターアクトメンバーと直接交流する機会を設ける。目的: フォーマルな場を避け、気軽に参加できる雰囲気を提供。スポーツ交流イベント 内容: バレーボールやフットサルなどの軽いスポーツイベントを開催。学生や社会人の参加を促進。目的: フィジカルな活動を通じて楽しく絆を深める。
- (3) 地域イベントへの積極的参加 地元フェスや祭りでのブース出展 ローターアクトの活動を紹介し、興味を持った若者をその場で招待。例: ミニゲームや地域特産品を使った体験ワークショップを実施。

- (4) インパクトのある大規模イベント 地域一斉清掃チャレンジ 山形県全域でローターアクトメンバーが清掃活動を実施。その様子を SNS でライブ配信。一般参加者も招き、県民との一体感を醸成。「未来の山形を創る」フォーラム 内容：若手リーダーと地元行政と一緒に山形の将来について議論するフォーラム。ローターアクトメンバーが司会や発表役として参加。

4. 会議・例会の柔軟化

- バーチャルミーティングの導入 スケジュールの都合がつきにくいメンバーのために、オンライン例会を活用します。ハイブリッド形式で出席しやすい仕組みを整えます。
- 例会の多様化 例会の形式を固執せず、カジュアルな交流会や体験型イベントを月に 1 回取り入れるなど、柔軟性を持たせます。

5. 山形県全体でのビジョン策定

- 全クラブの意見を集約 各クラブの声を集め、山形県全体としての活動ビジョンを策定します。「山形県ローターアクト」のブランドを確立し、若い世代からの共感を得られるテーマを設定。
- ローターアクトの価値を再確認 クラブの目的（リーダーシップ向上、地域社会貢献、職業倫理の実践）をメンバーと共有し、活動に一体感を持たせます。

6. 今後の具体的アクションプラン

初年度（2025 年）：基盤づくり 全クラブ例会訪問を完了し、現状の課題を把握。

SNS キャンペーンや啓発イベントで会員増強を開始。

2 年目（2026 年）：活動拡大 県内全体イベントの開催。小規模プロジェクトの支援開始。

3 年目（2027 年）：持続可能な組織へ 各クラブが自立して活動を運営できる体制を整備。

会員数 100 人以上を目標にした増員計画を実現。

米山奨学事業について

2025-2026 年度 米山奨学・米山学友アドバイザー
パストガバナー 矢口 信哉（東根 RC）

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との架け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

今や、米山記念奨学事業は外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体です。

そのすべての運営は我々ロータリアンの寄付金で賄われており、受け入れ奨学生数も米山奨学への寄付額により決定されます。第2800地区内には、特別寄付『0（ゼロ）』のクラブも多数あるようで、地区委員や米山奨学生を例会行事に呼んでいただき、事業の目的や意義をご理解いただいて寄付金の増額につなげられればと念じております。

サブ世話クラブに、是非ご登録お待ちいたしております。米山奨学事業を理解するための例会が全クラブで開催されることをお願いいたします。

米山奨学・米山学友委員会

2025-2026 年度 米山奨学・米山学友委員会

委員長 田中 隆一（米沢 RC）

本年度は、『平和の架け橋となる人材育成のための奨学事業制度』がロータリアンからの寄付金が財源となっています事をご理解いただき、奨学生がロータリー会員との交流を通じて、奉仕の精神に触れ日本での生活が心豊かになり、ロータリアン会員には金銭的な支援だけでは得られない感動と事業への理解をしていただけますよう、下記の活動方針の実行により目標達成に繋がりますよう努めて参ります。

(1) 世話クラブの推進

- ・今年度の世話クラブは決定いたしましたので、世話クラブ会員の皆さまにも米山奨学生の理解を深めて頂き、交流を図って頂くよう推進する。
- ・世話クラブカウンセラーには安心して受諾して頂けるよう、オリエンテーションを更に充実したものにします。
- ・オリエンテーションには、世話クラブ、サブ世話クラブ、カウンセラー、指導教員を招き年間の打ち合わせや情報提供に心掛け、世話クラブ、サブ世話クラブの情報交換を促す。

(2) サブ世話クラブの推進

- ・全奨学生に対してサブ世話クラブを導入し、大学から遠方のクラブや世話クラブ経験の少ないクラブに、奨学生を訪問させ米山奨学生との交流の機会を作る。

※サブ世話クラブ登録のクラブ以外でも、奨学生の例会出席を促しクラブの活性化を図っていただきたい。

(3) 米山奨学生・米山学友による卓話の推進

- ・各クラブ依頼のもと、米山奨学生・米山学友も積極的に卓話に応じるように心がける。

(4) 米山学友会運営への支援

- ・米山学友会の HP や facebook の活用を推進。
- ・奨学期間が終了する奨学生には、山形米山学友会へ入会してもらい、facebook や LINE による情報交換を促進し、県外へ転出する奨学生との交流も図る。

(5) 米山奨学事業への理解促進

- ・地区行事、ガバナー月信、ロータリーの友で事業活動を P R し、同時に米山功労者を称える。
- ・ガバナー月信の企画「米山奨学・学友コーナー」に全ての米山奨学生と地区委員が投稿する。
- ・米山奨学生に、各クラブでの例会卓話や I M 等で活動してもらう。
- ・地区大会では、奨学生の出席の義務化をしていく。
- ・米山奨学会の公式ユーチューブや豆辞典に沿ったパワーポイントで事業説明を行うなどして会員に事業の意義を感じて頂く。

(6) 寄付の促進

- ・各グループガバナー補佐へ担当クラブの寄付状況を発信し、特別寄付のお願いをする。
- ・各クラブに過去の寄付状況を発信し、今後の目標設定をお願いする。
- ・目標達成クラブに寄付を募るための施策のアンケートを行うなどして、情報を周知する。
- ・最終目標である地区一人当たり年間寄付額 15,000 円の達成を目指す。

（普通寄付：一人 5,000 円）

（特別寄付：一人 1,000 円以上～10,000 円）

- (7) 委員の情報交換などを行い、米山奨学生と学友とも機会があるごとに交流を深めて活動の実施により有意義な委員会運営を行う。

2025-2026年度 米山奨学・米山学友委員会 年間スケジュール（案）

2025.04

会議名	開催日	会場	備考
米山奨学・米山学友セミナー	7月19日(土)	山形市 パレスグランデール	
米山カウンセラー研修会 米山交流会	9月13日(土) ～14日(日)	東京	
よねやまナイト in 寒河江	11月8日(土)	寒河江市 GEA0053	
地区大会	11月9日(日)	寒河江市 文化センター	
米山奨学生選考試験	12月13日(土)	山形市 メトロポリタン山形	
米山奨学生歓送会	2月7日(土)	山形市 パレスグランデール	
米山奨学生オリエンテーション カウンセラー説明会	4月4日(土)	山形市 メトロポリタン山形	
米山学友会総会	5月16日(土)	未定	

社会奉仕委員会

2025-2026 年度 社会奉仕委員会
委員長・パストガバナー 齋藤 榮助(米沢中央 RC)

今年度の社会奉仕委員会は「地域奉仕委員会」（佐藤昌則委員長・酒田中央 RC）「国際奉仕・ロータリー学友委員会」（武山茂委員長・天童東 RC）の方々と共に活動して参ります。

「社会奉仕委員会」と「国際奉仕委員会」は、標準ロータリークラブ定款の第 6 条 5 大奉仕部門の 3 項目と 4 項目に記載されていますので、各クラブはそのクラブ定款に即した活動を行う必要があります。

「社会奉仕委員会」は、地域の人々と協力して、人道的プロジェクトを推進し、人々の生活の質を高め、そして一般の人々の認識を高めるために実施されます。大多数のクラブは地区補助金を利用して、クラブ独自の多様な活動をされています。その目的に沿うようにアドバイスや成功事例を共有すべく支援してまいります。またロータリークラブの名称と徽章（バッジ）を使って行動していますので、中核的価値観（親睦、奉仕、リーダーシップ、多様性、高潔性）に基づいた行動計画が必要であり、公共イメージを向上するように心掛けねばなりません。

「国際奉仕・ロータリー学友委員会」は、国際理解、親善、平和を推進し、他国の人々を助ける事を目的とした活動であります。当地区はグローバル補助金を使っての国際協力することあまり慣れていないのが現実です。しかしこの国際プロジェクト行うことは、ハードルが高いのですが、大変やりがいがある事業でもあります。不安な点や問題点を解決できるよう武山委員長の助力を戴きながら、力を合わせて推進して参ります。

小松ガバナーエレクトの重点目標、「それぞれの最上川ものがたり第 3 章」「蔵王の樹氷再生」は継続事業であり、全クラブが参加する環境保全に貢献する活動です。この活動にも、全面的に力を尽くして参ります。全メンバーのご協力よろしくお願い申し上げます。

地域奉仕委員会

2025-2026 年度 地域奉仕委員会
委員長 佐藤 昌則（酒田中央 RC）

2025-2026 年度地域奉仕委員会では、齋藤榮助社会奉仕委員長のもと、国際ロータリー 第 2800 地区の地区補助金事業のサポート役として本年度も頑張っていきたいと考えております。当方としても委員長をご拝命いただき 2 年目になります。2 年目にして見えてきた部分とそして地域奉仕委員会として発信していきたいことがあります。地区の発展は各クラブ様の地域に根差した素晴らしい事業に掛かっております。「ロータリー活動の基本はクラブ活動にあり、クラブの活性化こそがロータリーの活性化に繋がる」となり、当地域奉仕委員会がサポートを必要のない優秀なクラブや特殊な事業もあるかと思いますが 2800 地区内他クラブの取組を知るのも今後の活動のヒントになるのではないのでしょうか？

社会奉仕委員会のお役目の一つに「クラブ間のコミュニケーション」があります。クラブ間のコミュニケーションが 2800 地区各クラブの良き事業のきっかけになるのではないかと感じております。地域に根ざす各クラブの事業はその地域特有のものだと思いますが、しかしその事業に取り組む方法は一つの角度からなるのものだけではございません。ベクトルの近い事業を行う各クラブでもその事業に対する考え方で事業を終えた時の効果は変わっていくものと感じます。そこで他のクラブの成功事例や失敗談の話が聞けたらもっと良い事業展開ができるのではないのでしょうか、我々が各クラブの皆様にごできることは 2800 地区内の事業を紹介しその事業の効果をお知らせすることだと考えております。各クラブの事業は地区としては把握しているもののその地域に対する効果の程はなかなか知ることが難しいと思いますが地域奉仕委員会内で良い方法で発信できるように考えていきたいと思っております。

2025-2026 年度 2800 地区 小松栄一ガバナーは地区内で社会奉仕を誰よりも深く理解するロータリアンです。地区事業に迷ったらずはご相談いただけたら更に良い事業になることだと思っております。各クラブの皆さまが楽しく奉仕活動ができますよう我々地域奉仕委員会もサポートをしていきたいと考えておりますので何卒よろしくお願い申し上げます。

国際奉仕・ロータリー学友委員会

2025-2026 年度 国際奉仕・ロータリー学友委員会
委員長 武山 茂（天童東 RC）

2025～2026 年度の当委員会の役割等の“事業計画を主に”三つに分けて推進してまいります。

- (1) 国際奉仕をもっと身近に感じることが出来るように、クラブ会長とクラブ国際奉仕・R 学友委員長にわかりやすい情報を流し、各クラブ会員には国際奉仕をもっと解りやすく伝える場を提供します。特に国際奉仕プロジェクトは皆様の R 財団寄付金を使って行われることを熟知してもらい自分たちでの有効活用を促します。
- (2) グローバル補助金プロジェクトを三つに分類します。①一つは人道的プロジェクト(申請国と実施国のロータリアンが 7・重点分野のプロジェクトを実施してマイロータリーで推進記録)・②二つ目は(財団)奨学金制度を利用した奨学生の派遣(地元の大学を卒業した学生に対して、海外の大学や教育機関で学業・研究を続けるための資金を提供する)・③三つめは職業研修(VTT)の選抜と訪問先での研修と交流(専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を学んだり、現地の専門職業人にスキルや知識を提供するプログラムです) ②の財団奨学生は小松 G 年度分はほぼ確定なので次の候補者発掘となります。①を中心に推進します。
- (3) 各・ロータリー学友や学友会の窓口となり学友とロータリーの関係強化に努めます。また、各地区委員と協力して学友会と学友行事を把握して、支援と手伝の手配を行います。その他には、学友の皆様にロータリー財団の仕組みやグローバル補助金への理解をさらに深めていただき「奨学生や職業研修生の発掘」に協力を要請します。

以上のことを踏まえて“2025 年 4 月の地区研修・協議会、9 月の国際奉仕・ロータリー学友委員会のセミナー、当委員会委員の卓話訪問”等でグローバル補助金への理解と仕組みの親しみやすさを伝えてまいります。

ロータリー財団委員会

2025-2026 年度 ロータリー財団
委員長・パストガバナー 大久保 章宏（山形南 RC）

ロータリー財団は

1917 年、アーチ・クランフ RI 会長が「世界で何か良いことをしよう」のかけ声とともにロータリー基金が創設され、1928 年国際大会でロータリー財団と名付けられました。ロータリーは 100 年以上にわたり、世界によい事をして来ました。そのバックボーンとしてのロータリー財団の存在は大きなものが有ります。ロータリー財団の貢献は、近年ポリオ撲滅に向けて全世界の会員が一致団結し取り組む大事業が有り、あと一步のところまで来ました。昨年、日本のロータリーポリオ根絶大使として結核予防会理事長尾身茂さまが就任され、ロータリーと共にポリオ根絶に動きました。

- ロータリー財団年次寄付 地区目標額達成 150 ドル/会員一人当たり
ポリオプラス寄付 地区目標額達成 30 ドル/会員一人当たり
全会員がロータリー財団を理解していただき、寄付額達成のために活動します。
 - 補助金の有効的な活用と達成率
小松ガバナーエレクトの「良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために」を実現するために補助金の有効的な活用を推進します。ロータリー財団の目標額達成率も加味して参ります。是非達成し、補助金を活用し良い事をしましょう。
 - ロータリーカードの普及促進
全国各地区の中でも普及が進んでいない地区が 2800 地区です。
個人としてクラブとしての活用推進を目指します。
 - 平和フェローとポリオプラス
ロータリーの目指す世界平和の推進のため、世界中に平和センターが設立されています。日本には ICU 国際基督教大学に設置されており、多くの学生が卒業後平和維持活動、国際機関等で活躍しています。2 月にイスタンブールに新たな 7 校目の平和センターがオープンします。またポリオプラスは、根絶を目指して皆様方の援助を必要としています。是非地区一丸となり目標達成に邁進していきましょう。
- ※ 小松ガバナーエレクトの目標達成のため、地区内会員一丸となり取り組みましょう。

補助金・奉仕プロジェクト委員会

2025-2026 年度 補助金・奉仕プロジェクト委員会
委員長 安孫子 俊彦（山形東 RC）

ロータリー財団は、財団の使命（ロータリー会員が、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること）と合致する事業に対して補助金を支給しています。

補助金・奉仕プロジェクト委員会は、小松ガバナーの基本方針、「良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために」に基づき各種プロジェクトを計画しているクラブに対し、ロータリー財団の補助金の積極的活用を奨励していきます。

具体的には以下の活動を行います。

- 1 セミナー、卓話等によって、補助金に関する理解を深める活動を行います。特に、クラブの参加資格（補助金の資金管理に必要な体制をクラブが備えていること）、補助金の申請手続、報告要件に関する情報を提供します。
- 2 地域奉仕委員会及び国際奉仕・ロータリー学友委員会と連携し、地区補助金及びグローバル補助金の有効活用を行います。
- 3 補助金を利用して大きな成果を挙げたプロジェクトや活動を紹介するなどして、ロータリー財団への寄付を奨励していきます。
- 4 ポリオ根絶に向けた活動（ポリオの認識向上、募金、地域社会の動員、政府や民間への支援の働きかけ）への参加やロータリー平和センタープログラムへの参加を奨励していきます。

資金推進・管理（平和フェロー・ポリオプラス）委員会

2025-2026 年度 資金推進・管理（平和フェロー・ポリオプラス）委員会
委員長 小野 幸作（寒河江 RC）

2025-2026 年度 小松栄一ガバナー年度において、当委員会の活動は、以下を目標として取り組みます。

1. 地区目標となっておりますロータリー財団年次基金へ150ドル／人（普通寄付50ドル・特別寄付100ドル）の寄付、ポリオプラスへ30ドル／人の寄付を目標として皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。
2. 当委員会は、「平和フェロー」および「ポリオプラス」に対する地区の寄付について検討し、世界平和およびポリオ根絶に対し、地区として積極的に貢献する事を目指します。
3. 社会奉仕委員会 地域奉仕委員会 / 国際奉仕・ロータリー学友委員会、ロータリー財団委員会 補助金・奉仕プロジェクト委員会とも協力して、地区補助金及びグローバル補助金の活用の奨励に努めます。

当委員会は、「平和フェロー」および「ポリオプラス」に対し、地区として積極的に貢献すべきと考えております。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.



2025-2026 年度

各種提出用紙

会員増強報告書

年 月 末 報 告

(報告日 年 月 日)

クラブ名

RC

報告者名

●会員統計

当 月	会員数	(内女性会員数)
①入会した会員数		
②退会した会員数		
③会員増強 (①－②)		

累 計 (7月1日から今月まで)	会員数	(内女性会員数)
④7月1日現在会員数		
④2025年1月1日現在会員数		
⑤入会した会員数 (7月1日から今月まで)		
⑥退会した会員数 (7月1日から今月まで)		
⑦今月末会員数 (④＋⑤－⑥)		

※ 7月1日現在の会員数・1月1日現在の会員数は、RI人頭分担金の会員数と同数になります。

提出締切り 翌月 15 日必着

提出先 国際ロータリー第2800地区 地区事務局

TEL : 023-687-0208 FAX : 023-687-0209

E-mail : office@rid2800.org

年間例会出席報告書

2025-2026年度	クラブ名	RC
(報告日 年 月 日)	幹事名	

2024年7月1日 会員数	
---------------	--

	会員数 (内女性)		年間平均出席率 (%) $\left(\frac{(B)}{(A)} \times 100\right)$
2025年6月30日			%

※出席率：小数第二位まで表示（小数第三位四捨五入）

A（分母）に含まれるもの…

- 会員数（出席規定の適用免除会員を除く）
- 出席規定の適用免除会員(b)と R I 役員のうち出席した会員数（メイクアップによる出席含む）

B（分子）に含まれるもの…

- 出席した会員数（メイクアップによる出席含む）
- 出席規定の適用免除会員(b)と R I 役員のうち出席した会員数（メイクアップによる出席含む）

※出席規定の適用免除会員とは・・・（2022年手続要覧 ロータリークラブ定款 第10条 第5節）

(a) 理事会は、正当かつ十分な理由、条件、および状況によるものを承認する。このような出席規定の適用の免除は、最長12カ月間までとする。ただし、健康上の理由、子どもの誕生または養子縁組の後、または里親期間中に欠席となる場合は、理事会が当初の12カ月を超えて延長することができる。

(b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、少なくとも20年のロータリアン歴があり、出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、これらの要件が満たされているかのみが考慮に入れられた場合。

提出締切り 2026年7月15日必着

提出先 国際ロータリー第2800地区 地区事務局

TEL : 023-687-0208 FAX : 023-687-0209

E-mail : office@rid2800.org

地区資金関係 送金明細書 (2025-2026年度)

送金日 年 月 日

クラブ名 : RC

	送金項目	金額	人数	合計金額	締切日
地区資金関係	地区資金	＜上期＞ 10,300円 × 7/1現在の会員数 ・ 地区賦課金10,000円 ・ ガバナー会運営協力金100円 ・ ロータリー文庫協力金100円 ・ RIJYEM協力金100円			2025年 7月末日
		＜新会員＞ 5,000円(地区賦課金) ×(7/2～9/30)新会員数			2025年 10月末日
		＜下期＞ 7,800円 × 1/1現在の会員数 ・ 地区賦課金7,500円 ・ ガバナー会運営協力金100円 ・ ロータリー文庫協力金100円 ・ RIJYEM協力金100円			2026年 1月末日
		＜新会員＞ 3,500円(地区賦課金) ×(1/2～3/31)新会員数			2026年 4月末日
	特別会計	＜地区災害等救援特別基金＞ 1,000円 × 7/1現在の会員数			2025年 7月末日
	地区大会 登録料	11,000円 × 7/1現在の会員数			2025年 7月末日
		＜新会員＞ 8,000円 × (7/2～9/30)新会員数			2025年 10月5日
送金合計金額			円		

【送金先】

きらやか銀行 寒河江支店 普通預金 2060905
 国際ロータリー第2800地区 2025-26 地区資金委員長 高橋恒之
 (コクサイロータリーダイ2800チク 2025-26)

※送金後、地区事務局へメールまたはFAXにてご提出ください。

※お振込み名義はクラブ名でお願いいたします。

【送付先】 国際ロータリー第2800地区 地区事務局

TEL : 023-687-0208 / FAX : 023-687-0209

E-mail : office@rid2800.org

A

公益財団法人 ロータリー日本財団

寄付送金明細書

TEL: 03-5439-5806

FAX: 03-5439-0405

振込先: 三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101 名義: 公益財団法人ロータリー日本財団

送金明細書送付先: kifu@rotary.org 送金日までにお送りください

通信欄:

一括1万ドル以上の大口寄付について寄付者名を公表することがあります。希望されない場合は次の□に✓をお願いします。

☐ 公表しないで下さい。(寄付者名) _____

* ご記入いただいた個人情報は、ロータリーのプライバシー方針に従い、内容についての連絡、領収証の発送、寄付の記録や推進等に使用させていただきます。

着金日のRIレートが適用されます

送金情報	送金(予定)日	振込元 金融機関 支店名			送金額	RIレート
	地区番号	クラブ番号	クラブ名		担当者名	TEL
	寄付者名 (領収証名)	ローマ字	ID番号	寄付分類 ▼で選択	円金額	\$金額 (自動計算)
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

日本事務局使用欄

R — —
¥

情報	地区番号	クラブ番号	クラブ名		担当者名	TEL
	寄付者名 (領収証名)	ローマ字	ID番号	寄付分類 ▼で選択	円金額	\$金額 (自動計算)
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

宛先：公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

FAX：(03) 3578-8281

TEL：(03) 3434-8681

送金先：三井住友銀行 京橋支店

普通預金 0920373

名義：公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

ザイ) ロータリーヨネヤマキネンショウガクカイ

普通寄付金送金明細

当会記入欄	入金記帳日	入力済み

発信元：

国際ロータリー第_____地区_____ロータリークラブ

担当者：_____

連絡先TEL：() -

送金日（金融機関で送金手続きをした日）

_____年 _____月 _____日

送金額

¥ _____

¥ _____ × _____人 = ¥ _____
1名あたり 会員数 送金額

下記の該当箇所に○をして下さい。

↓

年度

上期（7月～12月）

下期（1月～6月）

年額（一括）

その他（新会員追加など）

当会への連絡事項がある場合、ご記入下さい。

注）この明細は金融機関で送金をされた後、速やかにFAXで当会へお知らせ下さい。

宛先:公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

FAX: (03)3578-8281

TEL: (03)3434-8681

E-mail: kifu@rotary-yoneyama.or.jp

送金先:三井住友銀行 京橋支店

普通預金 0920373

名義:公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

ザイ)ロータリーヨネヤマキネンショウガクカイ

<個人寄付用・特別寄付金送金明細>

国際

ロータリー第

地区

ロータリークラブ

送金日

連絡先TEL

送金額

担当者

* ①初回寄付、④表彰辞退、⑤元米山奨学生の場合は下記に○を入れてください。

* ①に該当する場合にはNo.1の上段よりご記入ください。

* 同姓同名の方が在籍する場合には、生年月日を⑦備考欄にご記入ください。

* 表彰を一度ご辞退されると、今後表彰辞退とさせていただきます。

* 入力不可のセルは灰色表示しています。

No.	①初回寄付 該当の場合○	ふりがな ②氏 名	③寄付金額	④表彰辞退 該当の場合○	⑤元米山 奨学生 該当の場合○	⑥、①に該当し、 移籍の場合は 直近のクラブ名	⑦備考
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

送金額欄に、記入したシートのすべての寄付の合計金額が自動計算されます。

クラブ寄付	③寄付金額	備考(BOX・ミール・創立記念etc)
クラブ扱い特別寄付金		
小 計		

記入見本

Rotary 会員情報書式

※会員1名ごとに1枚ずつご記載をお願いします

JA—(523)

※黄色の枠内は、ご報告事項の種類に関わらず必ずご記載をお願いします

会員情報における変更の報告はクラブ役員が行えるほか、ロータリアンとローターアクトが自分の会員情報の変更を rotary.org/myrotary から行うことができます。国際ロータリーは、プライバシーを重視しており、提供された個人データは、国際ロータリー、皆さまのロータリークラブ/ローターアクトクラブと地区役員（またはその代理人）とのみ共有され、公式なロータリー業務のために利用されます詳しくは、ロータリーのプライバシーの方針をご覧ください。本書式は、新会員、退会会員、もしくは会員情報の変更をRIへ報告する際にご使用いただくものです（会員一名ずつ別々の書式をご使用ください）。会員名は、パスポートまたは政府発行の身分証明書と同じアルファベット表記でご記入ください。本書式は、Rotary.org からダウンロードし、パソコンで入力することができます。地区ガバナーにコピー1部を送付し、クラブの記録用としてコピー1部を保管した上で、書式の原本を下記宛にお送りください

住所: ROTARY INTERNATIONAL, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, USA

Fax: +1-847-556-2207 (米国番号)

Eメール: data@rotary.org

☐ ロータリークラブ ☐ 衛星クラブ ☐ ローターアクトクラブ ← 該当に印をお付けください

Tokyo Akabane (11111) ← クラブIDがわかる場合はご記載ください 区 2810

クラブ名

Tokyo

Japan

都道府県

国

会員名:

Taro

Yamada

名

ミドルイニシャル (該当する場合)

姓

会員ID番号: * 88888888

*退会会員、移籍会員等、既にIDをお持ちの方のみご記入ください。新会員にはRIからIDが提供されます。

郵送先:

Mita Kokusai Building 24F 1-4-28 Mita

Minato-ku

丁番地、等

市区町村

Tokyo

Japan

108-0073

都道府県/州

国

郵便番号

rijapan@rotary.org

Eメール

☒ 新会員の報告

↓ 該当に印をお付けください

☐ 男性 ☐ 女性 ☐ 自認する性: _____ ☐ 回答を拒否

生誕年: _____

*移籍会員の場合は、以下のいずれかに印を付け。上の欄に会員IDをご記入ください。

以前のクラブの種類:

☐ ロータリークラブ ☐ 衛星クラブ ☐ ローターアクトクラブ ← 該当に印をお付けください

以前のクラブ名 Kanto (22222) ← クラブIDがわかる場合はご記載ください 地区 2810

Tokyo

Japan

都道府県/州

国

使用言語 (複数可): Japanese

推薦者の氏名: Jiro Tanaka ← 推薦者は2名まで登録可能です

↓ 該当に印をお付けください

購読 ☐ 『Rotary』誌 (英文雑誌) ☐ 地域雑誌 (『ロータリーの友』)

推薦者の会員ID (わかる場合): 99999999

☒ 会員情報の変更

変更が必要な項目にチェックの上、新情報のみ半角英数 (ローマ字表記) でご記入ください

変更日 15/5/2023

日/月/年

☐ 住所の変更

旧郵送先:

会員身分の変更の場合は、新たな会員種類のほうにチェックをお入れください

新郵送先:

丁番地、等

市区町村

丁番地、等

市区町村

都道府県/州

国

都道府県/州

国

郵便番号

郵便番号

☐ Eメールの変更

変更前のEメール

新しいEメール

☐ 氏名の変更

変更前の氏名

新しい氏名

☐ 次の会員身分に変更: ☐ 正会員 ☐ 名誉会員

☒ 会員の退会

退会理由 (一つに印を付ける):

☐ 欠席 (1)

☐ 会費の不払い (2)

☐ 仕事上の都合 (3)

☐ 家庭の事情 (4)

☐ 健康上の理由 (5)

☐ 個人的事情 (6)

☐ 他クラブへの移籍 (7)

☐ 移転** (8)

☐ ご逝去 (9)

☐ 特定の理由によりクラブの裁量で (10)

☐ 参加不十分 (11)

**退会の理由が「移転」の場合、移転する会員が my.rotary.org/member-center/member-relocation からフォームに入力して移転先のクラブに情報を提供することが推奨されています。

退会日

日/月/年

Saburo Suzuki

1/6/2023

クラブ役員またはロータリー会員/ローターアクト会員の氏名 (アルファベット表記)

署名

日付 (日/月/年)

↑ 電子署名もしくはご自署
いずれでも可能です

※ 記入はすべてローマ字でご記入ください（パスポートをお持ちの場合は、パスポートの記載通りの氏名が推奨されております）。

会員情報書式

インターネットの利用が可能な場合、この書式の代わりに rotary.org/myrotary で会員の変更を報告することができます。本書式は、新会員、退会会員、もしくは会員情報の変更をRIへ報告する際にご使用いただくものです（会員一人ずつ別々の書式をご使用ください）。本書式は、Rotary.org/ja からダウンロードし、パソコンで入力することができます。地区ガバナーにコピー1部を送付し、クラブの記録用として1部を保管した上で、書式の原本を下記宛にお送りください。

住所：ROTARY INTERNATIONAL, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, USA

ファックス：1-847-556-2207（米国）

Eメール：data@rotary.org

ロータリークラブ名：_____ 地区番号：_____

都道府県 _____ 国名 _____

会員名： _____

名 _____ 姓 _____

ロータリー会員ID番号* _____ *退会会員、移籍会員等、既にIDをお持ちの方のみご記入ください。

郵送先： _____

番地 _____ 市町村／郡区 _____

都道府県 _____ 国名 _____ 郵便番号 _____

Eメール _____

□ 新会員の報告

☐ 男 ☐ 女 生年月日：_____

入会日 _____

月／日／年

会員身分： ☐ 正会員 ☐ 名誉会員
過去に就任したことのあるRI役職： ☐ 元RI理事 ☐ バストガバナー

元所属ロータリークラブ名：_____ 地区番号：_____

都道府県 _____ 国名 _____

使用言語：_____ 推薦者の氏名：_____

定期購読： ☐ ザ・ロータリアン 誌 ☐ 地域雑誌（ロータリーの友） 推薦者の会員ID（分かる場合）：_____

□ 会員情報の変更

☐ 住所の変更

旧郵送先：_____

変更日 _____

月／日／年

新郵送先：_____

番地 _____ 市町村／郡区 _____

都道府県 _____ 国名 _____

郵便番号 _____

☐ Eメールの変更 _____

変更前のEメール

新しいEメール _____

☐ 氏名の変更 _____

変更前の氏名

新しい氏名 _____

☐ 次の会員身分に変更： ☐ 正会員 ☐ 名誉会員

□ 会員の退会

退会理由（1つに印を付けること）：

☐ 欠席 (1) ☐ 会費の不払い (2) ☐ 仕事上の都合 (3) ☐ 家庭の事情 (4)
☐ 健康上の理由 (5) ☐ 個人的事情 (6) ☐ 他クラブへの移籍 (7) ☐ 移転** (8)
☐ ご逝去 (9) ☐ 特定の理由によりクラブの裁量で (10) ☐ 参加不十分 (11)

**退会の理由が「移転」の場合、rotary.org/membershipreferral から会員紹介書式にご入力ください。

退会日 _____

月／日／年

クラブ幹事氏名 _____ クラブ幹事署名 _____ 月／日／年 _____

[illegible]



2025-2026 年度

資料編



クラブの 健康チェック

健康を維持し、病気を予防するには、定期的な健康診断が欠かせません。これと同じように、クラブを定期的に診断して問題点を見つけ、その対処法を探ることが大切です。この資料は、クラブリーダーがクラブの現状を把握し、会員と地域社会にとってクラブが価値ある存在であり続けるために何ができるかを考えることを目的としています。まずは過去12カ月間を振り返り、あなたのクラブに当てはまる項目に印をつけてクラブの健康度をチェックした上で、その結果をクラブ役員と話し合いましょう。印がつかない項目が四つ以上あるセクションは、重点的に取り組む必要があるかもしれません。問題のある分野を見つけたら、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう。

クラブでの経験



クラブで充実した時間を過ごしている会員は、退会を考えることはないでしょう。会員が心から楽しみ、意欲的に活動していれば、周囲の人にもそれが伝わり、クラブ全体の活気が高まります。大切なのは、例会や奉仕活動に参加するだけでなく、仲間との交流を楽しみ、ロータリー会員であることに誇りをもてることです。

- ☐ 私は例会やその他のクラブ活動を楽しみにしている。
- ☐ 例会の内容は、興味深く、意義があり、多様性に富んでいる。
- ☐ 例会で会員や来訪者を迎え入れる挨拶係がいる。
- ☐ 例会はしっかりと企画、運営されている。
- ☐ 会員は毎回の例会で違う人と会話するようにしている。
- ☐ クラブで新しい友人を作ることができた。
- ☐ 会員の体験を充実させるために、新しいこと（活動、例会の方法や形式、奉仕、親睦など）に挑戦している。
- ☐ 卓話ゲストを選ぶ際／来訪者を迎え入れる際／ディスカッションのトピックや奉仕活動を選ぶ際に、インクルーシブ（包摂的）であることを心がけている。
- ☐ 役員だけでなく、ほかの会員も地区や国際的なロータリー行事に参加している。
- ☐ ほとんどの会員がロータリーの奉仕部門と重点分野について知っており、プロジェクトに参加し、クラブの一員であることを誇りとしている。
- ☐ 会員がそれぞれ支援を望む活動や分野に寄付できるようにしている。
- ☐ 会員を賞に推薦したり、表彰したりすることで、その奉仕、参加、寄付に感謝の意を示している。
- ☐ ロータリーを通じて海外とのネットワークを築いてきた。
- ☐ 来訪者に自己紹介をしてもらい、再び招待するようにしている。
- ☐ 柔軟な例会の方法（バーチャルまたは対面式での出席、欠席した場合に例会の録画を見る、など）を会員に提供している。

コメント欄

次のページで診断と処方箋をご覧ください



2 クラブの健康チェック

診断



期待通りの体験ができないと感じている会員は、クラブへの不満が原因で退会してしまうリスクがあります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
例会	➤ 新しいことを例会に取り入れる。 ➤ 直接対面式で例会ができないときにオンライン例会を開く。または、希望する会員や会場に来られない会員がバーチャル形式で出席することを認める。 ➤ デジタルの分野が得意なクラブ／地区の会員を見つけ、オンライン例会を運営／援助してもらう。 ➤ 国際ロータリー事務局のクラブ・地区支援担当職員に連絡してアイデアを得る。
クラブを超えたロータリーでの体験	➤ ほかのローターアクトクラブまたはロータリークラブのスポンサーとなる。 ➤ インターアクトクラブを設立するか、インターアクトクラブと一緒に活動する。 ➤ ロータリーの各種プログラムを会員に紹介し、参加を奨励する。RYLAを実施／奨学金を提供／青少年交換に参加する。 ➤ ロータリー友情交換やロータリー行動グループへの参加を呼びかける。 ➤ 全会員が参加できる地区行事への出席を奨励する。参加経験者に体験談や参加のメリットを話してもらう。 ➤ 地元や海外のロータリーとローターアクトの活動（ポリオ根絶を含む）を紹介する。 ➤ 地元のトーストマスターズクラブと協力して、会員がリーダーシップとコミュニケーションのスキルを磨く機会を提供する。 ➤ ほかのクラブを訪問して新しい人と出会い、自分のクラブで実施できる活動のアイデアを得る。
期待に沿わない体験	➤ 会員満足度調査を活用して、会員が例会に何を望むかを調べ、期待通りの体験ができるように改善する。 ➤ リーダーシップスキルを高めるために、トーストマスターズ・インターナショナルが開発したオンラインコースの利用を会員に勧める。

奉仕と親睦



ロータリーに入会する理由、および会員であり続ける主な理由は、「地域への奉仕」と「仲間との親睦」です。会員がさまざまな方法でクラブに参加できるよう、バラエティーに富んだ親睦行事や奉仕活動を企画し、楽しく、意義ある形で地域に貢献できるようにしましょう。

- ☐ 親睦や交流を目的とした集まり（例会以外）を定期的に行っている。
- ☐ 家族や友人同伴で例会や行事に出席することを奨励している。
- ☐ 会員がリーダーシップを発揮する機会や、職業的に成長できる機会がある。
- ☐ ロータリーファミリーのメンバー（インターアクター、ロータリー青少年交換学生、ロータリー平和フェローなど）を例会や行事に招いている。
- ☐ ローターアクトまたはインターアクトクラブをスポンサーしている／青少年交換学生または新世代交換に参加している／RYLA行事を実施している。
- ☐ 協力団体や支援者、学友と直接連絡を取り合っている。
- ☐ 実施するプロジェクトを決める前に、地域社会のニーズについて地元リーダーや市民の声を聞くようにしている。
- ☐ 新しいプロジェクトを選ぶ前に、My ROTARYのフォーラムを参照したり、プロジェクトフェアに参加したり、財団専門家グループや協力団体に相談したりしてアイデアを得ている。
- ☐ 奉仕プロジェクトが進行中である。
- ☐ 奉仕活動や親睦活動について会員が要望や意見を述べる機会を設けている。
- ☐ ロータリーの重点分野に沿った奉仕プロジェクトを実施している。
- ☐ 奉仕プロジェクトのためにロータリーの補助金を申請／活用した。
- ☐ 毎年少なくとも一人の会員がロータリー財団補助金管理セミナーに出席している。
- ☐ ロータリー財団に寄付している。
- ☐ ロータリー財団委員長と奉仕プロジェクト委員長がいる。

コメント欄

4 クラブの健康チェック



人びととつながりながら奉仕活動ができることは、ロータリーの大きな魅力の一つです。親睦と奉仕活動に参加できる機会が少なければ、退会につながるリスクがあります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
奉仕の機会	⊕ <u>インターアクトクラブをスポンサー／RYLAを実施／奨学金を提供／青少年交換に参加／ロータリー行動グループに参加／ロータリー平和センターを支援する。</u> ⊕ ロータリーの<u>新世代交換プログラム</u>を会員に紹介する。
プロジェクトの質	⊕ 「<u>地域調査の方法</u>」と「<u>グローバル補助金ガイド</u>」を参照して、プロジェクトの質を高める。 ⊕ 奉仕プロジェクトについて<u>財団専門家グループ</u>のメンバーに相談する。 ⊕ <u>クラブが実施した奉仕プロジェクトの評価を行い、今後もそのプロジェクトを続けていくかどうかを判断する。</u>
親睦	⊕ 親睦を目的とした行事を担当する会員を1～2名決める。 ⊕ <u>ロータリー親睦活動グループ</u>に参加する。 ⊕ 異なる時間帯や形式のさまざまな行事を見つける、または実施する。
リーダーシップ	⊕ 会員がリーダーシップスキルを磨き、発揮できるようにする。ラーニングセンターのコースカタログにある<u>専門能力開発</u>のコースを会員に紹介する。 ⊕ 新会員や若い会員にリーダー職に任命する。

会員増強



健康的なクラブは、変化しながら成長します。会員の多様な考え方や経験は、革新を促し、地域のニーズを見極める上で欠かせないものです。ロータリーが実施した調査によると、よくある退会理由の一つとして「リーダーが新しいアイデアに耳を傾けてくれない」というものがあります。会員の意欲を高めるには、クラブに対して会員がどう感じているのかに注意し、方針や方向性を定める際に会員の声を取り入れることが重要です。ロータリークラブ・セントラルで、クラブの会員増強の傾向と最新の統計を見てみましょう。

- ☐ 過去1年間に会員が純増した。
- ☐ 過去1年間に多様な会員（女性会員、若い世代の会員など）が純増した。
- ☐ 民族や人種という点で地域社会の多様性を反映している。
- ☐ まだ会員がいない職業分類での入会促進に力を注いでいる。
- ☐ 新会員の入会式とオリエンテーションを実施し、情報資料や参加の機会を提供している。
- ☐ ロータリー学友（元ローターアクター、元青少年交換学生、元平和フェロー、ほかのプログラムの元参加者）のかかわりを積極的に促している。
- ☐ 各会員の貢献への感謝やねぎらいを示している。
- ☐ 毎年、少なくとも90%の会員を維持している。
- ☐ 会員の少なくとも75%が、奉仕プロジェクトに直接参加したり、リーダー的役割、そのほかのクラブの役割にかかわっている。
- ☐ クラブに紹介された入会候補者情報を確認し、候補者に連絡する担当者を決めている。
- ☐ 新会員と既存会員の両方に対し、会員であることの恩典を説明している。
- ☐ 先輩会員が新会員とペアになって助言や指導を行う仕組み（メンタリング）を取り入れている。
- ☐ 職業や関心事について会員が例会で卓話をする機会を設けている。
- ☐ クラブ会員増強委員会があり、入会と会員の参加促進に取り組んでいる。
- ☐ 会員をもった地区行事やロータリー関連セミナーに会員が出席している。

コメント欄



多様性を欠くクラブは、時代に沿わない退屈な場所となり、会員や地域社会にとって価値が少ない存在となる危険性があります。ロータリーは、会員基盤の成長に役立つさまざまなツールや資料を提供しています。健康チェックで印がなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
会員の多様性	⊕ <u>会員の多様性調査</u>を活用して、多様な会員の入会を促進する。 ⊕ <u>多様性・公平さ・インクルージョン (DEI) へのロータリーのコミットメント</u>と取り組みについて学ぶ。
職業の多様性	⊕ <u>専門能力開発</u>のための各種コースを推奨することで、会員のスキルアップを図る。
会員数の停滞や減少	⊕ 会員増強計画を立てる。 ⊕ <u>入会候補者を見つけ</u>、候補者情報を管理する方法を学ぶ。 ⊕ <u>入会候補者情報ワークシート</u>を使って入会候補者の情報を集める。 ⊕ 新会員を推薦する方法を会員に説明する。また、ほかのクラブに入会者を紹介できることを説明する。 ⊕ 例会以外にもロータリーに参加できる数多くの方法があることを伝える。
会員の退会	⊕ <u>会員満足度調査</u>を実施して、クラブに対する会員の満足度を測る。 ⊕ <u>会員維持調査</u>を実施して、退会の傾向や関心維持の方法を探る。 ⊕ <u>退会者アンケート</u>を活用して退会理由を理解し、改善に取り組む。 ⊕ 退会する会員に対し、<u>再入会や移籍</u>の選択肢があること、また退会後も連絡を取り続けることができることを伝える。 ⊕ 二重会員となることを検討するようローターアクターに奨励する。
オリエンテーションとロータリーの知識	⊕ <u>新会員のためのオリエンテーションと専門能力開発</u>の機会を提供し、ロータリーのラーニングセンターの活用を勧める。

公共イメージ



楽しみながら地域に貢献しているクラブは、会員が活発になるだけでなく、入会候補者の目にも魅力的に映ります。地域社会や入会候補者との関係を築く上で、クラブのイメージはとても重要です。奉仕活動を実施する際にはクラブへの認知度アップを意識し、クラブが地域に根ざしてニーズに取り組んでいることをアピールしましょう。

- ☐ 魅力的なデザインのウェブサイトをつくり、クラブの活動や入会のメリットなど公共向けの情報を発信している。
- ☐ クラブのソーシャルメディアアカウントがあり、クラブの活動とそのインパクトを紹介している。
- ☐ クラブのソーシャルメディアアカウントは、幅広い人にリーチしている。
- ☐ 昨年、地元メディアで数回にわたりクラブが取り上げられた。
- ☐ 地元メディアを通じてクラブやロータリーを紹介している（テレビ、ラジオ、広告など）。
- ☐ 奉仕活動にメディア関係者を招き、報道してもらっている。
- ☐ クラブで使用している資料は、ロータリーのブランドガイドラインに沿っている。
- ☐ 行動人としての会員の姿を示すために、ロータリーのブランドリソースセンターにある素材やテンプレートを活用している。
- ☐ 国際ロータリーから提供される広報用素材（公共奉仕広告、動画、写真、ロゴなど）を活用している。
- ☐ 例会場、奉仕プロジェクト、イベント会場にロータリー／ローターアクトの標識やクラブのバナーを掲げている。
- ☐ 地域社会でクラブの存在が知られている。
- ☐ クラブが地域社会にもたらしているインパクトを紹介したパンフレットを作り、地元の人びとや入会候補者に渡している。
- ☐ マーケティングや広報の専門知識をもった会員がいる。
- ☐ 例会や活動に参加したゲストや市民に好ましい体験をしてもらうことで、ロータリーの公共イメージを向上させている。
- ☐ クラブ公共イメージ委員会があり、イメージ向上と広報に取り組んでいる。

コメント欄



地元での認知度が高ければ高いほど、奉仕活動の効果が高まり、活動に対する人びとの反応も好ましいものとなります。ロータリーのさまざまなリソースをクラブの公共イメージ向上に役立てましょう。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
地域での認知度	➤ ロータリーの<u>プレスセンター</u>にあるリソースを地元メディアに紹介する。 ➤ 認知度アップにつながるようなイベントを企画する（ロータリーの<u>ブランドリソースセンター</u>にある「イベント計画ガイド」を参照）。
古くなった資料	➤ ロータリーのブランドリソースセンターから利用可能なテンプレートを使い、クラブのパンフレットをつくる。 ➤ 「<u>ボイス</u>」とビジュアルアイデンティティのガイドに沿って資料を作成する。 ➤ 資料やコミュニケーションを作成する際に、ロータリーの動画や独自の写真を活用する。
オンライン上の存在感	➤ オンラインツールに強い会員を見つけ、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアを管理してもらう。 ➤ ラーニングセンターで「<u>ロータリーブランド</u>」のコースを利用する。 ➤ ロータリーの動画や独自の写真・動画を活用する。 ➤ ロータリーのソーシャルメディアキットを活用して、オンラインでのクラブの存在感を強める。
マーケティング・広報	➤ 「<u>クラブ公共イメージ委員会の基本</u>」からアイデアを得る。広報の経験がある会員を広報委員会に任命する。 ➤ <u>入会候補者情報ワークシート</u>を活用して、広報やマーケティング分野の新会員を募る。 ➤ <u>ブランドリソースセンター</u>にある<u>ソーシャルメディアキット</u>を利用して、クラブのソーシャルメディアを効果的に活用する。

運営



クラブの未来についてリーダーが真剣に考えているクラブは、円滑に運営され、成長していくものです。元気なクラブづくりにおいては、リーダーの育成、戦略計画の立案、引継ぎ計画が極めて重要となります。

- ☐ 戦略計画があり、定期的に更新している。
- ☐ 年次目標を定め、これをロータリークラブ・セントラルに入力している。
- ☐ ロータリー賞の受賞に向けて努力し、頻繁にロータリー賞を受賞している。
- ☐ クラブ理事会が少なくとも四半期に一度会合し、クラブ戦略計画の見直しや、目標に向けた進捗の確認、(必要に応じて) 細則その他の資料の調整を行っている。
- ☐ 理事会は、改善すべき点には随時変更を取り入れ、これに基づいてクラブ細則を更新している。
- ☐ 将来のリーダーを見つけ、育成するプロセスを確立している。これには、各役職に就くための研修、文書や記録の引き継ぎ、現・元・次期役員による合同決定などが含まれる。
- ☐ 会長がPETSに出席し、そのほかの役員やリーダーも地区研修・協議会に出席している。
- ☐ クラブのリーダーはMy ROTARYを活用してロータリーの手続きを行っている。
- ☐ 12月31日までに次期役員を選び、2月1日までに国際ロータリーに報告している。
- ☐ 幹事は、新会員の入会后30日以内にこれを報告している。
- ☐ 次年度予算の作成と承認を行い、会計を任命し、運営と寄付(または奉仕プロジェクトの資金)のための口座をそれぞれ別個に設けている。
- ☐ 募金目標を定め、さまざまな募金活動を通じてこの目標を達成している。
- ☐ 毎年、会員満足度調査への記入を会員にお願いし、その結果をクラブに反映させている。
- ☐ 会員の半数以上がMy ROTARYにアカウント登録している。
- ☐ クラブ管理運営委員会がある。

コメント欄



リーダーのスキルや熱意が足りない、または会員のニーズが考慮されないクラブでは、会員の意欲や活動の効果が薄れ、時代遅れとなり、会員の減少を招くことになります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、「処方箋」に挙げられたアイデアを実行してみましょう：

問題のある分野	処方箋
戦略計画と目標設定	⊕ 「<u>戦略計画ガイド</u>」を活用して、クラブのビジョンを描き、長期目標と年次目標を立てる。 ⊕ <u>ロータリークラブ・セントラル</u>で設定した目標の半分以上を達成して<u>ロータリー賞</u>の受賞を目指す。 ⊕ ローターアクトクラブは<u>ロータリー賞の目標と達成のワークシート</u>を活用する。 ⊕ クラブ理事会だけでなく、クラブ全体にとって意義のある目標を選ぶ。 ⊕ <u>会員増強ガイド</u>を活用して、会員増強計画を立てる。
革新性	⊕ 新しい会員種類（家族会員など）を導入した場合は、これを反映させるためにクラブ細則を修正する。 ⊕ 「<u>クラブの種類・形式・モデル</u>」の資料を参照し、会員に提供できる体験について検討する。
手続き	⊕ <u>新会員</u>の入会とオリエンテーション、紹介された<u>入会候補者</u>への連絡、新会員の推薦、リーダーシップの引継ぎなど、諸々の標準手続きを定める。 ⊕ <u>会員満足度アンケート</u>を活用する。
リーダーシップ	⊕ オンラインのラーニングセンターで<u>クラブリーダー向けの学習プラン</u>を利用し、アイデアや情報を得る。 ⊕ リーダーシップ研修を実施し、ラーニングセンターの<u>専門能力開発のための各種コース</u>利用を奨励する。
資金管理	⊕ 「<u>クラブロータリー財団委員会の基本</u>」のオンラインコースを利用し、寄付の選択肢について学ぶ。 ⊕ 「<u>クラブ会計の基本</u>」でベストプラクティスを学ぶ。
My ROTARYでのクラブ管理	⊕ My ROTARYの「<u>クラブの運営</u>」のセクションから各種レポートを見たり、会員情報の追加・更新・削除を行ったり、入会候補者の情報を管理したりする。（留意点：ローターアクトの場合、My ROTARYの「クラブの運営」ページを利用できるのはクラブ会長のみとなります。）

次のステップ



「クラブの健康チェック」は、元気なクラブづくりの第一歩です。印が最も多くついた分野、最も少なかった分野を確認し、これを基にクラブの健康診断をして、対処方法を検討しましょう。病院では、健康診断で医者がアドバイスをし、問題があれば薬を処方してくれます。このアドバイスを無視したり、処方薬を飲まなかったりすれば、せっかくの健康診断も意味がありません。これと同じように、診断結果を真剣に受け止め、対処方法を考えて、問題のある分野に早めに取り組みましょう。

ポール・ハリスは次のように述べました：「願わくは、私たちの幸せがさらなる奉仕をもたらすように」。地域社会とそのニーズは時代とともに変化し、ロータリークラブが地域に貢献し続けるには、この変化に対応する必要があります。クラブの健康を定期的にチェックし、常に新鮮な気持ちで元気なクラブづくりを心がけましょう。

次のステップ

1. 各セクションのスコアを以下に記録してください。印のついた一項目につき、1ポイントとなります。

カテゴリー	スコア
クラブでの経験	
奉仕と交流	
会員増強	
公共イメージ	
運営	

2. 最もスコアの低かったカテゴリーをご覧ください。「処方箋」に提案されている対処方法を、どのように実行できるでしょうか。次のステップを以下に記入してください。

実行項目	実行スケジュール	責任者

役立つリソース

[クラブ計画アシスタンス](#)

[会員増強のための評価ツール](#)

[会員増強のリソース](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ラーニングセンター](#)



2540-JA—(921)

My ROTARY のアカウントを作成する方法



アカウントの作成

my.rotary.org を
開きます

The screenshot shows the my.rotary.org website. At the top, there is a navigation bar with links to Rotary.org, Brand Resource Center, Japanese language options, and Login/Account creation. Below this, the main header includes the Rotary logo and 'My ROTARY' text. A search icon is also present. The main content area features a large image of a woman and a child. Overlaid on this image is the text 'My ROTARYへようこそ' (Welcome to My ROTARY) and a message stating that users can use their personalized My ROTARY after logging in or creating an account. Two buttons are visible: 'ログイン' (Login) and 'アカウント登録' (Create Account). A callout box points to the 'アカウント登録' button with the text '「アカウント登録」をクリック' (Click 'Create Account'). Below the main image, there is a section titled 'ログインして簡単にリソースにアクセス' (Log in to easily access resources), followed by three links: 'ロータリークラブ・セントラル' (Rotary Club Central), '補助金センター' (Grants Center), and '会員・財団に関するレポート' (Reports on members and the organization).



My ROTARY のアカウントを作成する方法1 | 2023

アカウントを作成

「アカウントを作成」の欄に入力

既にMy ROTARYのアカウントをお持ちですか？ [ログイン](#) >

名*

Jill

姓*

Rotarian

Eメール*

jillrotarian@test.com

あなたは18歳以上ですか？*

☒ はい

☐ いいえ

あなたはアカウントを作成することで利用規約とプライバシーの方針に同意したものとみなされます。



私はロボットではありません



reCAPTCHA
プライバシー・利用規約

続ける

「私はロボットではありません」のボックスにチェックマークをつけ、「続ける」をクリック。アカウントの有効化を完了するためのリンクが記載されたEメールが送信されます。



My ROTARY のアカウントを作成する方法2 | 2023

アカウントの有効化

アカウントを有効化

アカウントを有効にするために、パスワードとセキュリティの質問をご入力ください。

あなたのパスワード：

- 8字以上としてください
- 小文字を少なくとも1字含めてください
- 大文字を少なくとも1字含めてください
- 数字を少なくとも1字含めてください
- ご自分のEメールアドレスの一部を含めることはできません

セキュリティの質問への答え：

- 4字以上とする必要があります
- パスワードの全体を含めることはできません
- セキュリティの質問の一部を含めることはできません
- Eメールアドレスの全体を含めることはできません

パスワード*

パスワードを再入力*

セキュリティの質問*

答え*

あなたはアカウントを作成することで利用規約とプライバシーのポリシーに同意します。

続ける

Eメールに記載のリンクをクリックすると、このページが開く。

これらの欄に入力し、「続ける」をクリック



My ROTARY のアカウントを作成する方法3 | 2023

Sign in

Login email address

Password

☐ Remember me

Sign in

Need help signing in?

上記で入力した自分の E メールアドレスと作成したパスワードを入力し、「ログイン」をクリック

次に、会員状況に基づいてアカウントをカスタマイズします。

会員としての状況

会員としての状況をお知らせください。

以下からお選びください。*

- ☐ ロータリークラブの現会員または元会員
- ☐ ローターアクトクラブの現会員または元会員
- ☐ ロータリークラブもローターアクトクラブも会員になったことはない

留意：ロータリークラブとローターアクトクラブの両方に所属している

続ける

会員としての状況を選択し、「続ける」をクリック



My ROTARY のアカウントを作成する方法4 | 2023

会員を追加する方法



クラブのページを開く

Rotary.org ブランドリソースセンター 日本語 ログイン | アカウント登録

Rotary My ROTARY ご寄付 入会・参加の方法

My ROTARYへようこそ
My ROTARYにログイン／アカウント登録

ログイン アカウント登録

My ROTARYを開き、ログイン
または「**アカウント登録**」を
クリックして、My ROTARY
のアカウントを作成

リソースへのクイックアクセス



「クラブの情報を
見る」
をクリック

Jacobson Staceyさん、こんにちは

プロフィールを見る

Evanston (ロータリークラブ)

次回の例会
木曜日 / 12:15

クラブの情報を 見る →

地区番号 6440

地区
6440
ゾーン
29

地区の情報を 見る →

クラブ会員リストを開く

Evanston

ロータリークラブ

「会員」のタブを
開く

クラブの詳細

会員

Membership Candidates

財務

レポート

目標

所在地

Illinois, United States

地区

6440

加盟日

1920

クラブID

3120

✎ 入力/変更

Regular club meeting

使用言語

英語

特記事項

連絡先情報

✎ 入力/変更

会員の追加



My ROTARY

ご寄付

入会者を紹介



My ROTARY ▾ 参加する ▾ イベント&ネットワーク ▾ 情報&リソース ▾ ロータリーについて ▾

Evanston

ロータリークラブ

クラブの詳細 会員 Membership Candidates 財務 レポート 目標

クラブ会員についてのご質問は、データサービス部にお問い合わせください。

会員の追加

クラブ役員の管理

会員リストをダウンロード

クラブ会員を検索

氏名で検索

Eメールで検索

検索

クラブ会員 (42)

「会員の追加」をクリック

会員に関する情報を以下に入力します。
入力する情報が多ければ多いほど、
その人が既にデータベースに登録されているかどうかを確認しやすくなります。

会員データベースの検索

戻る | 1/3ステップ

会員の検索

まず、この人がすでにロータリーのデータベースに登録されているかどうかを確認してください。この人（または名前）を入力する必要があります。

このフォームにはローマ字のみでご記入ください。

Eメール

testuser@rotary.com

会員ID

会員ID

名

名を入力

姓

姓を入力

検索

キャンセル

会員の E メールアドレスを入力

会員の ID 番号を入力

名と姓を入力

「検索」をクリック

検索結果 0件

検索条件に一致する結果がありませんでした。スペルや表記を再確認してもう一度お試しください。または新会

検索条件に一致する結果がありませんでした。スペルや表記を再確認してもう一度お試しください。または新会員として追加してください。

新会員として追加

キャンセル

会員の記録が見つからない場合、
「**新会員を追加**」をクリック

会員詳細の入力

戻る | 2/3ステップ

会員の詳細を入力

この会員の情報が最新であることをご確認ください。必要に応じて会員情報を変更／修正

個人情報

氏名*

日本名は漢字（姓と名の間に全角スペース）、外国名は英字または自国の使用文字で入力

敬称（Mr. Dr.など）

敬称（Mr. Dr.など）

名*

この欄は半角ローマ字のみでご入力ください。

ミドルネーム（日本名の場合は入力不要）

この欄は半角ローマ字のみでご入力ください。

姓*

この欄は半角ローマ字のみでご入力ください。

続ける

キャンセル

会員検索で探している会員が見つかった場合、次に進む前にこのページでその会員の詳細を確認するよう求められます。

「**会員の詳細を入力**」の
セクションで必須項目を
入力し、「**続ける**」をク
リック

会員情報の追加

戻る | 3/3ステップ

会員情報の追加

会員種類*

正会員

入会日*

2023-08-08

推薦者:

推薦者は2名まで

☒ **証明の手続き***

私は、当クラブ細則に準拠してこの人が入会した。およびこの人が入会の諸条件を理解し受け入れていることを証明します。

続ける

キャンセル

会費を支払い、投票権をもつ正会員として RI 会員データベースに追加する場合は**正会員**を選んでください。奉仕やロータリーの理念を实践した人を称えるための名誉会員である場合は**名誉会員**を選んでください。

クラブ入会日を選択（過去 30 日以内の日付であること）

推薦者がいた場合、推薦者名（1 名または 2 名）を追加

「続ける」をクリック

「証明の手続き」のボックスをクリックして印をつける

会員の追加はこれで完了です

My ROTARY で クラブ会員を 管理する方法



クラブのページを開く

Rotary.org | ブランドリソースセンター | 日本語 | ログイン | アカウント登録

Rotary | My ROTARY | ご寄付 | 入会・参加の方法 | 🔍

My ROTARYへようこそ
ログイン／アカウント登録すればパーソナライズされたMy ROTARYをご利用いただけます

ログイン **アカウント登録**

My ROTARYを開き、ログイン。または「アカウント登録」をクリックして、My ROTARYのアカウントを作成

ログインして簡単にリソースにアクセス

ロータリークラブ・セントラル 補助金センター 会員・財団に関するレポート



Parker Stacyさん、こんにちは

プロフィールを見る

Evanston (ロータリークラブ)

次回の例会
木曜日 / 12:15

クラブの情報を見る →

地区番号 6440

地区
6440
ゾーン
29

地区の情報を見る →

「クラブの情報を見る」
をクリック

クラブ会員リストを開く

Evanston

ロータリークラブ

「会員」のタブを開く

クラブの詳細 **会員** Membership Candidates 財務 レポート 目標

所在地	地区	加盟日	クラブID
Illinois, United States	6440	1920	3120

連絡先情報 入力/変更

Eメールアドレス
なし

Regular club meeting 入力/変更

使用言語
英語

特記事項
Take the main hall to the second room on the left.

例会日時と頻度

クラブの詳細 **会員** Membership Candidates 財務 レポート 目標

クラブ会員についてのご質問は、データサービス部にお問い合わせください。

会員の追加

クラブ役員の管理

会員リストをダウンロード

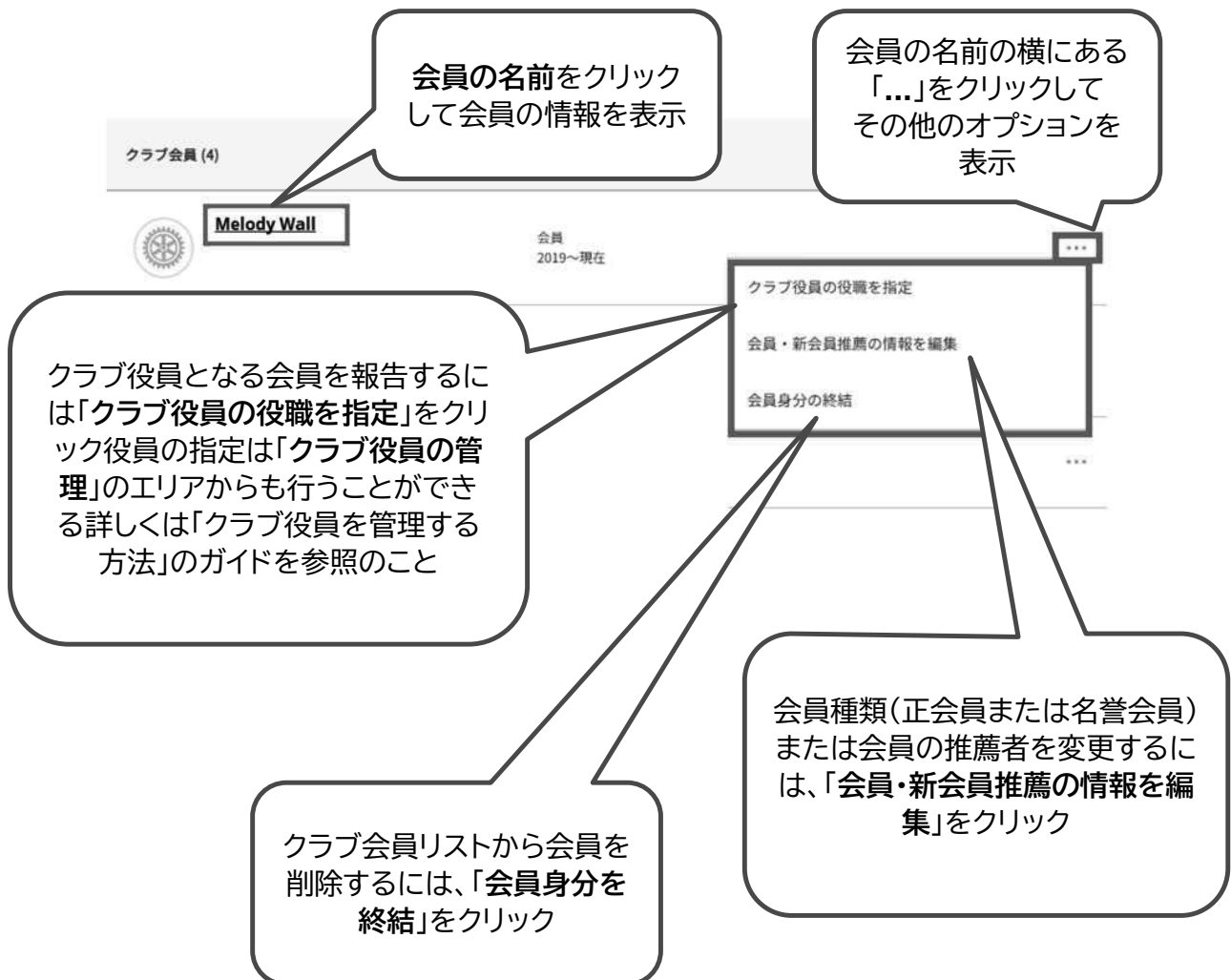
クラブ会員を検索

氏名で検索 Eメールで検索

「クラブ会員」までスクロールダウン

クラブ会員 (4)			役割 ▼	会員としての状況 ▼
	Melody Wall	会員 2019～現在		***
	Edmond Allen	会員 1988～現在		***

会員情報の変更のオプション



会員詳細の変更

クラブ会員 (4)

 Melody Wall	会員	
 Edmond Allen	会員 1988～現在	***
 Toni Ritchie	名誉会員 2013～現在	***

会員の名前をクリック
して会員の情報を表示

連絡先情報

主要なEメール

主要な電話番号

その他の電話番号

主要な住所 (Home)

入力/変更

「入力/変更」をクリック
して会員の情報を変更

変更が済んだら「変更を
保存」をクリック

変更を保存

キャンセル



My ROTARY でクラブ会員を管理する方法 5 | 2023

会員種類と推薦者の変更

クラブ会員 (4) 役割 ▼ 会員としての状況 ▼

	Melody Wall	会員 2019～現在	クラブ役員の役職を指定 会員・新会員推薦の情報を編集 会員身分の終結
	Edmond A		
	Toni Ritchie	2013～現在	

「会員・新会員推薦の情報を編集」をクリック

Evanston

ロータリークラブ

[クラブの詳細](#) [会員](#) [Membership Candidates](#) [財務](#) [レポート](#) [目標](#)

< 戻る | 1/2ステップ

会員情報を変更／修正

 **Melody Wall**
Evanston (ロータリークラブ)
Illinois, United States

名誉会員に変更

会員種類
Member

入会日
21 Feb 2019

推薦者:

Select...

推薦者は2名まで

変更を保存

キャンセル

会員に推薦者がいた場合、リストから名前を二つまで選択可能。入力が済んだら「変更を保存」をクリック



My ROTARY でクラブ会員を管理する方法 6 | 2023

Evanston

ロータリークラブ

クラブの詳細 会員 Membership Candidates 財務 レポート 目標

< 戻る | 1/2ステップ

会員情報を変更／修正



Melody Wall
Evanston (ロータリークラブ)
Illinois, United States

名誉会員に変更

会員種類
Member

入会日
21 Feb 2019

推薦者:

Select...

推薦者は2名まで

変更を保存

キャンセル

「名誉会員に変更」をクリックして、正会員から名誉会員に変更。その後、別のページに移動します。

❗ この会員は今後役職に就くことはできません

名誉会員への変更により、この会員が役員職を務める資格がなくなるほか、現在就いている役職と今後の役職から除外されることになります。

*RI細則第4.050.2項、クラブ定款第7条第6B項

有効日*

11 Aug 2023



会員種類を変更する場合、「有効日」は現在の日付となり、自動的に表示されます。

変更を保存

キャンセル

「変更を保存」をクリック。この変更を行った場合、この会員をロータリーの役職に任命することはできません。



My ROTARY でクラブ会員を管理する方法 7 | 2023

会員の削除

クラブ会員 (4) 役割 ▼ 会員としての状況 ▼

 Melody Wall	会員 2019～現在	***
 Edmond Allen	会員 1988～現在	***
 Toni Ritchie	名誉会員 2013～現在	***

クラブ役員の役職を指定

会員・新会員推薦の情報を編集

会員身分の終結

「会員身分の終結」をクリック

退会の詳細を入力

退会理由と退会日を選び、この情報の使用についてお読みください。

退会日*

2023-08-11

退会日を選択。退会日は
入力時点から前後 30
日まで可能。

退会理由*

終結 - 個人的事情



この情報の使用について

退会会員についてロータリーに提供される情報は、第三者と共有されることはなく、退会理由をより良く理解するために使用されます。また、再入会の機会について元会員に連絡するために使用される場合もあります。ご不明な点は membershipdevelopment@rotary.org 会員増強担当部にお問い合わせください。

ドロップダウンメニューの
印をクリックし、一つお選び
ください。

続ける

キャンセルしてクラブ会員名簿に戻る

入力が済んだら
「続ける」をクリック

退会の詳細を確認

この会員の退会の詳細をご確認ください。

会員名

Melody Wall

退会日

2023-08-11

退会理由

「証明の手続き」のボックスにチェックマークを入れる



証明の手続き*

私は、標準ロータリークラブ定款に準拠してこの人が退会したことを証明します。

「会員身分を終結」をクリック

会員身分を終結

キャンセルしてクラブ会員名簿に戻る

My ROTARY でクラブ役員を 管理する方法



クラブのページを開く

Rotary.org | ブランドリソースセンター | 日本語 | ログイン | アカウント登録

Rotary | My ROTARY | ご寄付 | 入会・参加の方法 | 検索

My ROTARYへようこそ

ログイン／アカウント登録すればパーソナライズされたMy ROTARYをご利用いただけます

[ログイン](#) | [アカウント登録](#)

My ROTARY を開き、ログイン。または、「**アカウント登録**」をクリックしてアカウントを作

ログインして簡単にリソースにアクセス

[ロータリークラブ・セントラル](#) | [補助金センター](#) | [会員・財団に関するレポート](#)



My ROTARY でクラブ役員を管理する方法 1 | 2023



「クラブの情報を
見る」をクリック

Jacobson Stacey さん、こんにちは
プロフィールを見る

Evanston (ロータリー
クラブ)

次回の例会
木曜日 / 12:15

地区番号 6440

地区
6440
ゾーン
29

クラブの情報を 見る →

地区の情報を 見る →

「クラブ役員の管理」のページを開く

Evanston

ロータリークラブ

「会員」のタブを開く

クラブの詳細

会員

Membership Candidates

財務

レポート

目標

所在地
Illinois, United States

地区
6440

加盟日
1920

クラブID
3120

入力/変更

Regular club meeting

使用言語

英語

特記事項

連絡先情報

入力/変更

Evanston

ロータリークラブ

クラブの詳細

会員

Membership Candidates

財務

レポート

目標

クラブ会員についてのご質問は、データサービス部にお問い合わせください。

会員の追加

クラブ役員の管理

会員リストをダウンロード

クラブ会員を検索

氏名で検索

Eメールで検索

検索

「クラブ役員の管理」をクリック

クラブ会員 (43)

役割

会員としての状況



My ROTARY でクラブ役員を管理する方法 3 | 2023

クラブ役員を見る

このページにはクラブの役職のリストが表示され、空席の役職は「未指定」と表示されています。クラブ役員の追加、変更、削除ができるのは、現役員のみです。

[クラブの詳細](#) [会員](#) [Membership Candidates](#) [財務](#) [レポート](#) [目標](#)

[戻る](#)

クラブ役員の管理

各役割を務める会員を選択

任期: 2023-2024 ▼

クラブ役員 (10)

ドロップダウンリスト
で年度を選択



クラブ事務局職員／クラブ常任幹事
未指定



クラブ財団委員長
Percy Harding
開始: 01 Jul 2023 終了: 30 Jun 2024

...



クラブ・ラーニングファシリテーター
未指定



My ROTARY でクラブ役員を管理する方法 4 | 2023

クラブ役員の追加

[戻る](#)

クラブ役員の管理

任期: 2023-2024 ▼

各役割を務める会員を選択

クラブ役員 (10)



クラブ事務局職員／クラブ常任幹事
未指定

「+」マークをクリックし
、この役割に会員を指定



クラブ財団委員長
Percy Harding
開始: 01 Jul 2023 終了: 30 Jun 2024

...



クラブ・ラーニングファシリテーター



My ROTARY でクラブ役員を管理する方法 5 | 2023

[戻る](#) | 1/2ステップ

会員を選択

2023-07-01から2024-06-30までクラブ・ラーニングファシリテーターの役職を務める会員をお選びください。

クラブ会員を検索

氏名で検索

Eメールで検索

Q 検索

氏名またはEメールで会員を検索

クラブ会員 (43)

	Edmond Allen クラブ会長 入会日：2018	選択
	Fay Gibson 入会日：2010	選択
	Oscar Davenport 入会日：2022	選択
	Katrina Patterson クラブ会計 入会日：2018	選択

または、リストをスクロール
ダウンし、会員の名前の横に
ある「**選択**」をクリック



My ROTARY でクラブ役員を管理する方法 6 | 2023

戻る | 2/2ステップ

クラブ・ラーニングファシリテーターの役職を確認

役員

Faye Gibson

会員のEメール*

sampleemail@sampleemail.net

この会員のEメールアドレスは現在有効です

- ❗ クラブ役員のEメールアドレスは、個人のプライバシー設定にかかわらず、ほかのクラブ会員が見ることができます。あなたは、新しいクラブ役員を追加することで、これらの役員が自分の情報が共有されることを認識していることを認めることとなります。

役職

Club Learning Facilitator

任期

2023-2024

開始日

17 Aug 2023



終了日

30 Jun 2024



新役員の開始日、終了日、Eメールアドレスを確認し、

確認

キャンセル

クラブ事務局職員の追加は、2段階ではなく3段階のプロセスとなり、詳細の確認も行う必要があります。これは、会員ではない人をクラブ事務局職員として追加できるため



My ROTARY でクラブ役員を管理する方法 7 | 2023

クラブ役員の変更

クラブの詳細 会員 Membership Candidates 財務 レポート 目標

戻る

クラブ役員の管理

任期: 2023-2024

各役割を務める会員を選択

クラブ役員 (10)



クラブ事務局職員／クラブ常任幹事
未指定



クラブ財団委員長
Percy Harding
開始: 01 Jul 2023 終了: 30 Jun 2024

役職から削除

ほかの人に変更



クラブ・ラーニングファシリテーター
未指定

現役員の横にある「...」
をクリックし、「ほか
の人に変更」をクリッ
ク

戻る | 1/2ステップ

ほかの会員を選ぶ



Percy Harding

クラブ財団委員長

クラブ会員を検索

氏名で検索

Eメールで検索

検索

クラブ会員 (43)



Edmond Allen

クラブ会長

入会日：2018

選択



Fay Gibson

入会日：2010

選択



Oscar Davenport

入会日：2022

選択

この人を指定するには、「**選択**」をクリック。クラブ会員を検索することも可能



My ROTARY でクラブ役員を管理する方法 9 | 2023

クラブ財団委員長の役職を確認

現在任命されている役員

Percy Harding

新たに任命する役員

Edmond Allen

Eメール*

allen.ed@netscape.net

この会員のEメールアドレスは現在有効です

① クラブ役員のEメールアドレスは、個人のプライバシー設定にかかわらず、ほかのクラブ会員が見ることができます。あなたは、新しいクラブ役員を追加することで、これらの役員が自分の情報が共有されることを認識していることを認めることとなります。

役割

クラブ財団委員長

任期

2023-2024

有効日

17 Aug 2023



新委員長の任期開始日
(今日以降) を選択

確認

キャンセル

「確認」をクリック

会員の情報が正しいことを
確認してください。

クラブ役員の削除

クラブの詳細 会員 Membership Candidates 財務 レポート 目標

< 戻る

クラブ役員の管理

任期: 2023-2024 ▼

各役割を務める会員を選択

クラブ役員 (10)

	クラブ事務局職員/クラブ常任幹事 未指定	
	クラブ財団委員長 Percy Harding 開始: 01 Jul 2023 終了: 30 Jun 2024	該当する会員の右にある「...」をクリック 「役職から削除」をクリック 役職から削除 ほかの人に変更
	クラブ・ラーニングファシリテーター 未指定	

Club details Members Membership Candidates Finance Reports Goals

< Back

Remove from the role of Club Foundation Chair

Officer

Melody Wall

Email address

rotarianmwall1905@gmail.com

Role

Club Foundation Chair

Term year

2023-2024

End Date

18 Jul 2023



任期の終了日を設定

「削除」をクリック

REMOVE

CANCEL AND BACK TO CLUB ROSTER

去 11 | 2023

戻る

クラブ役員の管理

各役割を務める会員を選択

終了日がロータリー年度末よりも前である場合、年度の残りの期間にこの役割を務めるほかの会員を指定で

クラブ役員 (10)



クラブ事務局職員/クラブ常任幹事
未指定



クラブ財団委員長

Percy Harding

開始: 01 Jul 2023 終了: 17 Aug 2023



未指定



次のページで、「未指定」の役職の横にある「+」マークをクリックし、ほかの

クラブの詳細を 変更する方法



クラブのページを開く

Rotary.org | ブランドリソースセンター | 日本語 | ログイン | アカウント登録

Rotary | My ROTARY | ご寄付 | 入会・参加の方法 | 検索

My ROTARYへようこそ
ログイン／アカウント登録すればパーソナライズされたMy ROTARYをご利用いただけます

My ROTARYを開き、ログイン。または「アカウント登録」をクリックして、My ROTARY のアカウントを作成

ログイン | アカウント登録

ログインして簡単にリソースにアクセス

ロータリークラブ・セントラル | 補助金センター | 会員・財団に関するレポート





「クラブの情報を見る」をクリック

Parker Stacyさん、こんにちは
プロフィールを見る

Evanston (ロータリークラブ)
次回の例会
木曜日 / 12:15
クラブの情報を見る →

地区番号 6440
地区
6440
ゾーン
29
地区の情報を見る →

クラブの詳細 会員 Membership Candidates 財務 レポート 目標

所在地	地区	加盟日	クラブID
Illinois, United States	6440	1920	3120

連絡先情報 入力/変更

Eメールアドレス
なし

電話番号
+1 8478641101

FAX番号
なし

ウェブサイト
http://www.evanstonrotary.org

ロータリーでの使用言語
English

郵便先住所
Rotary Club, P.O. Box 84
Evanston, 60204-0084, United States
Illinois

Regular club meeting
使用言語
英語
特記事項
Take the main hall to the second room on the left.
Evanston, 60201, United States
Illinois
+ 例会を追加

クラブの詳細(連絡先、例会曜日と場所、役員など)をここで見るができます。

スポンサー

入力・変更不可

スポンサークラブ

通称

Chicago Lakeshore (ローターアクトクラブ)

Sponsor of

正会員

[Evanston Lighthouse \(ロータリークラブ\)](#)

通称

Chicago Lakeshore (ローターアクトクラブ)

クラブ役員 >

クラブ会長



Melody Wall

クラブ会員増強委員長



Toni Ritchie

クラブ・ラーニングファシリテーター



Edmond Allen

クラブデータ管理システム

入力/変更

業者

ClubRunner

Swiss RCMS - SEMDA



クラブの詳細を変更する方法 3 | 2023

例会詳細の入力／変更

✎ 入力／変更

Regular club meeting

使用言語
英語

特記事項
Take the main hall to the second room on the

例会日時と頻度
木曜日 / 12:15
2nd & 4th Thursdays

例会場所（直接会う例会）
One Rotary Center

1560 Sherman Avenue
Rotary Conference Center 1st Floor
Evanston, 60201, United States
Illinois

「入力／変更」をクリックし、例会の情報を入力／変更

+ 例会を追加

例会を変更

概要

例会登録名

Regular club m

使用言語*

英語

特記事項

Take the main hall to the second floor on the left.

必要に応じて情報
を入力／変更

ドロップダウンのマーク
をクリックして、例会
での使用言語を選択

必要に応じて、例
会に関するそのほ
かの詳細を入力

例会日時と頻度

例会日*

木曜日

頻度

2nd & 4th Thursdays

時間（例：「12:30」）*

12:15

「頻度」の欄に例会の
頻度を入力



クラブの詳細を変更する方法 5 | 2023

例会場所

例会の形式*

直接対面式

ドロップダウンのマークをクリックして、例会の形式を選択(直接対面式、オンライン、両方)

例会場所を定期的に変更またはローテーション

開催場所の名称

One Rotary Center

例会場所が定期的に変更される場合は、ここをクリック

国/地域*

United States

市市区*

Evanston

都道府県*

Illinois

郵便番号*

60201

入力/変更後、「変更を保存」をクリック

変更を保存

キャンセル

例会の追加

 入力/変更

Regular club meeting

使用言語
英語

特記事項
Take the main hall to the second room on the left.

例会日時と頻度
木曜日 / 12:15
2nd & 4th Thursdays

例会場所（直接会う例会）
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Rotary Conference Center 1st Floor
Evanston, 60201, United States
Illinois

 例会を追加

クラブが二つ以上の形式で例会を行っている場合、「+ 例会を追加」をクリック

新しい例会を追加

概要

例会の詳細を追加します。

例会登録名

使用言語*

 | ▼

特記事項

例会日時と頻度

例会日*

 | ▼

頻度

時間（例：「12:30」）*



クラブの詳細を変更する方法 8 | 2023

例会場所

例会の形式*

Select... | v

変更を保存 キャンセル

入力／変更後、「変更を保存」をクリック
必要に応じて、「+ 例会を追加」をクリックしてほかの例会を追加

★My ROTARY からクラブ事務局員の任命方法

RI へ報告済みのクラブ役員の方が My ROTARY にログインします。

(クラブ会長、幹事、会計、会員増強委員長、財団委員長、奉仕プロジェクト委員長、公共イメージ委員長、ラーニングファシリテーター、副会長)

1. トップページの写真の下、クラブの中の「クラブの情報を見る →」をクリックします。



↓

2. 上に並んでいる項目の「会員」をクリックします。



↓

3. 「クラブ役員の管理」をクリックします。



↓

4. 該当年度の「クラブ事務局員／クラブ常任幹事」の右側の⊕をクリックします。



↓

5. 新たに追加：クラブ事務局員／クラブ常任幹事をクリックします。



↓

6. Eメール、名および、姓の各項目に任命される方の情報をご入力し、検索をクリックします。

戻る | 2/3ステップ

新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事

まず、この人がすでにロータリーのデータベースに登録されているかどうかを確認してください。この人に関する情報を以下に入力し、検索してください（少なくとも一つ入力する必要があります）。

このフォームにはローマ字のみでご記入ください。

Eメール

会員ID

名

姓

検索

↓

7. 何名か検索される方がいますが、一番下に出てくる、新たに追加：クラブ事務局員／クラブ常任幹事をクリックします。※すでに My ROTARY のアカウントを作成されている場合はその方が検索されます。

ページ 1 ▼

検索した人が結果に表示されない場合、お名前のローマ字表記を確認した上でもう一度お試しください。または、この人を新しいクラブ事務局職員／クラブ常任幹事として追加できます。

新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事

キャンセル

↓

8. クラブ事務局職員／クラブ常任幹事の情報を入力します。

一番上の「氏名」の項目以外はすべて半角アルファベットでご入力ください。

* のマークがある箇所は入力必須です。

ページ最下部の「続ける」がクリックできない場合は、半角以外の文字、スペースが含まれている可能性がございます。

[戻る](#) | 2/3ステップ

新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事

氏名*

日本名は漢字（姓と名の間に全角スペース）、外国名は英字または自国の使用文字で入力

敬称（Mr. Dr.など）

敬称（Mr. Dr.など）

名*

この欄は半角ローマ字のみでご入力ください。

ミドルネーム（日本名の場合は入力不要）

次年度事務局継続登録補足

過去、現在の事務局員も、次年度の事務局員(Club Executive Secretary/Director)として下記のお手順でご選択いただけます。

My ROTARY→ホーム→私のクラブ→会員→クラブ役員の管理→年度を選択し、Club Executive Secretary/Director の『+』をクリック

クラブ役員の管理

任期: 2023-2024 ▼

各役割を務める会員を選択

クラブ役員 (8)



CLUB EXECUTIVE SECRETARY/DIRECTOR
未指定



会員リスト上部の元事務局職員/常任幹事をクリックすると、非会員の過去/現在の事務局が表示されます。

クラブ会員を検索

クラブ会員 (81) **元事務局職員／常任幹事 (1)**

★My ROTARY からクラブ事務局員の変更方法

RI へ報告済みのクラブ役員の方が My ROTARY にログインします。

(クラブ会長、幹事、会計、会員増強委員長、財団委員長、奉仕プロジェクト委員長、公共イメージ委員長、ラーニングファシリテーター、副会長)

1. トップページの写真の下、クラブの中の「クラブの情報を見る →」をクリックします。



↓

2. 上に並んでいる項目の「会員」をクリックします。



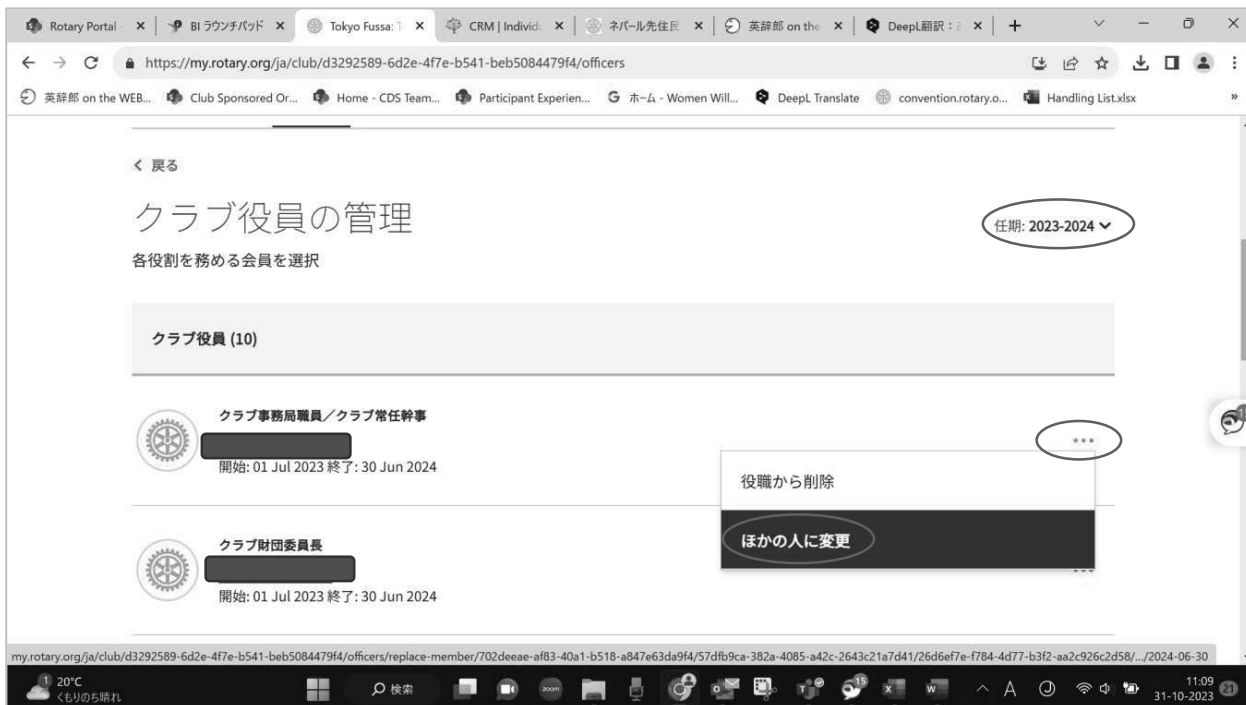
↓

3. 「クラブ役員管理」をクリックします。



↓

4. 該当年度、すでに任命されている「クラブ事務局員／クラブ常任幹事」の右側の・・・をクリックし、「ほかの人に変更」を選択します。



↓

5. 新たに追加：クラブ事務局員／クラブ常任幹事をクリックします。



↓

6. Eメール、名および、姓の各項目に任命される方の情報をご入力し、検索をクリックします。

戻る | 2/3ステップ

新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事

まず、この人がすでにロータリーのデータベースに登録されているかどうかを確認してください。この人に関する情報を以下に入力し、検索してください（少なくとも一つ入力する必要があります）。

このフォームにはローマ字のみでご記入ください。

Eメール

会員ID

名

姓

検索

↓

7. 何名か検索される方がいますが、一番下に出てくる、新たに追加：クラブ事務局員／クラブ常任幹事をクリックします。※すでに My ROTARY のアカウントを作成されている場合はその方が検索されます。

ページ 1 ▼

検索した人が結果に表示されない場合、お名前のローマ字表記を確認した上でもう一度お試しください。または、この人を新しいクラブ事務局職員／クラブ常任幹事として追加できます。

新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事

キャンセル

↓

8. クラブ事務局職員／クラブ常任幹事の情報を入力します。

一番上の「氏名」の項目以外はすべて半角アルファベットでご入力ください。

* のマークがある箇所は入力必須です。

ページ最下部の「続ける」がクリックできない場合は、半角以外の文字、スペースが含まれている可能性がございます。

[戻る](#) | 2/3ステップ

新たに追加：クラブ事務局職員／クラブ常任幹事

氏名*

日本名は漢字（姓と名の間に全角スペース）、外国名は英字または自国の使用文字で入力

敬称（Mr. Dr.など）

敬称（Mr. Dr.など）

名*

この欄は半角ローマ字のみでご入力ください。

ミドルネーム（日本名の場合は入力不要）

国際ロータリー第2800地区 2025-2026年度 上期行事予定表

2025年

2025年

2025年

7月

8月

9月

2025.5.29

日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事
1	火	ガバナー会議① ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	1	金	G公式訪問(酒田中央) 酒田市長・鶴岡市長表敬訪問 第1グループガバナー歓迎会	1	月	G公式訪問(天童西) 天童市長表敬訪問
2	水		2	土	AG研修会①(GE)	2	火	
3	木		3	日		3	水	G公式訪問(小国)
4	金		4	月		4	木	G公式訪問(高畠) 高畠町長表敬訪問
5	土		5	火	G公式訪問(余目) 庄内町長表敬訪問	5	金	
6	日		6	水	G公式訪問(鶴岡4RC) 鶴岡4RC合同ガバナー歓迎会	6	土	D2780地区大会(神奈川) ⇕
7	月		7	木	G公式訪問(東根) 東根市長表敬訪問	7	日	青少年交換委員会・オリエンテーション②
8	火		8	金		8	月	G公式訪問(東根中央) GELS#1 ⇕
9	水	山形県知事・山形新聞社表敬訪問	9	土		9	火	G公式訪問(南陽東) ⇕
10	木		10	日		10	水	G公式訪問(天童東) 地区ラーニングファシリテーターのためのセミナー
11	金		11	月	(山の日)	11	木	
12	土	青少年交換委員会・オリエンテーション①	12	火		12	金	
13	日		13	水		13	土	米山交流会・カウンセラー研修会 ⇕
14	月		14	木		14	日	
15	火		15	金		15	月	(敬老の日)
16	水	インターアクト連絡協議会①	16	土		16	火	G公式訪問(村山)
17	木		17	日		17	水	
18	金		18	月		18	木	
19	土	米山奨学・米山学友セミナー	19	火		19	金	G公式訪問(天童)
20	日		20	水	G公式訪問(尾花沢中央)	20	土	AG研修会②(GE)
21	月	(海の日)	21	木		21	日	
22	火		22	金		22	月	
23	水		23	土		23	火	(秋分の日)チャリティゴルフコンペ
24	木	G公式訪問(白鷹)	24	日		24	水	G公式訪問(山形)
25	金		25	月		25	木	G公式訪問(新庄)
26	土		26	火		26	金	
27	日		27	水	G公式訪問(南陽・南陽臨雲)	27	土	D2550地区大会(栃木) ⇕
28	月	G公式訪問(酒田スワン・酒田湊)	28	木		28	日	
29	火		29	金	G公式訪問(米沢4RC) 米沢市長・山形新聞置賜総支社表敬訪問	29	月	G公式訪問(中山)
30	水	G公式訪問(酒田・酒田東)	30	土		30	火	G公式訪問(山形中央)
31	木		31	日				
その他の行事		母子の健康月間	その他の行事		会員増強・新クラブ結成推進月間	その他の行事		基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間(日本独自)

国際ロータリー第2800地区 2025-2026年度 上期行事予定表

2025年

2025年

2025年

10月

11月

12月

2025.5.29

日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事
1	水	G公式訪問(長井・長井中央)	1	土		1	月	G公式訪問(河北)
2	木	G公式訪問(尾花沢)	2	日		2	火	
3	金		3	月	(文化の日)	3	水	第5グループ 伊藤GEを励ます会
4	土	青少年交換委員会・オリエンテーション③	4	火		4	木	
5	日	ロータリー奉仕デー(第1G)	5	水		5	金	
6	月	G公式訪問(山形西)	6	木		6	土	地区チームラーニングセミナー①(GE)
7	火	G公式訪問(最上)	7	金		7	日	
8	水		8	土	よねやまナイト in 寒河江 2800地区・地区大会(寒河江市)	8	月	
9	木	G公式訪問(新庄あじさい)	9	日		9	火	
10	金		10	月		10	水	
11	土	D2790地区大会(千葉)	11	火	G公式訪問(大江)	11	木	
12	日		12	水		12	金	
13	月	(スポーツの日)	13	木	G公式訪問(寒河江)	13	土	米山奨学生選考試験
14	火	G公式訪問(山辺)	14	金		14	日	
15	水	G公式訪問(村山ローズ)	15	土	AG研修会③(GE)	15	月	
16	木		16	日		16	火	
17	金	G公式訪問(山形東)	17	月	ロータリー財団地域セミナー(横浜)	17	水	
18	土	東根中央RC 35周年記念式典	18	火	ガバナー会議②・GELS#2・GNLS メジャードナー午餐会(横浜)	18	木	
19	日		19	水	第54回ロータリー研究会(横浜)	19	金	
20	月	G公式訪問(山形イブニング)	20	木		20	土	青少年交換委員会・オリエンテーション④
21	火	G公式訪問(山形南)	21	金		21	日	
22	水	G公式訪問(上山) 上山市長表敬訪問	22	土		22	月	
23	木		23	日	(勤労感謝の日)	23	火	
24	金		24	月	(振替休日)	24	水	
25	土	D2530地区大会(福島)	25	火	G公式訪問(寒河江さくらんぼ)	25	木	
26	日		26	水		26	金	
27	月	G公式訪問(西川月山)	27	木		27	土	
28	火		28	金		28	日	
29	水		29	土	D2660地区大会(大阪北部)	29	月	
30	木	G公式訪問(山形北)	30	日		30	火	
31	金					31	水	
その他の行事	地域社会の経済発展月間 米山月間(日本独自)		その他の行事	ロータリー財団月間		その他の行事	疾病予防と治療月間	

国際ロータリー第2800地区 2025-2026年度 下期行事予定表

2026年

2026年

2026年

1月

2月

3月

2025.5.29

日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事
1	木	(元日)	1	日		1	日	
2	金		2	月		2	月	
3	土		3	火		3	火	
4	日		4	水		4	水	
5	月		5	木		5	木	
6	火		6	金		6	金	
7	水		7	土	米山奨学生歓送会	7	土	会長エレクトラーニングセミナー(PELS)GE
8	木		8	日		8	日	
9	金		9	月		9	月	
10	土	青少年交換委員会・オリエンテーション⑤	10	火		10	火	
11	日	国際協議会(米国フロリダ州オーランド)	11	水	(建国記念日)	11	水	
12	月	(成人の日)	12	木		12	木	
13	火		13	金		13	金	第1グループ IM
14	水		14	土	地区チームラーニングセミナー②(GE)	14	土	
15	木		15	日		15	日	
16	金		16	月		16	月	
17	土		17	火		17	火	
18	日		18	水		18	水	
19	月		19	木		19	木	
20	火		20	金		20	金	(春分の日)
21	水		21	土	第5グループ IM	21	土	
22	木		22	日		22	日	
23	金		23	月	(天皇誕生日)	23	月	
24	土	青少年交換多地区合同ウインターキャンプ	24	火		24	火	
25	日		25	水		25	水	
26	月		26	木		26	木	
27	火		27	金	D2750地区大会(東京)	27	金	
28	水		28	土		28	土	
29	木					29	日	
30	金					30	月	
31	土	R財団補助金管理セミナー(GE)				31	火	
その他の行事		職業奉仕月間	その他の行事		平和構築と紛争予防月間	その他の行事		水と衛生月間

国際ロータリー第2800地区 2025-2026年度 下期行事予定表

2026年

2026年

2026年

4月

5月

6月

2025.5.29

日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事
1	水		1	金		1	月	
2	木		2	土		2	火	
3	金		3	日	(憲法記念日)	3	水	
4	土	米山奨学オリエンテーション カウンセラー説明会	4	月	(みどりの日)	4	木	
5	日		5	火	(こどもの日)	5	金	
6	月		6	水	(振替休日)	6	土	
7	火		7	木		7	日	
8	水		8	金		8	月	
9	木		9	土	第13回全国IA研究会 福島会議	9	火	
10	金		10	日		10	水	
11	土	地区研修・協議会(GE) 第18回全国RYLA研究会(大分会議)	11	月		11	木	
12	日		12	火		12	金	
13	月		13	水		13	土	国際大会(台北・台湾)
14	火		14	木		14	日	
15	水		15	金		15	月	
16	木		16	土	米山学友会総会	16	火	
17	金		17	日		17	水	
18	土	鶴岡西RC 60周年記念式典	18	月		18	木	
19	日		19	火		19	金	
20	月		20	水		20	土	青少年交換委員会・オリエンテーション⑦
21	火		21	木		21	日	
22	水		22	金		22	月	
23	木		23	土	青少年交換委員会・オリエンテーション⑥	23	火	
24	金		24	日	白鷹RC 60周年記念式典	24	水	
25	土		25	月		25	木	
26	日	クラブ活性化セミナー(東京)	26	火		26	金	
27	月		27	水		27	土	
28	火		28	木		28	日	
29	水	(昭和の日)	29	金	第29回全国RYE研究会 福岡会議	29	月	
30	木		30	土		30	火	
			31	日				
その他の 行事		環境月間	その他の 行事		青少年奉仕月間	その他の 行事		ロータリー親睦活動月間



[illegible]

2025－2026年度 国際ロータリー第2800地区 組織図

2025年7月1日付

R I 会長	マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ	(ブラジル サンパウロ)
R I 理事	水野 功	(東京荒火野)
規定審議会代表議員	鈴木 一作	(寒河江)
規定審議会補欠議員	長谷川 憲治	(山形)
ロータリー日本財団理事	池田 徳博	(鶴岡西)
ロータリー日本財団評議員	石黒 慶一	(鶴岡西)
米山記念奨学会理事	大久保 章宏	(山形南)
米山記念奨学会評議委員	齋藤 榮助	(米沢中央)
R I J Y E M社員	佐藤 孝子	(鶴岡)
R I J Y E M研修委員	小松 栄一	(寒河江)
翻訳委員会アドバイザー	石黒 慶一	(鶴岡西)
地区行動計画推進リーダー	伊藤 三之	(山形北)
ロータリー平和センター・ホストエリア・広報アンバサダー	伊藤 三之	(山形北)

ガバナー補佐		
担当グループ	担当クラブ	
1	池田 健一 (酒田中央)	酒田・酒田東 酒田中央・酒田スワン・酒田湊
2	西川 富美子 (鶴岡)	鶴岡・鶴岡西・余目 鶴岡東・鶴岡南
3	須藤 智 (天童)	天童・東根・天童東 天童西・東根中央
4	小室 淳 (村山ローズ)	村山・新庄・尾花沢・最上・尾花沢中央 村山ローズ・新庄あじさい
5	和田 義弘 (河北)	寒河江・大江・河北 寒河江さくらんぼ・西川月山
6	伊藤 明彦 (山形北)	山形・山形北・山辺 山形南・中山
7	枝松 祐子 (上山)	山形西・上山・山形東 山形中央・山形イブニング
8	金子 良弘 (高畠)	米沢・米沢上杉・高畠 米沢中央・米沢おしょうしな
9	田中 元 (長井中央)	長井・南陽・白鷹・小国 南陽東・長井中央・南陽臨雲

戦略計画委員会		
委員長(直前G)	芳賀 康雄	(白鷹)
ガバナーエレクト	伊藤 修二	(山形)
ガバナーノミニ	工藤亜紀子	(酒田東)
地区幹事	國井 晴彦	(寒河江)
直前地区幹事	江口 俊雄	(白鷹)
次期地区幹事	和田 宏司	(山形)

災害特別委員会		
委員長(直前G)	芳賀 康雄	(白鷹)
社会奉仕委員長(PG)	齋藤 榮助	(米沢中央)
バストガバナー	佐藤 孝子	(鶴岡)
バストガバナー	伊藤 三之	(山形北)

諮問委員会		
G	小松 栄一	(寒河江)
直前G	芳賀 康雄	(白鷹)
PG	遠藤栄次郎	(山形西)
PG	安孫子貞夫	(寒河江)
PG	藤川 享胤	(鶴岡)
PG	野々村政昭	(山形)
PG	石黒 慶一	(鶴岡西)
PG	大友 恒則	(米沢中央)
PG	武田 和夫	(山形南)
PG	佐藤 豊彦	(天童)
PG	細谷 伸夫	(山形西)
PG	和田 廣	(南陽東)
PG	池田 徳博	(鶴岡西)
PG	酒井 彰	(米沢上杉)
PG	長谷川憲治	(山形)
PG	鈴木 一作	(寒河江)
PG	上林 直樹	(酒田中央)
PG	大久保章宏	(山形南)
PG	齋藤 榮助	(米沢中央)
PG	矢口 信哉	(東根)
PG	佐藤 孝子	(鶴岡)
PG	伊藤 三之	(山形北)
GE	伊藤 修二	(山形)
GN	工藤亜紀子	(酒田東)

地区大会		
実行委員長	安藤 博章	(寒河江)
副実行委員長	秋場 秀俊	(寒河江)
地区大会(式典部会)	遠藤 伸一	(寒河江)
地区大会(総務部会)	沖津 博	(寒河江)
地区大会(懇親部会)	佐藤 敏	(寒河江)
協 力	大江RC・河北RC 寒河江さくらんぼRC・西川月山RC	
実行委員	寒河江RC	

世界大会参加推進委員	芳賀 康雄	(白鷹)
------------	-------	------

危機管理委員会		
委員長(直前G)	芳賀 康雄	(白鷹)
ガバナーエレクト	伊藤 修二	(山形)
ガバナーノミニ	工藤亜紀子	(酒田東)
弁護士	池田 徳博	(鶴岡西)
医療関係者	小松 栄一	(寒河江)
地区幹事	國井 晴彦	(寒河江)
青少年奉仕委員長	大滝 正博	(余目)
青少年交換委員長	大泉みどり	(大江)
RYLA委員長	朴 文秀	(鶴岡)
米山奨学・米山学友委員長	田中 隆一	(米沢)
社会奉仕委員長(PG)	齋藤 榮助	(米沢中央)
R-RI-財団委員長(PG)	大久保彰宏	(山形南)
<外部有識者>		
警察関係	四釜 明	
ｽﾍﾞｲ関係	長谷川雅彦	
行政関係	小松 行信	

青少年保護役員	池田 徳博	(鶴岡西)
---------	-------	-------

地区委員会

クラブ奉仕 アドバイザー PG 芳賀 康雄 (白鷹)	会員増強 アドバイザー PG 上林 直樹 (酒田中央)	職業奉仕 アドバイザー PG 伊藤 三之 (山形北)	青少年奉仕 アドバイザー PG 佐藤 孝子 (鶴岡)	ローターアクト アドバイザー PG 佐藤 孝子 (鶴岡)	米山奨学・米山学友 アドバイザー PG 矢口 信哉 (東根)	社会奉仕委員会 社会奉仕委員長 PG ○齋藤 榮助 (米沢中央)	ロータリー財団委員会 ロータリー財団委員長PG ○ 大久保彰宏 (山形南)
----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	------------------------------------	--------------------------------------	--	---

クラブ奉仕委員会
○高嶋 俊幸 (山形西)
阿部 和宏 (鶴岡東)
大飼 悠平 (寒河江さくらんぼ)
武田 元裕 (山形西)
木原 大樹 (米沢上杉)
本田 孝 (山形)
ロータリー情報委員会
○平山 順一 (米沢中央)
日下部 大 (寒河江さくらんぼ)
加藤 光 (米沢中央)

会員増強委員会
○赤塚 弘実 (天童東)
緑 英樹 (天童東)
押野 一雄 (西川月山)
山科 専一 (山形北)
酒井 仁 (米沢上杉)
齋藤 孝信 (米沢中央)
近藤 英雄 (山形)
公共イメージ委員会
○伊勢 博 (東根)
今野 忠博 (天童)
高橋 竹夫 (酒田中央)
古川 光伸 (山形北)
川島 優史 (酒田RAC)

職業奉仕委員会
○横山 仁 (南陽東)
佐藤 典子 (酒田東)
楡引 柳一 (酒田中央)
黒沼 建一 (東根中央)
長沼 建 (新庄)
奥山 英幸 (河北)
伊藤 茂 (寒河江さくらんぼ)
手塚 孝樹 (山形)
須藤 雅人 (山形北)
高橋 恭治 (山形中央)
高橋 雅明 (高畠)
石井 宏幸 (米沢中央)

青少年奉仕委員会
○大滝 正博 (余目)
遠藤 伸一 (寒河江)

地区ローターアクト代表
春日 七虹 (西村山RAC)
ローターアクト委員会
○本間 安信 (山形南)
辻 博智 (鶴岡西)
伊藤 篤市 (大江)
櫻井 晴 (山形北)
青柳 紀子 (山形中央)
伊藤 克也 (長井)
梅津陽一郎 (高畠)

米山奨学・米山学友委員会
○田中 隆一 (米沢)
芦野 茂 (山形西)
庄司 豊 (酒田湊)
香澤 裕子 (天童)
矢口 匡彦 (東根)
伊藤 誠 (山形北)
高橋 章 (米沢)
今野 正明 (白鷹)
熊谷 昌和 (山形南)

地域奉仕委員会
○佐藤 昌則 (酒田中央)
庄司 和文 (酒田中央)
三浦孝一郎 (山形北)
原田 久雄 (山形西)

国際奉仕・ロータリー学友委員会
○武山 茂 (天童東)
高橋 了 (酒田東)
野川 晶弘 (天童東)
佐藤 祐樹 (鶴岡RAC)
八織 佳史 (山形東)

補助金・奉仕プロジェクト委員会
○安孫子俊彦 (山形東)
国際奉仕委員長
地域奉仕委員長
工藤 和夫 (山形)

資金推進・管理委員会 (平和フェロー・ポリオプラス)
○小野 幸作 (寒河江)

監査委員会
○芳賀 康雄 (白鷹)
阿部 清 (寒河江)
押野 正徳 (山形)

インターアクト委員会
○佐藤 一嘉 (鶴岡西)
庄司 武晴 (余目)
齋藤 雄介 (鶴岡東)
村上 学 (新庄)
豊野 宏司 (米沢)
佐藤 公啓 (山形)

RYLA委員会
○朴 文秀 (鶴岡)
後藤 洋一 (鶴岡南)
高橋 豊 (山形イブニング)

青少年交換委員会
○大泉みどり (大江)
佐藤 聡 (鶴岡南)
堀米 淑子 (酒田スワン)
沼澤 紘一 (新庄あじさい)
菅野 章裕 (西川月山)
須貝 弘和 (白鷹)
佐藤 啓 (山形西)

<備考>

① 「○」は委員長を表します。

② G、GE、GNは、全ての地区委員会の職権上のリーダーです。

③ 従来の「地区研修リーダー」という呼称が「地区ラーニングファシリテーター」に変更になりました。

国際ロータリー関連 連絡先一覧

国際ロータリー本部 Rotary International One Rotary Center

1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, USA

データサービス部 E-mail data@rotary.org

国際ロータリー日本事務所

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 24F

業務時間 9:30~17:30 <https://my.rotary.org/ja> Fax 共通番号 03-5439-0405

クラブ・地区支援室（国際ロータリーと国内クラブおよび地区との連絡事務）

TEL 03-5439-5800 E-mail rijapan@rotary.org

財団室（ロータリー財団と国内クラブおよび地区との連絡事務・認証処理）

TEL 03-5439-5805 E-mail RIJPN.TRF@rotary.org

経理室（国際ロータリーおよびロータリー財団に関する入出金管理）

TEL 03-5439-5803 E-mail RIJPN.Finance@rotary.org

業務推進（国際ロータリーおよびロータリー財団の取り扱う資料に関する問い合わせ）

TEL 03-5439-5802 E-mail RIJPN.PI@rotary.org

公益財団法人 ロータリー日本財団

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 24F

国際ロータリー日本事務局内

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

TEL 03-3434-8681 Fax 03-3578-8281 E-mail mail@rotary-yoneyama.or.jp

米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1 TEL 055-986-2946 Fax 055-989-5101

<https://yoneyama-umekichi.jp/>

ガバナー会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F

TEL 03-3433-6497 Fax 03-3433-7395 E-mail govkai@orange.ocn.ne.jp

一般社団法人 国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構（RIJYEM）

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F <https://rijyec.org/>

TEL 03-6431-8106 Fax 03-6431-8107 E-mail rijyem@air.ocn.ne.jp

ロータリーの友

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F

TEL 03-3436-6651 Fax 03-3436-5956 <https://rotary-no-tomo.jp/>

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリー文庫

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-16 第3小森谷ビル別館 6階

TEL 03-3433-6456 Fax 03-3459-7506 <https://www.rotary-bunko.gr.jp/>

E-mail rotary-bunko@msj.biglobe.ne.jp

文庫にデータ送付（電子データアップロードURL）<https://www.dropbox.com/request/zbiF1uogq7EthIRnxY14>

会場案内図

※別館 1 階で分科会を行う方は、一度外に出てご移動下さい。

※別館 2 階で分科会を行う方は、ロビー階段から 2 階へご移動下さい。

